京城日報 夕刊
一月三十日(木)
編輯兼印刷人 … 發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

高級醬油 味噌 フジチユー 大田 辻謹之助醸造

軍縮會議

佛國主張を引込め 艦種別に依り討議

條件附で英國に讓る ▽―英佛妥協成る

【ロンドン廿九日發】信ずべき英佛筋よりの報道によれば、英佛全權の努力の結果、假妥協案成り、佛國は總噸數を基礎として討議する主張を一先づ引込め、驅逐艦及び輕巡洋艦を一纏めとして討議することを條件として、英國の希望する艦種別に依り討議進行に同意することゝなつた由である。右妥協案は二十九日夜マック首相が下院において行つた日、米、伊各國全權との會見において右三國の贊成を得、從つて三十日の會議の席上で正式決定を見るに至るであらうと觀測されてゐる

三國の諒解を求む

日、米、伊全權を各別に招き マック首相から

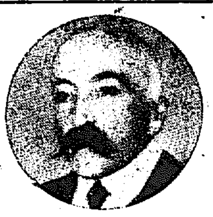
【ロンドン廿九日發聯合】マクドナルド英國首相は廿九日午後五時三十分米國首席全權スチムソン氏、同六時十五分若槻我首席全權、同七時伊國首席全權グランヂ氏と英國下院の總理大臣室で會見した。右は英佛交渉經過につき報告協議せるものであると英國側で發表した

マック首相と若槻全權の會見

【ロンドン廿九日發聯合】英國下院首相室におけるマック首相と若槻全權の會見は午後六時十五分から同七時におよんだものであるが、その內容はマック首相から三十日の第二次總會の議事進行に關し諒解を求め英佛間に進捗を見た諒解方法に關する妥協案につき日本側の諒解を求めたものである

日佛全權の會見

レーグ氏若槻全權を訪問 意見の一致を圖る



【ロンドン廿九日發聯合】佛國全權レーグ氏は二十九日午前十時三十分若槻全權を訪問し會談三十分におよんだが、同氏退出後若槻全權は左の如く語つた
レーグ氏は會議のために努力せるものだが話は補助艦制限の問題等に關し兩國の意見を一致させる點にも及んだ
なほ若槻全權は午後一時首相官邸でマック首相と午餐を共にした(寫眞はレーグ氏)

比率先決の主張を伊國撤回

目下の空氣では提出に不適當だと

【ロンドン廿九日發電】イタリー全權は三十日の全體總會において比率問題先決案を持出すはずであつたが、會議目下の狀勢がかゝる議案を提出するには不適當なりとの意見に動かされ、右提案を他日に保留することゝし三十日一まづ撤回の聲明をなすことに決定したと傳聞す

日本の要求 下交渉相當進む

下交渉の纏つたものから議題とする

【ロンドン廿九日發聯合】軍縮會議の決定に關しては三十日の會議において先づ一般問題として巡洋艦噸數方式に關する議論を交換するのみで、その他の議案は各國間に下交渉纏まり次第その都度全體總會をひらき同一委員會に附託して議了する順序で、從つて

西班牙の獨裁政治

◇―崩壞の時來る

【マドリッド廿九日發電】八年にわたるデ・リヴエラの獨裁政治が遂に崩壞した、二十八日夜の市中は非常な騷ぎで學生は隊伍をくみ「打倒獨裁政治」「共和政治萬歲」を絶叫しつゝ市中をねりあるき、各所で警官隊と衝突し騷狂せる學生は遂にカトリック系新聞デ・バート社の新聞販賣所に放火し、市中央のカフェー、倶樂部に亂入し惡罵を浴びせた。なほバルセロナにも同樣の騷ぎがあつた。(寫眞は令孃に挾まれたリヴエラ氏)

五個國全權午餐會

【ロンドン廿九日發電】日、英、米、佛、伊五ケ國全權は二十九日正午ダウニング街英國首相官邸に集まり午餐を共にした

全權動かず

【ロンドン廿九日發聯合】第二次總會を明日に控へた廿九日はたゞ今のところ全權連の會合約束は一もなく至つて平穩だが、米國首席全權スチムソン氏が本日首相官邸にマック首相を訪問し親く午餐を共にする約束があるのみである

交渉を重ね、すでに英米に對し要求內容およびその理由論據等一切殘らず述べつくしあるは既報の通りである。二十九日マック首相と我全權の意見交換、續いて齋藤クレーギー兩氏の協議も日英間の意見懸隔を緩和せんと下交渉を重ねたものであり、漸次日、英、米間に下交渉を見る形勢である

日英會見

顧問、隨員 齋藤、クレーギー兩氏

【ロンドン廿九日發聯合】日英兩國全權の二十八日會合で決定した齋藤外務部長および英國外務省米國局長クレーギー兩氏の會見は二十九日午前十一時三十分より首相官邸で行はれ約一時間でおはつたが、兩氏が特に會見せるゆゑんは首席全權のみでは互ひに話が堅くなるので下僚のものが打解けて話合つて居る間に互ひの肚の中も明瞭にわかり、それを基礎にして更に首席が會見するといふ段取りである

策戰の裏を搔かれては大變

政友會の策戰を警戒して 與黨極力濫立防止

【東京電話】政府與黨では過般來撤密を目指して第四回公認發表を爲し鋭意調整中であるが、一方與黨を惱みに立候補せんとするもの非常に多いのに反し政友會は未だ一名の公認を發表せず、民政黨候補を見て策戰の裏を搔き當選確實の見込みある者のみを公認せんとして居る堅實なる策戰振に出し與黨は七顚子に候補濫立し各支部においても候補を整理せず自由競爭をなさしめんとする如き傾向あり、かくの如き政友會の堅實な陣立に對抗するには頗る不利なるものあるため政府與黨首腦部は非常に憂慮して調子を引締め候補整理まで必要を排せねばならぬといふので、政友會の策戰を警戒し候補濫立に對しては黨の威力を示し候補者の整理をなすといふ方針で進むとなる模樣である

二月より第一期戰

全國に大遊說 政友會の計畫

【東京電話】政友會は大遊說の綱領に基づき政策本位の言論戰をもつて臨む方針で、七大政策の具體案もすでに決定し三十日正式發表をなすはずであるが、二月初めより第一期戰に入り全國大遊說を行ふ

刑事被告人と立候補問題

何等進んで干涉はしない 與黨協議の上決定

【東京電話】いはゆる刑事被告人の公認問題につき與論の反響漸く高まり政府當局の硬論に鑑み政府與黨ではこれを制御すとか自ら積極的に辭退せしむるなどの說はあつたのに對し、與黨では協議の結果、かゝることは際にする宣言に過ぎず與黨としてはすでに公認せる候補者等に對し何等進んで干涉するが如き方針をとらぬといふことに決した

被告を持上ぐる者は容赦なく檢擧せよ

署長會議において 鹽野檢事正訓示

【東京電話】疑獄事件に連座の刑事被告人の立候補問題につき二十九日警視廳管下署長會議席上、鹽野檢事正より今回總選擧に所謂私鐵疑獄、東京市疑獄等の容疑者並に保釋中の者が立候補するは個人の良心の問題であるが、これ等候補者の演說會や推薦狀にて被告人を稱揚若くは救護する言句を弄した者は容赦なく摘發檢擧し以て選擧革正に努むべしと訓示するところあつた

態度如何では告發する

大衆黨河野氏のポスター差押問題

【東京電話】日本大衆黨河野密氏の演說會ポスター差押へ問題に關し、大衆黨本部は內務當局に嚴重抗議したが、同黨本部では當局の態度如何によつては選擧妨害として告發するといきまいてゐる

板挾みの賀川氏

馬島氏を推す 社民黨も諦めて

【東京電話】本人が知らぬ間に東京四區から社民黨推薦候補としてかつぎ上げられた賀川豐彥氏は、自分が日本大衆黨顧問であることかつ大阪五區より立候補した杉山元治郎氏の選擧事務長として既に屆出濟みであつたゝめに大衆黨と社民黨間に板ばさみとなつて妙な關係となり、一方賀川氏は無產系から推薦候補であるため運動にも姿を見せず、從つて遂に斷念し賀川氏の代りに新たに馬島僩氏を立候補せしめ隊容を立て直すことゝなつた。なほ賀川氏は一兩日中に下阪する豫定である

立候補者(卅日)

山口	一區	中山太一	(中新)
兵庫	五區	衣川退藏	(政新)
奈良	一縣一區	岩本武助	(政前)
同	同	福井甚三	(政前)
同	同	淺田好太郎	(政新)
京都	一區	中川源一郎	(民新)
同	同	吉川末次郎	(社新)
和歌山	二區	三尾國三	(政新)
長崎	一區	今村等	(大新)
岡山	一區	久山知之	(政前)
岡山	二區	小谷節夫	(政前)
愛媛	一區	松田喜三郎	
	二區	村上紋四郎	(民元)
神奈川	二區	中村文雄	(政新)
高知	一區	濱口雄幸	(民前)
同		富田幸次郎	(民前)

漁業令施行規則中改正

一月三十一日附總督府告示第三十八號をもつて漁業令施行規則第十七條および第二十六條第二項中漁業の名稱(明治四十四年總督府告示第二百四十五號)中左の通り改正の件を如く公布さる

第一種、免許漁業の項第十一號を第十四號と、第十二號を第十五號とし、以下第二十二號迄順次繰下げ、第十號の次に左の三號を加ふ

十一、曲建網漁業(曲建網、鰤曲網、鳥賊曲網の各漁業を含む)

十二、碇船網漁業(石首魚漁業を含む)

十三、動漁網漁業(八反網曲網の各漁業を含む)

同免許漁業の項第二十三號を第二十八號とし第二十五號の項に左の二號を加ふ

二十六、建干網漁業(建切網、立網、防簾網、雜網、金魚網の各漁業を含む)

二十七、掛網漁業(浦網、補網、漁業等を含む)

第三種免許漁業中に左の一號を加ふ

七防陣網漁業第四種免許漁業中第一號乃至第八號を削る

東洋產植物油の輸入關稅引上げ

＝米國上院に提議さる

【ワシントン廿八日發電】米國上院本日の關稅問題論議に際しテキサス州選出民主黨議員モリス・ジエパード氏は落花生油、大豆油、椰子油、その他東洋よりの輸入さる各種植物油の關稅引上げ方を提議した。その理由は東洋の低廉なる生產費にはアメリカ生產者を壓倒するといふにある。なほ氏はけしの種子に對し輸入禁止又は阿片を含有するを理由として輸入禁止をすべきことを提議した

入城した本多侍從

本多侍從は本府訪問の後午餐會をへ記者團に現れて次ぎのごとく語る

氏は語る

今度は全く個人の資格で、別にるしい使命を持つてゐるわけではありません。總督府には知人が多いので一寸御挨拶に立寄りその序に朝鮮のお話を聞きました。今晩京城を發して奉天に行き、それから大連、天津、北京、青島、上海の順で論支を一周、二月の末に歸京するつもりです私的旅行ですから在支邦人の慰問とか視察とかいふ要件は一切仰せつかつてをりませんから全然個人の資格で遊び廻るわけではありませんが旅行の機會は初めてでゆつくり見物して歸りたいと思ひますが、先が長いのでその餘裕がありません

二十九日夜入城した本多侍從は三十日午前十時朝鮮ホテルを出て總督府に恩賜稟を訪問、約二十分間總督の後更に政務總監室においてる森岡局長はじめ立田、三隅、田中各課長より朝鮮滿洲の事情を聽取する所あり、第一會議室において第一會議室にて晝食を摂り午後は學務局研究所勤務氏の案內で京城府內の觀察に赴き、李王家に御挨拶申上げてより秘苑、博物館を拜觀、それより府內に自動車をはしらせ約三時間にわたつて見學した。氏は今晩七時二十分發特急で北上のはず

人

◇戶田鐵道局理事 一日安東、多獅島方面より歸任の豫定
◇猶隈鐵道局工務課長 五日南部より歸任の豫定
◇樋口西伯氏(本社東京支局員) 卅日午前十時京城驛着赴任
◇向江犬吉氏(本社より平壤に榮轉) 卅日午前九時京城發赴任
◇原田貞介氏(工學博士) 卅九日入城朝鮮旅館◆增淵次助氏(三重高農教授) 同上◆松尾千治氏(仁川稅關檢查課長) 同上◆吉岡重吉氏(朝鮮殖産銀行社員) 卅日朝入城同上
◇松井輝三郎氏(朝鮮專賣局技) 卅日朝入城不知火旅館

會

京城神社節分祭 二月三日午後七時より同社において

兒玉一造氏

【大阪電報】東洋棉花社長兒玉一造氏は過般來胃潰瘍にて療養中のところ三十日午前七時遂に逝去した、享年五十歲

朝鮮農會通常議員

一月廿八日附朝鮮農會通常議員左の通り任命せられた
矢島杉造 安藤袈裟一 朝鮮農會通常議員を命ず(各通)

水野氏は專任檢事

法務局法務課兼總督府檢事水野重功氏は二十九日付を以て本官を免ぜられ專任檢事となり、後任として同課囑託増永正一氏が任命された

朝博殘務整理完了

事務局も閉鎖さる
昨秋開催せられた施政廿年記念朝鮮博覽會の殘務整理もこの程完了し同博覽會事務局は一月卅一日限り閉鎖せられることになつた

シャハト氏近く來朝す

【東京電報】ドイツ國立銀行總裁シャハト氏は日本の金融界視察のため近く來朝の旨日銀に通報があつた

時事小言

僧侶

第一次普選の時に、法衣の袖を二の腕まで捲り上げて、何やら頭に捻ぢ鉢卷の物凄い勢ひで、選擧運動に跳躍した僧侶達の活動は中々物凄まじいものであつたが、今度の選擧でも、方丈の室から俗かなぐり捨て、經文を異紛々の街頭に飛び出すものか前に、増して多くなつたのは、何と、卓や、有り難い仕合せである、西本願寺なども數百萬の門徒、背後にウンと選擧に力を入れるといふとだ、是れも衆生濟度の一つで、殊にもろもろの

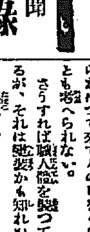
妄執に取り付かれて、煩悩の種につゝある政治家を救ふ義務の一つ、若し當選したら、是非木魚を議場內に持ち込んで愚問愚答の向ふを張つて貰いたいものである、さうしたら、議場內が一層賑やかになつてよからう、木魚といふものは眠氣を覚すもので、皮肉や、彌次に調子を合せてポカ〳〵やつたら、一層議場が浮かれ氣分になつて面白からう。」

◇

雲照律師と言へば、明治時代の聖僧と言はれ、學者や名士の渴仰者を持つた律門の高僧だが當時、洞家の巨袖として原坦山が卓立するものに原坦山があつた此兩僧は周知の間柄で、何でも坦山が帝國大學で印度哲學の講師を受け持つて居た時分のことある夏の暑い日、雲照律師は例によつて威儀嚴々として坦山の草庵を訪ねて行つたものだ坦山は例のいはゆる酒豪、スッ裸の緣側一つで、緣側にアグラを搔き大盃を傾けて居た、雲照が禮儀正しくキチンと坐るとイキナリ、茶碗大の盃をつき出して『一盃やり給へ』とやつたものだ、戒律堅固で一生をアッ通した雲照和尚は律門の坊子だから酒は飲まぬと言ふ、すると坦山『酒を飲まないものは人間ではない、ワッハ』と笑つて相手にしない、雲照怒るまい事か、貴方も佛になつて『戒律を守る僧侶を人間でないとは何事だ』と詰寄る鼻先を輕く右手を擧げて押へた坦山『人間でなければ佛ぢや』雲照ギャフンと參つた。

◇

古めかしい宗法や、戒律の束縛を受けて心身の自由を失ふものは未だ悟りて脫せざる道中の事その自由を獲得するは宗教の眼目だ、政治家にならうが、何にならうがそんな事は問題ではないが、シカと聞いて見たいのは、諸君の宗教家としての足元が確實であるや否やの一點だ、宗教の尊嚴を瀆して後何をしやうと、それは御勝手。



捕物奇聞 江都秘録

異國煙草(七)

【30】 稻葉進 作

『職人風の男がその日耳の辨近くして松枝といふ女の家の前をウロ〳〵してゐたのを見た者があるので多分その男だらうと思つておたづねしたのでした、しかしあなたがあの日の夕方からずッと友達の家にゐたといふのならば立ちますか』
『それはその友達のところに聞き合はして下さればお分りになります』
『あなたの家の机がひつくりかへつてゐたやうでしたが、あれはあなたがなされたのですか』
『机――いゝえ。私達の參りましたときには別にどうにもなつてはゐませんでした』
『フーム』
大之進は目をとぢてなにか考へてゐたが、やがて、
『近いうちにあなたへの疑ひは晴れるでせうから心配せずにゐたらいゝでせう、それから、疑ひが晴れたとしてもすぐ家に歸るのは、

要うてゐるものであつた。
――職人風の男が異國人の吸ふ煙草をのむ――
それは全然有得べからざることではないか、しかしめづらしいといはねばならぬ。
しかも江戶に住んでゐる男だとすれば、猶更に異國の煙草を手に入れるをりは少いのである。
わざ〳〵さういふ煙草をどこからか持つて來て人の目をくらますとも考へられない。
さうすれば職人體を裝つてはゐるが、それは變裝かも知れぬ。
(煙草!――)
(變裝!――)
肥後守と呟いた大之進を見つめてゐたが、肥後守が口をきつた。
『なにか考へ込んでゐるんですか』
大之進は頷いて我に返つた。
『ハヽヽ、いや、チョッと、ある日の樫井の家の中のことを考へてゐたものですから……』

私にはなにか危險が起こりさうにも思へまするから、暫く辛抱して私がもらいゝといふ迄、今まで通りにしてゐて下さい』
肥後守は松枝をひとやへ返してから、喜之助を通じて肥後守のへやに戻つて來た。
『有難うございました、事がたいぶ判つて參りました、今の調べによりますと最後に殘つた疑ひは松枝とその怪しい男との關係を、その怪しい男が松枝を殺したかどうかといふ二つです。不思議なのは、松枝やその男が喜之助の宅を訪れながら、なぜ喜之助の歸宅を待たずに歸つたかといふことです』
喜之助が突然口を挾んだ。
『それはなにか机のことからいさかひが始まつて、松枝が腹を立てゝ歸らうとしたので、その男が追かけて行き出合つた小柄でやつたのかも知れませんね』
『いや、さうだとすれば雛と取次ぎの間のからかみがあいてゐなければなりません。また松枝の傷も後にあるのが普通でせう』
『さうなると矢つぱし、喜之助が表から歸つて來てやつたのぢアないでせうか』
『それでは小柄の說明がつきません。その上玄關の方には通り下駄の跡は一つもありませんでした』
『どうもむづかしい事件ですね』
今度はさすがの日野の勘次も喉ぼをつけどうしてですよ』
話してゐるうちに大之進はあの宴之助の居間の火鉢にあつた煙草の灰を思ひ浮かべてゐた。
持ち歸つてからの調べによるとあの煙草は長崎あたりで異國人が

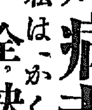
あすの天氣 (31)

豫報 霧小雪模様

高氣壓は支那中部と西鮮中部とに擴つてゐるが氣壓の配置は不安定で西朝鮮には小低氣壓があつて、國境方面は晴れ其の他は曇つてゐるが一般に暖かい、今晩頃小雪の模樣あるも明日は晴勝ちとなる

三十日正午零下 一・二(鮮)
廿九日最低零下 五・一(鮮)

米作多收穫に成功 反二十二俵の增收
昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北川龍三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を增收し、埼玉縣で青木助氏の七石九斗一升強、島根縣で小川與太氏の七石五斗四升強、岩手縣で長舘寅一氏は七石四斗三升強を增收し共に稻作多收穫に大成功した。
今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は醸沃素式稻作法を行つて居るが、醸沃素式とは醸沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此醸沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尚收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。
醸沃素の說明書は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば醸沃素に對する說明書や實驗成績報告書の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込むがよい。



中風病者に告ぐ 私はかくして全快せり
昭和三年十一月 脳溢血にて倒れ、醫師をかへる事六人、藥を服する事十數種、あらゆる治療に手を盡せしも、はか〴〵しからず、半身不隨にて苦しむこと百餘日、一時は危篤とまで傳へられしが、ふと百藥の動脈硬化の偉效ある由を聞き、最後の試みとして試用せし所、效果著しく次第に回復し、服用二ケ月餘にして遂に全く全快せり。以來、前に倍する體力と精力とを得て、かくの如く元氣よく社會事業に盡力し得るは、實に動脈硬化のお蔭と感謝に堪えず、廣く同病者に其の所在を明らかにし其服用をおすゝめする次第である
同病に苦しむ方は東京麻布狸穴町一八〇番地百動堂藥局宛照會 正八位勳六等 山口好 …
封手紙で申込めば內容を詳しくお知らせする由

新刊 片山熊太郎氏著 和洋四季 花卉園藝の經營 定價一圓八十錢 送料十八錢
新刊 片山熊太郎氏著 トマトの栽培と調理 定價四十錢
發行所 東京・京橋・北紺屋町十四 有誠堂 振替東京七〇一五九番

鼻の病
革命的新療法新發見 特許 新案 湊式吸癌療法
… 東京市麴町區下二番町十 電話九段二三八三番 明光社

りん病 自家浸透療法 人々は之で救はる 治るのは數日中に
藥名 ゴノザリン
醫學博士 北野豐次郎先生 創製
醫學博士 小林三喬先生 實驗
ドクトル 中村哉先生
ドクトル 中澤重友先生 推獎
發賣元 東京神田神保町二番地 春秋藥院

飲んで效く眼病藥 めのこひ
兵庫縣明石市仲町 加古眼科藥本家

十五日から一齊に女學生を交えて騷ぐ
府内十余の中等學生騷擾内容
道高等課から發表

昨報三日中等學校を中心に府內各所に撒布された不穩檄文事件は今次學生騷擾の導火線となり續いて十二月五日第二高普をはじめ數校の中等學校に動搖あり學生騷ぎの兆を見せてゐたが矢張り早に決行された臨時休校によつて一段落をつげ明けて一月八日の開校日には殆ど例年と同じき出席率を示し各學校とも平穩に見えたが俄然十五日を期し府內各學校十余校は一齊に騷擾をはじめ學生にあるまじき不穩なる言動をなし萬歲を高唱して示威運動をなすものあり多數の女學生を交へて各學校は殆ど騷擾の渦中に入つた。一方京畿道警察部のおびたゞしき學生檢擧は一層學生の騷擾心をつのり學生は門より街上に出で斷然たる社會運動の形態をとりこゝに由々しき社會問題を惹起するに至つた學生騷擾事件は鍾路、西大門、東大門の各警察署において嚴重取調中のところ二十九日をもつて取調べの一段落をつげ三十日道高等課より左の如く發表するところあつた

高麗青年會と新幹會員とが策動
吉野高等主任の取調べから 黑幕をつきとむ

光州事件發生以來府內各思想團體はにはかに活動を開始し何時か示威運動の機を窺ひつゝあつた策中のところ十二月三日府內各學校に不穩文撒布事件あり鍾路高等課をはじめ各警察署では赤色團體の行動とにらみ撒布犯人を搜査中のところ五日鍾路署では中央青年會館同盟幹事郭元鎭外數名を引致し取調べたところ撒文事件の關係者と判明、越えて十二月五日になされた各學校の動搖もこれら思想團體の策動せるもので學生自らの創意による學生運動と見られず、各學校の首腦者百數十名を檢擧し吉野高等主任の下に極力取調べの結果、學生の裏面にあつて高麗青年共產會なる思想團體が細胞組織的に策動してゐる事實などつきとめ更に聯盟として新幹會が高麗青年共產會を援助して連絡をとつてゐること判明、學生前衛の關係者百四十三名を檢擧しそのうち最も濃厚なる關係者四十五名は二十九日身柄不拘束のまゝ治安維持法違反出版法違反として檢事局に送局するに至つた

のところ偶々光州事件が發生したのを機會に同會員はこの時とばかり同會員天建、權道根、村日の三名は直に光州に向ひ、學生運動者を煽動するとゝもに一方光州學生同盟の張錫天と會合、十一月九日京城より來つた新幹會執行委員許憲等とこゝに三者會合をなし密議をこらした上權道根は直に宣傳運動の使命をおびて歸京天建、村日は光州において雜誌中に檢擧されたもので張錫天は警官の手をのがれて京城に潛入高麗青年共產會中央と連絡して不穩檄文を作成し撒布するに至つたものである

光州事件をきつかけに動く
光州青年同盟と連絡した 學生前衛同盟の畫策

今次の學生騷擾事件の發端は光州事件の直後十一月の六日にさかのぼり、かねて學生前衛同盟なる思想團體は同會の運動として朝鮮における學生層の中に強固なる細胞組織をつくる事を畫策し進行中

學生前衛同盟の內容

學生前衛同盟は昭和四年六月鍾路署で檢擧した朝鮮學生革命黨の未逮捕者が組織した團體で革命黨を學生前衛同盟と改稱し各學校に細胞組織の活動をさけてゐたものである

學生層に細胞を作る計畫
昨春出來たばかりの高麗青年會の仕事

高麗青年共產會は昨年四月中央執行部、責任祕書として鄭職員外數名の幹部を以つて組織を完了し同時に學生の一部隊とし、各學校に細胞を組織し〇〇運動の實側に入つたもので今次の光州事件を機會に學生層の中に細胞を組織せんとしたものである

獻金

國債償還基金中へ獻納のため京城旭町一丁目細代神崎此助氏は卅日午前十時府庶務課長を訪問同町有志の獻金に係る合計八十一圓の獻納方を申出たので之にて累計七千百十一圓五十錢となつた

兩選手出發

【東京電話】二月十四日から二十三日までマニラに開かれる比律賓庭球選手權大會に出場する佐藤次郎選手は二十九日夜東京發神戸で布井選手と落合ひ三十一日神戸出帆の筈である

金福林ら廿七名を送局
西大門署で調べた 女學生や槿友會員

西大門署で取調べ中であつた學生騷擾事件主謀者女學生および背後の黑幕と目される槿友會員ら三十二名の取調べは漸く完了したので卅九日夜微罪なる培花、貞信、梨花の各女學生および女子保育學校生五名を釋放し、續いて梨花學校事件の黑幕を探つた槿友會執行委員金順玉を治安維持法違反、槿友會本部長許貞淑、梨花女高普生徒金福林外十名、同德五名、淑明二名、梨花三名、實踐一名、女子美術一名、女子醫學二名の計二十七名を保安法違反として、卅日午前八時一件書類とともに檢事局に送つた

取調べ開始 淑明の二十七名から

京城地方法院檢事局では三十日午前十一時から保安法違反事件の女學生の取調べを開始したが、卅日は西大門刑務所に收容中の淑明女子高普生徒二十七名が取調べを受けた

六十八名釋放

道警察部で拘留中であつた學生騷擾の關係者培花、梨花其他の女學生六十八名は二十九日午後八時ごろ釋放された、を前にひかえてゐるとの理由によつて釋放された

學生事件送局 けふまでゞ八十九名

學生事件は府內各警察署から保安法違反、治安維持法違反として京城地方法院檢事局に送られてくるもの卅日中西大門警察署から送られて來た槿友會梨花その他女學生二十七名を加へて現在では合計八十九名に達した

舊のお正月——

春の口笛

百人を毒殺した女四十二人
ハンガリーの怪事件

【ブタペスト(ハンガリー)發聯合】近ごろハンガリー全土を騷がした有史以來の大規模な殺人事件といふのはボズルノク町の裁判所において審理中である。それは歐洲大戰直後から行はれ出したもので、これまでに殺害された人數は百余人、殺したのが大農婦人連中で四十二人といふことになつてゐる。その目的は財產獲得にあつて自分の良人や邪魔になる親戚などを片つぱしから毒殺したものであるが一面から見ると戰後のハンガリーにおける生活難とこれに伴ふ人心頹廢を物語るものに外ならない。この種の犯罪は最初巧妙に隱蔽されてゐたが近頃になつて警察に投書が頻々としてなげ込むので大爆に捜査の手をひろげた結果驚くべき事實が暴露されたのである。最初に檢擧されたジョセフ、マダラッヂ夫人の如き良人と子を毒殺したことを自白におよんだがその毒藥は同じティスウインケル村に居住する產婆バリント・コルダスから手に入れた事が判明した。その後續々として網を手ぐるやうに明るみに出されたのは殆ど同種の事件ばかり。その間官憲は死體を發掘して死體檢査を行ふ産婆の自殺する者もあつてハンガリー全土に非常なるセンセーションをまき起こしたのである。しかし漸く引出されて來るのはいづれも貧しい百姓女で彼の女等がねらつた財產といつても實に見すぼらしいもの。彼等はいづれも朝は二時、冬は四時といふに寢床へ出て夜まで働いてみた。そして肉類は一週間にたゞ一度だけ口へ入れたといふやうな貧乏生活に甘んずべく余儀なくされてゐたがそれでもつて自分達の生活が少し樂になつたといふミヂメな有樣。官憲もその心情を憐れんで出來るだけ寬大な處置に出づる方針であると。

母子喧嘩から自殺を圖る

卅日午前零時三十分頃、府內鍾路三丁目を徘徊中の女があるのを、見張り中の同所派出所巡査が認め、呼びとめて取調べると、女は府內孔德洞四十七番地京城府廳雇員某の妻といひ、平常から姑と常に喧嘩が絶えず、同夜も喧嘩をはじめて逆上し、前後の思慮もなく、自殺を企てやうと漢江に行く途中と判明したので、こんくと說諭の上、父親を呼び出して引渡した

平穩だつた舊の大つもごり
賭博三件をあげた 本町署の特別警戒

本町署では卅九日から卅一日朝にかけて舊曆末恒例の特別警戒を行つたが、おきまりの賭博三件を檢擧したのみで、いたつて平穩であつた

▲支那湖北省生れ、本町二丁目四十番地、理髮業吳伯陶(三五)旭町一丁目三番地、理髮業、注占金(一九)太町二丁目四十九番地理髮業張禮(三五)の三名は卅日午前三時頃、府內旭町一丁目三番地、理髮業香祥成方で骨牌賭博を開帳中を本署詰加藤巡査に逮捕

▲府內本町五丁目七番地、野菜行商、支那人、王石光(四〇)王立身(三二)崔汝(二九)の三名も同日午前零時頃、許紀王立身方で賭博中を本町與戶木巡査に逮捕

▲並木町三十五番地、偸賢子、永爲(二八)鄭頭瑞(三〇)朴瑞成(三二)光熙町一丁目二十七番地、李鶴勲(一九)の四名は卅九日午後四時頃、府內光熙町一丁目二十七番地、菓子商、柳諸侯方で花札賭博開帳中を訓練院派出所山本巡査に御用

七色の日傘が二つ
色現象現る

【岡山電報】二十九日午前八時三十分から約一時間にわたり津山市の上空に珍しい色現象が現れ同市を中心に四里四方から太陽の周圍に二つの日傘が七色に光るのを眺めることが出來た

エ氏の日英飛行を許可

【東京電報】昨年六月ロンドン東京間の飛行を企て印度にて機體の故障にて中止したエーゼンベルベル氏は同乘者二名と共に一月三十日英國政府印度經由にて三月二十日頃日本着飛行許可の申請をして來たので航空局では直に許可の公電を發した

鹽酸モヒ事件の關係名士續々召喚
五品理事、前縣會副議長ら ますく擴大の模樣

【大邱電報】ペンゾールモルヒネ(鹽酸モルヒネ)密賣事件に關し二十七日市內數ケ所の家宅搜査をなした大邱警察局池田、岡、高井各檢察官以下は午後三時頃までに多數の證據物件を押收し一旦警察局に引あげ慎重審議の結果午後六時より七時までの間に矢張り急に小松茂、川上虎治、岡本國五郎の三名を召喚取調べの後、強制處分に附して大邱署に留置したが二十八日は午前中に目下上京中の松尾龜太郎、平松石雄二名に對して拘引狀を發し嚴重に逮捕方を依頼した午後二時に至り五品新市場理事村田谷吉を召喚取調官は約四時間にわたり嚴重なる取調べの上午後六時過ぎ大邱署に留置したが前日召喚したる松本は前大分縣會副議長で前米穀宮の腹心といはれ同村は滿洲における利權運動方面の巨魁と目されてゐるもので同日までの取調べの結果有力なる證據をつかみ得たものゝ如く警察局內は頗る緊張してゐるなほ鐘紡三平、島名芳男、谷捨吉も今明日中に拘引さるべく目下總理大分にある前大分縣會議員黑岩殿太郎も召喚さるゝ模樣である

DKの三周年プログラム決定
大學講座懸賞放送等

二月十六日を以て滿三周年となる京城放送局は幾多の記念事業を計畫中であるが、今回の記念に一萬枚突破記念事業としてこの三周年を記念して數多の放送を行ふ事となり各方面の援助を求めてゐたが、この程理事會で左の如く決定し二月一日を繰り出しに、大々的な記念放送を行ふ事となつた

その第一は失業救濟、或は就職難の呼ばれてゐる折柄とてラヂオの實用化の一策として二月一日を期し京城府職業紹介所

紹介所 援の職業紹介事項の放送を毎夜七時のニュース後に開始し、又同十六日の記念日をトDK子供大會を開催し、又同日より一週間記念演藝大會を開催し第一日

第二日 名流謠曲大會、尺八三絃大會、第三日名流長唄大會、第四日筑前琵琶大會、第五日映畫物語並大會、第六日義太夫大會、第七日和樂演奏大會となし、又十七日から四月下旬まで第二回ラヂオ大學講座を

開講し 大學專門學校は勿論各方面の權威者を網羅する事となつてゐる、この外に『國民體操』といひ朝鮮文壇の中の第一人者に依頼し目下立案創作中の細讀で同放送の豫定で、物語中の?を解いたる正解者に

賞品を 呈する興味深い催しもなる

又第一回ラヂオ大學講座優秀聽講者を選抜する事として、番組を繰る事となつてゐる

城大臨床の研究室竣工
モダンな設備を整へ すばらしい二階建

昨夏來工事中であつた近代式二階建ての城大醫學部臨床科の新研究室は最近竣工したが設備の到着を待つて開くばかりとなつた、總工費約六萬圓で延坪四百二十坪、第一、第二、第三內科、第一、第二、外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、小兒科、產婦人科の八科が獨研究室からこゝに移轉する筈で各科共四名の研究室を備へ電氣、ガス、冷暖房裝置を完備し理想的の研究室であると共に特徵として一棟として各室は獨立してをりアパートの光線として建築界に注目されてゐる屋上は庭園として使用される筈である、設計には總督府營繕課技師木村鐵司の爲に多大の苦心を拂つたものである、研究室には眼科、第一內科、耳鼻科、齒科が這入る事になつてゐる

DKの波長が變る
一日から實施

名古屋放送局が急に波長を三百七十に變更し電力も十キロに增加して放送する事となつたので、これと殆ど同じ波長のDKではかく強力の電波を妨げられては同局の聽取は勢ひ困難されるおそれがあるのでその波長を四百三十五に變更、本月五日から試験中の處成績良好で認可もあつたので二月一日から新波長で放送すると

謹告
商品棚卸のため
明卅一日休業仕ります
丁子屋

公會堂增築

京城府會議では五年度豫算には公會堂および自頭物產館等の改修費として六千圓を計上、評議會の承認を得たが公會堂の改築費は六萬七千圓に達し、尚ほ本年度より當年度に繰越の金額にて一部を行ひ來年度に十萬圓の豫定で工事に着手することに大體內定してゐる

山田や金の公判

城大の教授等と共に起訴處分を受け一時保釋を許されてゐた山內某、市原、監田高等、三氏の背任にかゝる公判および金世振の公判は昨年の法廷となつてみたが來たる二月十八日釜山地方法院において飯村裁判長の下に開廷されるはず(釜山)

一萬八百余圓
獻金

京城はじめ全鮮各地から集まつた國民の赤誠のあらはれである國債償還獻金は總督府計畫課で一手にまとめる事となつてゐるが昨年十二月末現在までの全鮮よりの獻金は一萬八百九十二圓七十九錢でこの中京城が七千七百四十七圓四十六錢で四分以上を占めてゐる、現金の外に二十八個の指輪、銀時計、懐中時計なども

大脇ゴム靴
特價提供
上等品保險付 ゴム靴長 高級エナメル塗 裏張メリヤス付
大人用 十一足 金二圓四十錢
小人用 十一足 金二圓七十錢
特價品 大人用 一足 金一圓六十錢 小人用
各種取揃 御注文は足袋文數を御通知の事
實用ゴム長靴 大人用 一足 金二圓十錢
純アメゴム長靴 大人用 一足 金二圓七十錢
殷賑用長靴 大人用 十一足 小人用 十一足
總ゴム足袋靴各種
其他自轉車タイヤー 一組 二本 金二圓八十錢 チユブ 一組 金七十五錢
カタログ進呈
名古屋市千種驛前 大脇ゴム商會 電話東四〇〇六番

さしも流行を極めた腕時計は既に下火です、小型時計は製造に無理があつて往々修理の頻繁に耐えず、高い使用料を拂ふても時々修繕に惱み兩家は二重の損失です、昔もいつも時間觀念の強い方は虛榮に走らず流行を追はず、本品の如き精時正確な十六型懷中時計をお持ち下さい、紛除や注油は十年に三回で結構です此懷時計は資金圖街の信用ある眼鏡一流の時計店で現に十二圓以上に賣つて居る優良品です
金融政策上、止を得ぬ投賣(拾武圓の品) 非常廉賣 金七圓半 (工作高級で最上の純クローム製ノサリを附屬添付)
中央氣象所の檢定に合格した懷中時計は本品の外に一種もない即ち本品は付て文部省中央氣象臺の檢定を願し再び合格して共證明を得ました以て如何に機械の完全であるかは多く贅言を要せないと存じます。
純クローム側、圖の如く精巧なるアンクル機械で形ちが瀟洒でカサの低き薄いこと側面圖の如く百人が百人とも好愛する申分のない時計です。
御用の方へは發送の說明書を御送付致します。
御遠方へは代金引換にて拾ケ年の保險證も添へてお送り致ます現品を御入手の上、御意に叶はぬ節は交換返金さも御所望に應じます
腕時計五百個限り非常廉賣 (白金側卅六圓、クローム側四圓半、六圓半、八圓、金側拾一圓、拾武圓。各種屬品付形の大小お好次第、十年間保證注油無料)
東京市京橋區五郎兵衛町一番河岸 千代田商工株式會社時計部 電話京橋一五六七 振替東京五三四〇

皇后陛下 閑院宮殿下 東伏見宮殿下 御買上の光榮 賜
京城本町二丁目 友井尚文堂

利益多大 タイヤー修繕機
村井商會

入院隨意 上野醫院 內科 小兒科 院主 上野和夫 電話本局二五五番 永樂町二(京城日報社前)

獨逸カール・ツアイス株式會社製 ツアイスプンクタル鏡玉
ZEISS PUNKTAL
本鏡玉の使用に依り總べての不正視眼は解決されます。本鏡玉は其の純正品たる事を證する爲鏡玉中に登錄マークが刻んであります。
京城本町二丁目 鷹取眼鏡店 電話本局二六〇〇番

謝恩大賣出 一月卅一日 二月一日
謝恩日には多少にかゝはらず御買求めの方に御粗品を差上げます
銘酒 福娘 正宗
(內地合酒醬油も一割引)
京城本町五丁目 難波酒造場 難波本店 難波支店

淋病根治 絕對保證
天下に唯一無二の神秘藥
京城府社稷公園前通 岩里天然堂 振替京城一八三七九番

株式會社朝鮮貯蓄銀行
第一期決算公告
貸借對照表 (昭和四年十二月卅一日現在)

資產之部	
貸付金	[illegible]
當座貸越	[illegible]
不動產抵當貸付金	[illegible]
預金者ニ對スル貸付金	[illegible]
定期積金貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
國債	[illegible]
地方債	[illegible]
社債	[illegible]
株式	[illegible]
預ケ金	[illegible]
郵便貯金	[illegible]
動產不動產	[illegible]
營業用土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
雜勘定	[illegible]
公債社債未收利息	[illegible]
假拂金	[illegible]
株主勘定	[illegible]
拂込未濟資本金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部	
預金	[illegible]
普通預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
定期預金	[illegible]
定期積金	[illegible]
代理店	[illegible]
雜勘定	[illegible]
利息支拂準備金	[illegible]
給付補塡準備金	[illegible]
未拂利息	[illegible]
未經過利息	[illegible]
假受金	[illegible]
株主勘定	[illegible]
資本金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

當期利益金處分左ノ如シ

利益準備金	[illegible]
法定準備金	[illegible]
配當平均準備金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
配當金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通ニ候也
昭和五年一月
京城府南大門通二丁目 株式會社朝鮮貯蓄銀行
取締役頭取 有賀光豐
專務取締役 ……
取締役 ……
監査役 ……

昭和五年のラヂオ界（完）
どんな進路をとる
ラヂオに關する一考察

犬飼憲治

結論、並に五年に於けるラヂオ界

この一考察は冒頭にお斷りした通り主として放送プログラムに對する考察であり放送事業の經營方面、技術的方面に對しての考察は加へてをりません。かつ技術的でもあり經營的であり各素材をありのままに提供して讀者の批判と指導を受けラヂオ・プログラムに對する世人の關心を求むるが主なる目的である事を重ねて述べ併せて昭和五年におけるラヂオ界へ（効論）

放送プログラム（についての）進路におよばんとするものであります

まづ上記の素材をこゝに摘記して今後の趨勢におよびませう。序にラヂオの浸透、世界の聽取者數および我國における聽取者の狀況を記し聽取者とプログラム編成者の關係におよび組織に入つて番組編成、時間、順序に對して考察を加へ放送の三大使命による分類によつてプログラムの解説をしました。こゝでいよ／＼結論に到達して上記素材の歸納を致すことにします。

放送の三大使命報道、慰安、娛樂の中何れが最も重大な使命であり一番緊要的使命であるか、これは放送の既定問題であつてにはかに斷案を下すことはあまりにも冒險であるドグマに陷り易いからこゝでは今後の問題として保留しAK放送開始にあたつて故後藤新平伯の放送開始の挨拶中放送事業の職能に關する部を摘記して讀者の參考に資す。

一、文化的利益を各階級老若男女に均等に與へる文化の機會均等
二、從來慰安娛樂の途は家庭の外に求めたものであるがラヂオに依つて家庭生活の革新を齎す
三、講堂教育、印刷教育による教育の機關に一大進歩を與へる教育の社會化
四、經濟機能の敏活　以上

この一考察において私は昭和五年に入り先づ報道機關としてのラヂオはその機能を益々發揮して從來より以上マイクロホンが街頭に進出する點を強調するものである。なかんづく運動競技の實況中繼は間斷なく行はれるものと斷定し得るのである。遠くノルウエーにおける放送の大部分の放送時間は全國的事項、殊にホルメンコレンのスキー競技の如き運動事項に關してゐると報ぜられてゐるがたゞにノルウエーにとゞまらず世界各國スポーツ熱の勃興と共にこのスポーツ放送がプログラム中主要な位置を占めてゐるのに徵しても明かなとである。これに次いでは全國的事項たとへば大觀兵式の實況の如きで七月九日のブエノスアイレスにおける陸軍分列式の如きは南アメリカにおける大きな年中行事の一つで又世界で最も立派な國家ページェントの一つであるといはれてゐるがこの分列式は午後の放送時間全部を獨占し實に大規模な技術的施設をなし莫大な費用を以て放送されると聞いてゐる。例をいても莫大な費用と技術的困難をものともせずに行はれてゐる所であつて、わが國においても近く實現を見るものと思ふ。

次ぎに娛樂機關としてのラヂオであるが、我國にもこの點につき講座の勝利とラヂオの教育的利用について、ラヂオの教育的價値は認められてゐる。……

てはこの方面の娛樂に主力を注ぐべきであらう。

最後に娛樂機關としてのラヂオにおいては從來の千篇一律的な番組をいかにして破るか。當事者の常に頭を惱ます點である。……昭和五年頃以來いはゆる御祝儀物の浪花節を生活の周圍にもつてゐる我國民にはこの編成を打開するには余程の英斷を要する所であらう。……

（一九三〇、一、一一）

初座敷　高畠華宵畫伯筆

トーキー問答
サウンドとトーキーと
オール・トーキーと　どこで區別する

わが社後援のもとに廿九日から中央館で『四枚の羽根』並に『野球時代』が上映されてゐるが前者はサウンド・ピクチヤーであり、後者はトーキーである。同じ發聲映畫の內でサウンドといひ、トーキーといふのはどんな差異があるのだらう右について映畫人の言葉に耳を傾けてみやう

―語る人―
A……日活田口哲氏
B……本社記者

B『ニットーキーとサウンド・ピクチヤーについて聞かして下さい』
A『京城にもトーキーが來ましたね』
B『四枚の羽根はどうですか』
A『出社の評價だそうですね、トーキーにはピンからキリまであるが、四枚の羽根なんかあちらでも（京都）評判でした。惡に餘面白い寫眞です、セットとロケーシヨンの繋ぎ具合等實に美事ですね、トーキーのロケーシヨンはサイレント・ピクチヤーと違ひとても面倒ですよ』
B『そうでせう、音といふ者に緊部映畫に入つて來ますからね』
A『一寸した話が聽えるんですから『それは勿論、キヤメラの前で『ハイ』『カメラ』の監督の聲も、キヤメラ自身のクランクの音も絕體に禁物です、そんな譯でスッカリ用意が出來て、イザ撮影となれば、監督のスヰッチのサインで、ライトが光り、音樂がはじまり、俳優が動いて、諷つて、トーキーが出來上がる、そしてこの間一切の無音撮影です』
B『ロケーシヨンだと騒音を防ぐには苦心がいりませうね』
A『なにしろロケーシヨンだと、どんな音がどこからはいつて來るか分らないので必要な音だけを畫面に入れる苦心は大變です』
B『そうだと、俳優のクシヤミも禁物なれば、從來のサイレント撮影の樣に俳優の演技中監督が怒鳴ることも出來ない譯ですね』
A『それは勿論です。……聞ポンく飛んでもとり消しですね』
B『それは、撮影の範圍がサイレントよりソウト制限されますね』
A『そうですよ、殊に舞臺に限られた芝居と違つてどんな場所でも自由にうつされた映畫の特長である自由性、雄大性、これがため大分失はれる譯で、このトーキーがサイレントに比べて最も大きな缺點です、銀座の撮影見物人から離れたらワヤです』
B『發聲映畫にはどんな種類がありますか』
A『サウンドとトーキーが、あります、早くいへば現在常設館の作樂と從來の俳優の演技とを一緒に撮影したものは、サウンドでトーキーといふのは俳優のセリフと動作に伴ふ自然音とを入れたものです、例へばラブシーンのサウンドで、俳優のセリフと、そしてたとへば俳優の足音などお聽こまれたものがトーキーですね』
A『そうです、早くいへば芝居の映畫化したものがトーキーで、これははじめから終りまで總いたものが百パーセントトーキーです』
B『自然的な音といふても映畫では擬音が使はれることもかなりあるのでせう』
A『風の縮る音、飛行機の爆音、などはなか／＼巧に擬音を使つてゐることがあります。ピストルらしく聞こえないので、ピストルの音は本物では一向にピストル擬音を現すには大分苦心してゐます』
B『ミナ・トーキーといふのは音を一種ですか』
A『ミナ・トーキーといふのは皆トーキー、卽ち百パーセント・トーキーといふ意味でなくて、ミナガワ式トーキーといふ意味ですよ』
B『よくわかりました、サウンド・ピクチヤーとトーキーの區別もこれだけの豫備智識があれば四二人の甘い囁き、頭上の綠葉の囁きに聽く氣持ちよい音樂を入れたのがトーキーで、又その後聽人を聽衆がサラッて逃げ追つかける場面になつて獸の追跡の音樂を入れて場面の効果を狙へばその場面だけはサウンド。ピクチヤになる譯です』
R『すると一本の寫眞でもある場面はサウンドで、或る場合はトーキーとなる譯ですね』
A『そうです。そしてはじめから終りまで、セリフおよび場面の上で當然起こつて來る音とを入れたもの、つまりリアリズムで行つたのがオール・トーキー卽ち百パーセントトーキーです』
B『繰返していへば、從來の無聲映畫に伴奏音樂を入れたものがサウンドで、俳優のセリフと、そしてたとへば俳優の足音など當然聽こまれたものがトーキーですね』

中央館のトーキーに就て
一記者

トーキーが京城に來た、東京に四館、大阪に二館、京都、名古屋、神戸にそれ／＼一館、福岡は僅かに一館づゝ常設館としては僅だが今日では『トーキー』を見ずして映畫は語り得ずといふ、でも以上都市以外の人はトーキーに接することが出來ないちやないかと思はれる、しかし昨年の春に各社のトーキーは各都市を巡業したといふ形で紹介されたトーキーを知らぬ人は現代の『映畫』を語り得ずといふ譯になる

◇

トーキーにはサウンドトーキーとオールトーキーの二種がある『四枚の羽根』は前者に屬し『野球時代』は後者である、サウンドは一見映畫に伴奏がある

だけで普通映畫と殆どかはりがないが、しかし、その作奏か製作者が自ら選曲し、更に有秀なる管絃樂にゆだねて居るだけ實に堂々たるもので恐るべき點が多い

◇

トーキーの愉快さは何といつてもオールトーキーだ無聲外國映畫でペラ／＼やられるのだから一寸難解にはキヤッチしかねると、して大體はスヂのアウトラインだけのみこめる『野球時代』にあらはれる合唱、人々の蔭きわからぬとはいひながら環境の氣分を明るくしてくれるし、鐘をあらふ折の口すゝぎの音、夕食の折に箸をおとした音、チヨット考へれば何んでもないやうだけれど一場面から一場面へ、興味をつながしてくれることは從來とはことなり場面が直接聽衆を捉へる

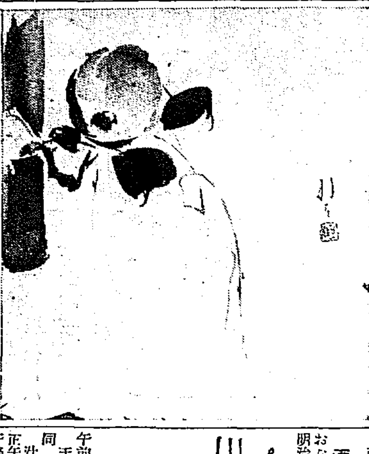
◇

なんといつてもトーキー時代だ、全映畫トーキーは總の如く乘りて我市場を席捲してゐる、我國の本年もトーキー製作に轉換を試みられるとは傳へられてゐる

◇

中央館のトーキー、廿八日の試寫會は機械の不調節から完全に發聲出來なかつたのは手落ちだ然し廿九日を初日として中央のスクリーンに投ぜられたものはこれこそトーキーなりと思はれる、とに角機をつかんで是非みてもらひたいものだ―

椿　市村羽左衞門



盛況なので豫約券を發行
一圓で蒲團も火鉢もつく
中央館のトーキー

本社後援のもとに廿九日から封切りの中央館における『トーキー』は京城で初めてのトーキーなので驚く多く前切符は早くも賣切れ盛況を呈してゐるが、これがため折角の希望者も落膽して歸る人もある樣子なので昨日からは一圓の豫約券を出し、この豫約券を持つてる人のためには後から席を用意しておくことになつたが、場所は二階の正面で、その一圓のうちには蒲團代、火鉢代も含まれてゐる、この豫約券は、畫は十二時半に販賣しても一時までに賣ゆけばいゝので、夜のは六時開場でも七時までにゆけばいゝのでもその席に這入れることになつてゐる。では豫約券の希望者は本二五六八番メソヂスト教牧師館へ電話すればよいことになつてゐる

B『寶數がわからなくてもトーキーは面白いですか』
A『ハヽヽ、限りますねそんな質問は、孫々も映畫とは、といふても初まりませんが、實際の代りに動作と實感を示さうとするのが、映畫なんですから、言葉なんか分つても分らなくても充分面白く見られます、それに假代（百パーセントトーキー）と野球時代（サウンド）と野球時代（百パーセントトーキー）ともみても面白いことでせう』
B『有難う御座いました、ではこれで……』

子供・婦人服の新形陳列

最近、婦人および子供の洋服が普及するにつれて、その調製も洋服屋の手を煩はさず家庭で作る傾向になつてるるが、これと共にミシンを購入する家庭が漸次増加しかけて來た、然し一般家庭ではその縫方のうまい、家の利いた洋服に對する知識に缺くるところから折角購入した機械の利用が充分に行はれないこと多い、この傾向に鑑みシンガー・ミシン京城支店では近く無料講習會を開催するとに先づその準備として二月五日午前十時から午後四時まで長谷川町京城府社會館で子供婦人服の流行品を陳列して一般無料で縱覽に供すると同時に講習會の申込みを同場所で受付けることになつてゐる

綾聲會例會

例會綾聲會謠曲會は二月二日正午から鮮銀裏表參道御成町集會所に開催す、曲目は辨慶、竹生島、朝長、杜若、百萬、海邊殘、熊坂、阿漕、番外、京都、阿古屋松（野原）、改名、鑄子、放下僧

酒井雲來る

文藝浪曲でおなじみの酒井雲一行は卅日から明治町浪花館で開演

JODK プログラム

三十一日（金曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣實況
同　一一、〇〇　料理獻立『琉璃汁』『豊臣苑』日用品値段
正午　時報、ニュース
午後〇、三〇　ラヂオ體操、童謠唱歌の歌ひ方（五）第一高女　大中勇之助
同　三、三〇　内鮮語講座　金井鏡
同　五、〇〇　童話（鮮語）蝙蝠の化物　方定煥
同　六、〇〇　京城座唱及西道雜歌、愁心歌外　白李牡丹映山紅
同　六、三〇　ニュース、官廳公示事項（鮮語）
同　七、〇〇　ニュース、官廳公示事項
同　七、三五　講演、職業紹介に就いて　京城府内務課長　蓚　正治
同　八、二〇　慶州國民學校の夕（東京）
同　八、四五　四定世話　神山松鯉・柴田南玉
同　九、一〇　靖國神社鍵の由來　神山伯治
同　九、一〇　島田晉昇龍寫眞文翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況、時報、國民保健體操

故窪田氏　彰德會寄附
一金三圓也　張憲植殿
累計金七百十圓八十錢也

讀方（昭和四年大邸尋女）

今晩の課題

一、次の文章の中、點を補ふせる部分の意味をお書きなさい。
三月宮、二月宮、國につゝまれた若草山の芝生にもえたち、夢の如く、秋は春日のはな……
てきながら夢の如く、手向山の紅葉夕日にはける……見所あり。
二、次の言葉の讀方とその意味とをお書きなさい
1、宮　2、迷の靈　3、耳身　4、いみしき樂　5、醸地。

算術（昭和二年京城師範）

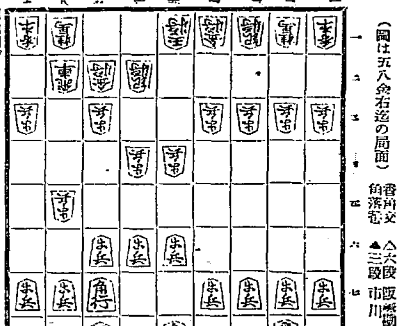
1. 次の擬數を求めよ（意味と答）
2. 或小學校の尋常科六年は甲乙丙の三組である、其の生徒數は甲組は41人乙組は43人、丙組は38人で全體の平均點甲組は83點、乙組は78點、丙組は73點である此の學校の生徒全體の平均點は何點か（答は小數第一位まで出し其の下は切り捨てよ）（式と答を記せ）

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殼町二ノ十四　時事木將棋所

（圖は五八金右迄の局面）

香角落　△六段　阪野智一郎（東京）
先手　▲三段　市川一郎（東京）



持駒〔△阪野氏ナシ　▲市川氏ナシ〕

△八四歩　▲七六歩　△八五歩　▲七七角　△六二銀
△五四歩　▲五六歩　△六四歩　▲六六歩　△七二金
△五三銀　▲六七金　△六三金　▲六八銀　▲五八金右
△四三王　▲三六歩　△四四歩　▲四六歩　△四二王　▲四八銀

（上手）七二金は、敵の策戰を窺ふ意味である（下手）五八金右は、櫓囲を組む着手である（上手）六三金と上るのは幾分持久戰を含んだ、隔觀りである（上手）四四歩と、突くのは敵陣の働きを狹くする意味である（上手）四六歩と、受けるのは位負けを避ける順である
以下次號

◎にんにく製劑 芳香アルリーの糖衣錠が出ました
オシラセ申上ます　イトモ召上り易き
京城本町　定價一十日分　一圓、五〇　三十日分　二、二〇
代理店　京城　新井藥房

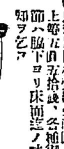
眞正　支那疆藥　カワウソ　モキ　肝の獺
肺（肺尖カタル）肋膜、心臟、腎臟、腹膜、肋間神經痛、神經衰弱、婦人病、一切貧血等の諸病に効力偉大　お望みの方へお分讓します
京城府太平通り二ノ二八七　池田

老衰を青春に
滋强飲料　カルピス

鮮産第一
芳醇無比　鮮鶴
株式會社　増田屋商店　仁川・京城

京城府西小門町
田中丸病院
普通病室及隔離病室ノ設備有リ
電話光化門一三八五・一三八六

日東カゼ藥



◎患者用肋杖竝乳母車ハ折疊ミ上等ニ價安價、各種御用命ノ節ハ脇下ヨリ床面迄ノ寸法御知ラセ乞フ
◎義手足元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術應用ニテ根治ス
京城府谷川町（公會堂前筋向）
專門創作　高野義肢製作所
電話本局一〇〇四番
（ス見是郎太木見）

京城販賣所　電話本局一〇〇四番
荒井のお乳
電本一九一二番

特許
便利…高尚…安全
すぐ焚付く、燃も燃える燃突掃除半年に一回、二週の燃料に節ける
◇使用者は皆不思議だと云ふ
◇三十八圓以上……各種
官廳證明あり、說明書呈す
製造元　釜山府大廳町通　小林商會
電話長距一四番

總本舖　野田醬油株式會社　朝鮮支店
資本金三千萬圓　製造高五十萬石
キッコーマン醬油は　ウリーコッキ

營業課目
米穀、大豆、雜穀、石油、金物、精米、米、籾、外米、揚米、直接、乾物、私設倉庫、一般代理業、保險代理業
鮮滿蒙輸出入商
朝鮮鎭南浦
今新井新藏商店
電話長三四四・三四六・七〇・六〇
振替口座京城一四〇九一三
電略（ア）又は（アライ）

寫眞機と材料アルバム類
思い切つて安い
釜山府天町一丁目（電話一二七五番）
山崎寫眞機店

御料理　京城府旭町
まるみ
電本三九一一番

痔の新治療劑
ヘルミチン
一般痔疾殊に治難とせる痔瘻に對し迅速治癒の効顯著にして無刺戟なる坐藥並に軟膏なり
適應症
內外痔核（いぼ）痔出血（はしり）脫肛（でぢ）肛門裂裂（きれぢ）痔瘻（あなぢ）分娩後に於ける脫肛會陰裂傷……に
大阪道修町二　藤澤友吉商店
各藥店にあり

市場利息論（二）

慶南瑞山　青木實

自由平等を主義として出來たはずの明治時代の民事法はかくの如くして、有產階級と無產階級との差別を作り上げ、なほその差別はますく顯著にはしりつゝある。その結果はいたるところに現在の破綻を釀するにいたつた。元來民事の法規はあまねく民衆の日常生活を公平に規律することにその基礎を置かねばならぬ。然るに明治時代の遺物たる現代の民事法は、直接間接に財產保護を以て殆と專務として居る。民衆の一部（有產階級者）は『財產』を以て主要なる生活の手段として居る。併し民衆の大部分（無產階級者）は天賦の『勞働』を以て主要なる生活の資源として居る。ゆえに現代の民事法は無產階級の勞働を保護する爲に補足改正せられなければならぬ點が多いであらう。

朝鮮における民事法は朝鮮總督の命令たる制令を以て規定されてゐるけれども、そもそもこの民事的なるものは內地において行はるゝ民事法と同一轍のものであつて親族および相續に關する一部と朝鮮人相互間の法律行爲につき、公の秩序に關せざる規定にことなりたる慣習を認めてゐるに過ぎぬ。

我輩は現代法制の缺陷を論ずる目的でない。また左樣な資格もない。法制を論ずるのも相當關係のものであつて一部の民衆の爲めには現代の民事法は謳歌のものともいひ得やう。我輩が論ぜんとするところは朝鮮における利息制限令第一條第二項後段についてである。

利息制限令第一條　金錢貸借に關する契約上の利息は左の制限に依る

元金百圓未滿　年三割以下

元金百圓以上千圓未滿　年二割五分以下

元金千圓以上　年二割以下

質屋營業者の貸借元金千圓未滿の貸借及市場に於ける貸借及金三十圓未滿の利息に付ては前項第一號の規定を適用せず

局面打開策として 海運の合理化促進 造船業の對策も講ず

【東京電報】遞信省管船局では來る二月早々開催さるべき海運調査會に提出する議題を提案するはずであるが、右は船腹過剩運賃低落ところに加へて外國優秀船の競爭により極度に不況に陷せる我國海運界の局面打開策として政府が海運組合に對し海運合理化を促進するもので、新造船に多大の補助を以て迎へられてゐる

一、海事行政の統一

一、海運業の合同統制

一、航路の統一

一、海員勞働問題

又造船業に對しても材料の部分品の共同購入製造船の統制、外國特許品製造權の共同取得等民間造船の稼動を取纏め具體策を講ずるはずである

鎭南浦の 鮮米積取開始 暖氣で解氷

鎭南浦は昨年十一月末から結氷しこれがため同港からの鮮米移出は中止されてゐたが、最近の暖氣で解氷し移出は再び開始された、即ち朝鮮は二隻、釜山は三隻の臨時船を配して何れも去る廿八日から荷役を開始してゐるが、一月末に至つて同港の移出米積取が開始されたことは近年來の奇現象である、なほ昨年中同港から內地に移出された數量は百二萬石で、同期中における全鮮各港の移出高の最高を示してゐる

運合會社には 割戻金增額を考慮 新店防止は經濟的に

朝鮮運送店の濫設防止策は、運合成立の日も切迫したが未だ具體化せず、これがため運合の前途に對して一抹の暗影が投ぜられんとするに至つたこれに對し總督府鐵道局では新店防止策につき、これを運合によるか、鐵道によるか、或ひは運合によるか、又は鐵道取締規則によつて行ふかに關して折衝中で、目下の處何れの方法を選ぶか決定してゐない、そして更に濫設新店防止の如きは經濟的方法によつて行ふべきで、法令でこれを防止することは出來ないといふ意見を抱く向きも增加して來た、しかし鐵道局には昨今新店防止の方策を取らず、寧ろ鐵道の運賃割戻の支出額を從來よりも增額して運合の助長を期せんとする說が有力化した模樣である、即ち鐵道局は昨年十一月まで、承認運送店に對しては三分の、運合會社に對しては五分の運賃割戻をしてゐたが、鐵道局運送取扱規則によれば、鐵道局の認めた運送店に對しては荷物百分の十までの割戻しが出來ることになつてゐるので、右の運送取扱店の濫設を防止するには如何んといふに運合會社を助長しては如何んといふ意見があるが、右に對する鐵道局の意向としては、鐵道合理化の要望される今日、合理化を目標として成立する運合に對して割戻し額を增額することは寧ろ不合理であるが、成立後の二、三年間は運合會社としても合理化の實を擧げ得ない、何分にも小運送の合理化を助長する意味で、右の百分の十の割戻しについて充分考慮を拂ふ意向であると

舊正決濟平穩 閑散裡に終了

舊正決濟日たる廿九日の鮮銀鑛對手形交換高は一億七百三十七萬八千圓と前日に比べて百八十五萬五千圓の減少を示したが一方鮮銀貸出高は百二十九萬圓を增加したため保證準備發行は三百十四萬五千圓の減少を示した。これは舊正決濟の日たる關係上鮮銀では相當資金の需要あるべきを見越して內地の金融市場において預金の手當てを行つたに拘らず事實はこれに反して資金の需要が案外少く、かへつて鮮銀券の回收が多かつたためである。一般に本年の舊正決濟は昨年に比して資金の動きは頗る少く、平穩のうちに閑散を極めながら終つた。

運合創立委員會 二月中旬に變更

運合の創立委員會の決定した運合參加店九百三十二店に對して一齊に發送されたが、これが承認の屆出期日は發送の日から十日間即ち二月八日までゝある、從つてこの承認、非承認の數が決定してから承認店非參加店の數が決定し、運合參加店の經營的數字が判明する事なので、右を主眼として、運合創立委員會の次回の創立委員會は、二月上旬に開催の豫定であつたのを今回二月中旬に延期することにした

金解禁後の 正貨兌換高 三千七百萬圓

【東京電報】三菱銀行は橫濱正金に當てるため三十一日天洋丸で現送する正貨四百萬圓を二十九日兌換したが、解禁以來二十八日までの金貨兌換額は約三千七百萬圓で、その大部分は外國銀行の現送中のもの、そして一般の小口兌換は約二百三十萬圓に過ぎないなほ日銀の外貨貸出が依然續けらるゝ以上今後も輸入資金のため正貨現送を續々行ふの外はないが輸入超過が三月になれば一段落を來すので、上半期中の正貨現送額は大したものでなかるべく、約八千萬圓見當らしい、とも觀測されてゐる

日銀正貨減少

【東京電報】三十日に發表された日本銀行帳尻によれば、正貨準備は十億四千七百九十七萬四千圓と前日に比し四百四十萬四千圓の減少を來した、右は三井銀行が卅一日橫濱出港の天洋丸で發送に現送する爲め兌換したのが主原因である

內地預金が 鮮內銀へ 利率と課稅關係

京城組合銀行の現行定期預金利率は甲種、五分乙種五分八厘となつてゐるが、現實においては甲種五分五厘乙種六分で取扱つてゐる向きも少くない模樣で、これを內地の甲種四分五厘、乙種五分に比べると一分の開きがある譯である、しかも鮮內銀行預金に對しては資本利子稅の課稅をまぬかれるので、最近內地の預金者中にはこの二つの點に着目して鮮內の銀行に預ける向きが現れて來た、これ等は主として、內地銀行の支店銀行に集まつてゐる模樣であるが十二月末における朝鮮內の內地支店銀行總額一億二千五百四十四萬圓、安田銀行九百九十二萬圓、十八銀行三百三十四萬圓、山口銀行三百七十五萬圓合計六千二百四十五萬圓のうちには最近一、二年間に增加したこの種の預金が三百萬圓を下らないらしい。しかもそのうち最も多いのは第一銀行でこの三百萬圓は同行關係が殆ど大部分をしめてゐる模樣である。この傾向は單に內地の支店銀行だけでなく、鮮內の出資者にて從來內地の銀行に預金を有してゐた向きで昭和二年の恐慌後、鮮內の地場銀行に振替た向きも少くない、かくて京城組合銀行の預金を通じてその中には六百萬圓見當のこの種の預金が增加したらしい、これは鮮人の財產が本質的に發達して堅實性を增した、ためにうごいたのでなくて、前述のやうな理由によつたもので今後この傾向はますくいちじるしくなるらしい形勢である

貯銀總會

朝鮮貯蓄銀行第一回總會は卅日本店會議室にて開催役八分配當の原案を可決した

水曜會でも 精糖賣値据置 違反罰則も確立

京城水曜會では廿九日午後二時より京仁各商組合を日糖出張所に召集し

一、供給組合第四次賣出中止に伴ふ當地市場の對策

一、過般仁川某糖商の協定違反に對する處分

一、違反對策の確立

につき協議したが、市中協定値に從來の廿一圓八十錢をそのまゝ据置くこととし、協定違反については口頭の賢明をもつて處分があるから、違反者に對しては物を押さへると共に、水曜會の名をもつて注意し、更に違反を繰返す者には罰金制を課すことに決定した。なほ仁川方面に手を延して京城にも波及しかけてゐた賣崩しの協定により目下のところ市場は安定してゐる

糖水の出現 米國での話

米國砂糖市場では最近糖水が出現し、滿次結晶砂糖の領域を侵さんとしてゐる。糖水は液體砂糖で、數年前米生產費が結晶糖より割安であるといふので種々工夫せられて來たが、運搬の關係で耐久力を缺いてため商品として市場に出なかつたものである。その成分は純砂糖分六十七パーセント、水分三十二パーセントの割で、一ガロンの重量は十一封度である。なほ目下のところ一般家庭にまでは普及してゐないが、アイスクリーム、清涼飮料水、パン等に使用され、飮食物關係の工場の如きはこれを利用したために一割七分の能率を增進することが出來たと

大連海關の 金單位告示

南京政府が二月一日より實施せんとする輸入稅の金單位徵收に關し大連海關では關東廳當局の意向により外務省の訓令あるまで一まづ告示を中止してゐたが、その後上海總稅務司および關東廳より何等の回訓がないので、二十八日朝各取引所と共に一齊に告示の四百號を以て『海關金單位は銀圓一圓三一とし、金圓を以て納稅せんとする者はその當日の相場により計算する』旨の告示を掲示した、しかし關東においても日支外交關係の頗るデリケートなるに鑑み政府の止むなきに至るべき事情を察して實力を以て阻止するが如き態度を避け、しかも大體上これが實施に從つていよく二月一日より金單位制を實行することゝなつた、海關としては稅金納付の日より二ケ月內の輸入貨物にまで適用するはずであるから、事情により二ケ月前納附を便組としてゐると

北鮮旅商隊計畫

京城御商聯盟會では昨年五月北鮮旅商隊を組織し北鮮方面の新販路を開拓し商品の販路擴張を圖つたが今年も企劃したい意向を有して居り、都筑康二氏等が過般來計畫を進めてゐる模樣で、近く內地旅行中の森田鐵三郎氏の歸城をまち昨年旅商隊參加者の會合を催し、昨年の取引狀況並に北鮮の經過等を調査研究の上、第二回旅商隊組織の運びとなる模樣である

輸送對策協議

京城商工會議所では廿九日交通運輸部會を開き、鐵道輸送等に小運送營業料率反對等の件につき當局、片倉運輸部等の專從者と協議したが、當業者側の調査が完成してゐないため、具體的對策を得るに至らず、更に調査研究の上協議することゝなつた

海外經濟電報

（對外為替相場）（三十日）

對英	二志〇片三十二分七
對米	四十九弗八分一
對支	九十九兩八分五

日銀帳尻（廿九日）

發行高	一〇二、三八八	減
正貨準備	六二、二八八	
保證準備	四〇、一〇〇	

日銀帳尻（卅日）

發行高	一〇三、一七七	
正貨準備	一〇四、七九七	減
限外發行		
貸出高		

東京コール（卅日）

翌日拂	一錢五毛乃至一錢一厘
無條件	一錢五毛乃至一錢一厘
普通	一錢五毛乃至一錢一厘

紐育相場

米	二〇片一六分九
倫敦銀	一〇
紐育銀	
英米電信	四弗八六餘四分一
日米電信	四九弗八分一
スチール株	一八一弗九分四
アナコンダ株	七五弗四分一

穗落

▲鮮銀と木浦筋主間に疑心暗鬼を生んで賑ひ、鮮銀の出來かけた▲鮮銀會に長文の電報を寄せて來た▲何でも世間の噂では相當の木浦代理店が荷主筋にあまりブッキラ棒な挨拶したために反感を買つた結果と、一方には民間が馬鹿に安く賣り込むので、鮮銀商場ではへてゐるが▲一方には民間が馬鹿に安く賣り込むので鮮銀商場では荷物は賣へぬものとあきらめて仕舞ひ▲荷主筋は鮮銀會が館を出さぬので、木浦を除外して仕舞つたらしいと邪推した結果だとの說もある▲どちらにしても居馬はとんだところで馴づくりをするものだ

株式（三十日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
鐘新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	一〇三・三	一〇三・二	一〇三・三	一〇三・二
	後	一〇三・三	一〇三・二	一〇三・四	一〇三・三

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
取	一・八	七錢	一〇五〇枚
新	…	…	…
取	…	…	…
新	六〇	四・四	四〇
取	七・五	三	一〇
新	八〇	三四	一〇
紡	一〇四	三	一四〇
新	三六・五	九	一〇
鐘	三六・五	九	一〇
區	…	…	…

東株短期市場

		寄付	大引	高値	安値
東新	前	一〇三・五	一〇三・三	一〇三・四	一〇三・二
	後	一〇三・三	一〇三・九	一〇三・一	一〇三・三

安東株式

	前寄	大引	前寄	前引
前	…	…	…	…
後寄	休會	休會	…	…

京仁同大安鐘東朝殖朝日：本日

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	五六・〇	五六・一	五六・一	五六・〇
	後	五六・一	五六・四	五六・四	五六・一
鐘新	前	九七・四	九七・六	九七・五	九七・三
	後	九七・三	九七・六	九七・七	九七・三
日產	前	三一・四	三一・八	三一・八	三一・四
	後	三一・九	三一・〇	三一・〇	三一・九
東新	前	一〇三・四	一〇三・三	一〇三・五	一〇三・一
	後	一〇三・四	一〇三・九	一〇三・一	一〇三・七
日當	前	…	九二・二	九二・四	九二・二
	後	九二・三	九二・四	九二・二	九二・二

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	七一・〇	七一・一	七〇・九	七一・一
同新	五六・三	五六・四	…	五六・六
日產	三一・七	…	三一・一	三一・〇
同新	一〇・九	一〇・九	…	…
郵船	…	五六・九	…	五六・二
同新	…	…	…	…
鐘紡	三三・一	三三・七	三三・〇	三三・一
同新	六六・七	六六・〇	九七・九	九八・四
日石	…	…	六〇・五	…

短期起玉表

	賣方	買方	建玉數
取	八	四	六七七〇
新	三	七	五九〇
新	一	一	一〇
新	五	八	一〇
新	…	…	一九〇
取	…	…	…

京大鐘東仁安

	出來高		累計
短期	一五〇〇枚	累計	一四七二〇枚
長期	枚	累計	枚
當日	枚	累計	枚

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
株新	二二五・五	綿	七〇・八
同新	一〇三・三	同新	二三・五
銀新	四五・四	東拓	一〇・〇
同新	一〇・七	同新	二三・五
銀	五〇・四	富士紡	五三・五
新	二三・三	日石	四三・五
取	八・二	滿毛	…

東同郵同紡同迎

期米（三十日）

▲仁川

前場	當限	中限	先限
（一）	二六・六九	二六・九九	二八・七四
（二）	二六・六九	二七・〇〇	二七・七一
（三）	二六・六九	二七・〇一	二七・七三
（四）	二六・六九	二七・〇一	二七・七四
（五）	二六・七〇	二七・〇一	二七・七四
（六）	…	二七・〇二	二七・七六
（七）	二六・七〇	二七・〇九	二七・七六
（八）	…	二六・九九	二七・八〇
（九）	二六・七九	二六・九九	二七・八〇
（十）	二六・七五	二六・九九	二七・八〇

後場	當限	中限	先限
（一）	納會	…	二七・七九
（二）	…	…	二七・七六
（三）	…	…	二七・七七
（四）	…	…	二七・七八
（五）	…	二七・〇六	二七・七七
（六）	…	二七・〇六	二七・七九
（七）	…	…	二七・七九

根入値段（石）二六・七〇　二七・一〇　二八・二七

取組高（石）納會　一〇、一〇〇　一二、五〇〇

出來高　二三、四〇〇　累計　一四五、〇〇〇

◇東京

前場	當寄	納會
當寄	二六・〇三	…
止め	二六・〇三	…
中寄	…	…
止め	…	…
（一）	二七・五三	…
（二）	二七・五三	…
（三）	…	…
（四）	…	…
（五）	…	…
（六）	…	…
（七）	…	…
（八）	…	…

後場	納會
當寄	…
止め	…
中寄	…
止め	…
（一）	…
（二）	…
（三）	…
（四）	…
（五）	…
（六）	…
（七）	…

◇大阪

前場	
當寄	二六・八〇
止め	二七・〇
中寄	二七・七〇
止め	…
（一）	…
（二）	…
（三）	…
（四）	…
（五）	…
（六）	…
（七）	…
（八）	…
（九）	…
（十）	…

後場	
當寄	二七・〇〇
止め	…
中寄	…
止め	…
（一）	…
（二）	…
（三）	…
（四）	…
（五）	…
（六）	…
引ナト	二十八圓二錢

◇兵庫　先限寄付　前場 二七・二〇　後場 二七・〇六　止め …

◇下關　先限寄付　前場 二七・二〇　後場 二七・三二　止め …

◇桑名　先限寄付　前場 二七・二二　後場 二七・六〇　止め …

鮮內延べ（三十日前場）

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 一米	二八・二〇	二八・二〇	納會	…
二米	二八・四〇	二八・四〇	二八・四〇	二八・四〇
二中	二八・四〇	二八・四〇	二八・四〇	二八・四〇
三米	二八・二〇	二八・二〇	二八・六〇	二八・四〇
三中	…	…	…	…
◇大邱 一米	休會	…	…	…
二米	…	…	…	…
二中	…	…	…	…
三米	…	…	…	…
三中	…	…	…	…
◇群山 一米	休會	…	…	…
二米	…	…	…	…
二中	…	…	…	…
三米	…	…	…	…
三中	…	…	…	…

大阪期米取組

	納會	賣方	買方	取組高
當限	二石	…	…	石
中限	三石	三石	三石	石
先限	三	三	三	石

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	三一・四五	三一・三九
先限	三二・三〇	三二・四〇
後場 當限	休會	…
先限	…	…

大阪市中外棉花

ストリクトミドリング 月拂	四〇・〇
ブロイチ 同	一〇〇
ペンガル 同	…

◇大阪棉絲　右は二十六センチメートル

	寄付	同引	寄付	同引
一月限	一六六・九	休會	…	…
二月限	一六七・〇	…	…	…
三月限	一六八・五	…	…	…
四月限	一六八・六	…	…	…
五月限	一六八・六	…	…	…
六月限	一六八・〇	…	…	…
七月限	一六八・二	…	…	…

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	一三二〇	一三二〇
先限	一三一五	一三二〇
後場 當限	一三一五	一三二〇
先限	一三一五	一三二〇

◇現物最高　一二八〇圓

◇神戶銀　日本　大引　前寄　後寄　大引

當限	休會
先限	…

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	二・三四	二・一〇
後	休會	二・〇九
先限 前	二・〇〇	…
後	…	…

大阪砂糖　株數

日糖（ST）現物	二十一圓下錢
臺灣中植	…

市中米標準值

丸キ匹等精米	二四圓〇
白米卸值（新）	一九圓〇〇
仁川一等白米	二六圓一〇

金枚

京城手形交換（三十日）	
枚數	二、〇〇〇枚
金額	一二、〇〇〇・五〇〇・八〇〇錢

回株式回 騰勢續かず 又伸惱む

前場 二十九日後場硬化せし入氣先、今朝は又反撥地の小難みを入れて入氣依然振はず只取新は三圓三十錢と前日の止値より三十錢安に初まりアト反地の不味に伸力全くなくこの邊一張一弛の保合を繰返してゐた、即ち昨後場止に比し東新四十錢安であつた

全く閑散

後場 前場伸惱み續き、後場も反地の鞘りなき商狀を眺めて仕手筋も全く氣乘らずアト四十錢の步みがあつたのみで場面は閑散の極致に達してゐた、即ち昨後場の止値に比し東新廿錢安であつた

財界の恢復期が 眞の轉換期

最近は惡材料に對して鈍性となつたが財界の不況にも全く利盡薄く、人氣は只政界の如何に走り市場は解散して總選擧が濟むまでは無理もせず政友が勝つとも民政が勝つとせよあり期もその結果によつて人氣界が安定するといふ丈けで財界根本的に不況から脫却するのではないからまづく財界の方針を誤らぬやうに慎重にすべきである、併し選擧がすむまでの言葉はないで相場といふ強氣觀測をいだくに至つたのは我が金解禁後の日銀勘定を見るに兌換券は十二億を一千三百萬圓を示し昨年末の最高より四億四千二百萬圓を回收してゐるし、これを本年の同期の勘定に對すると一億三百萬圓、政府預金に於て二千五百萬圓を增しなほ割引手形、貸付金、外國爲替貸付金等の合計に於て約八千萬圓を減じ資產の表面は甚だ平穩を呈して解禁後の金融が一段を示してゐるからとて財界の今後は決して安心出來ず前途は多事多難であるに依つて何故解禁後に諸市場が平靜を示してゐたかと言ふにそれは解禁問題に於て賣方が永らく勝利を占めて居り且つ又賣過多の財界に對し現在の態度を探り初めたためである。從つてこれによつて戰端が終結した譯ではなく今後に更に大なる戰の起るべき

大株短期引跡

大新	五十六圓四	（不變）
鐘新	九十七圓六	（十錢安）
日產	卅一圓九	（不變）
東新	百三圓九	（不變）

つよきよわき

株式 金解禁後の影響は案外濃厚でないと見越してか株況は物色買がぼつく現れつゝある

▲しかしこの物色買は地方筋か主でこれ等は根據地か或は關係株に對する愛着か何れかで買つてゐるのである

▲しかし相場は一寸も嬌态を見せない。即ち廿九日後場は硬化した東新も今朝は又伸び惱み全く閑散の一張一弛を呈してゐる

▲何分不景氣時代、閑散時代、小相場時代には各種の策動が案出されるものである

期米 強氣共に手がゝりのない相場であるいつまで遊ても仕方がないのはやむを得ないのであるが、その後の保合人氣の低落を思はせるものではない

▲かうしてゐる狀態で押すかと思ふとピンと元の所へ引返す所はそれだけ上げの力がないからである

▲殊に正米の如きはいくら移出の不振が續いてもビクともしないのだからやはり下げの餘地のない相場と見るの外ない

▲そこへ人氣は極端に萎縮してゐるといふのだから動けない相場、不活潑な一線を演じないとも限らない

高底賴りなし 賣買共警戒

廿九日後場は東京の前場引値の軟化から賣氣を起し東新は四圓四十錢から始まりなほ前日の引値より四十錢方下げてこの邊で小浮沈を示してゐるが何とも知れない相場で人氣は依然遲鈍であるやはり買方の弱點を見たるので已に何分目の割合で出るかは疑問である、且つ近年正貨の流出が相當に行はれ既に外國銀行により千萬圓も現送されたが三井、三菱等の內地銀行からも現送されんかの風評なので依然として正貨の流出が續くものと見られ、且つ政府の財政方針から云つてもなか〳〵一段の活況を呈するといふのでは期待し得ないから人氣の强からざるはいたし方もないのである

財界は立直り株界も自然昂騰となるのであつてそれまでは警戒的の氣分を持たなければならない、一般の低落から株價を支持して行くだけで推移して行くといふほかはない

小口商內で 全く休業狀態

二十九日後場は前派の策動で强調を示したが何分四圓の不透明で折角に納會一本調子の强調は止まず全く外商は一〇安値を極めて買方の氣乘らず一本調子の強調は極めて買方新〇〇で强いが何分小口商內ばかりで仕手筋も全く休業の姿であつた

本玉

三十日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方松山一、三二〇新田七五〇正時三九〇京取一三〇出中〇五〇一二〇〇一三〇〇京〇五〇當新〇一八〇〇新田一三〇〇新田一三

大新　賣方松山三八〇出中道一四〇〇▲買方松田一八〇〇新田一〇〇〇山中五〇〇出中二八〇〇出中道一〇〇〇松山一三〇〇正時二

東新　賣方出中六四〇〇立山四〇〇山中二八〇〇出中道一〇〇〇松山一三〇〇正時二六〇〇立山一〇〇

回期米回 賣方の煎て 漸次締る

前場 今朝は總正に鮮入筋の注文に納會期せず急に買戾し折納筋の賣物が減るので、注文の強張りで買付、大阪の強保合、當限が三百人筋の手持に急に活氣づいた所で買戻が出たので相場は締つたされるから投資家は二十分の賣方

凡調に推移

後場 前場寄アト引締りし後場先後場は阪地の不味と買方の壁戰に先限二十五圓七十九錢と前止より一錢安に寄付きアト二節七十六錢三節七十五錢と弛みしも當限平凡納會に一齊氣乘らず全く凡調を呈してゐた

二節も七十一錢と閑散であつたがアトは阪地の引返しを享け小口買方の踏み氣配れを呼びて週節の八十錢と引締り手堅く前場を終つた

聚米の流行と 今後の成行

現在の賣方中主なる手口は正米筋の系統で持米の氣迫け又は鞘の安い正米があればそれを日附けては採算的に賣繋いで居るのであるが何れも賣米を取行すべき性でない事は一時、萬石以上賣米の凭れて居た當限が本日の納會に至り七千石の受渡米に過ぎなかつた事から見ても明かである從つて今後共正米の賣行き不良が續く間は此の種の賣物で相場は伸惱まんとするがそれが爲めに大なる暴落を來すほど强まれないのみならず少し移出米が活氣づいて來ると正米筋の賣物は直く手仕舞して正米で受渡するになるから正米筋の賣米は恐るに足りないと觀測せる玄人筋が多い

買方の自重が 保合の主因

當面の材料として鑑されて居る問題は鮮の賣收如何であるが二回內地の豫想より幾分の增收は既に人氣の上に現れて居るので大した下げの動因となるかは疑問であり又、米の乏しい事は如何に內地移出が不振に推移しても內地米より鮮米が御內を維持する事に依つて明かである、只問題は內地米の成行きであるが是れとても米穀に出た北國方面は早くも出越しを唱へて居る程であり又過正後け一般に節減質物の細るのが每年の例であるから此の上安くなることは餘り豫想出來ない、して見ると現今の保合ひは只買方が時機尙早と見て積極的行動に出ないと正米の移出不振に依る一時的の現象であつて是れを長い眼で見ると強方の出動が調る機會に從ひ一度は賣方の乘ずる機會があるものと觀測せる强氣が多い

當限平穩に納會

一時受米を豫想された當限は取を總頭にのぼ等より受米手口が現れたゝめ大した擾亂もなく二十三圓七十五錢と今日場を持つて平穩に納會を告げた、而して受渡米石數は七千石受渡值段は二十三圓七十錢でこの內譯左の如し（單位石）

大阪當限受渡高

		石數	値段
大阪	當限受渡石數	一〇、九〇〇石	二七、六〇錢
同			二七、六〇錢
下關	當限受渡石數	六〇〇石	二六、九〇錢
同			
神戶	當限受渡石數	二、七〇〇石	二七、六〇錢
同			
桑名	當限受渡石數	六〇〇石	二五、三五錢
同			

大阪期米手振（前場）

賣方　村岡、瀬先、荒野▲買方太田、岡尾、鶴田

渡方第四、一〇〇〇〇一、二〇〇カネメ一、〇〇〇〇〇帝七〇〇ム荒方和五、〇〇〇〇一、〇〇〇九〇〇〇一〇〇

大阪三品休會

大阪綿糸、棉花、砂糖の三市場は當限受渡ため本日後場より明日前後場に續き例月の如く休會

回正米回

京城 ㊂三等二十四圓五十錢四等二十四圓三十錢石拔三等二十三圓三十錢下二十一、三十錢上等四等二十三圓九〇四等二十三圓三十錢上物六錢八厘在來種六錢六圓一等白米㊂印二十六圓十錢精米組合一等白二十六圓十錢ョ上六錢九厘中六錢七圓下六錢五厘

仁川 丸キ田三等二十四圓五十錢四等二十四圓十錢石拔三等二十三圓九〇四等二十三圓三十錢上物六錢八厘在來種六錢六圓一等白米二十六圓

大豆 長湍淸鐵〇山十五圓五十錢白川十五圓五十錢新幕市十四圓七十錢天安平澤十四圓四十錢以上の品なるが出廻り少く取引は皆無であつた

釜山 今朝は舊正で鈍々地場精米筋、移出筋正米筋の休業に買物無く在來の狀勢に依然保合ひ模樣北鮮地二十五圓丁度、神力二十四圓五十錢關南穀七二十四圓丁度見當

大阪市中在米 大阪市中在米卅日現在高は百五十五萬一千五百二十一俵と前日の在米高に比較して二萬三千八百〇二俵の激增である

期米　仁川海岸町　電話一六〇、三七五　㋮　蓝淵取引店

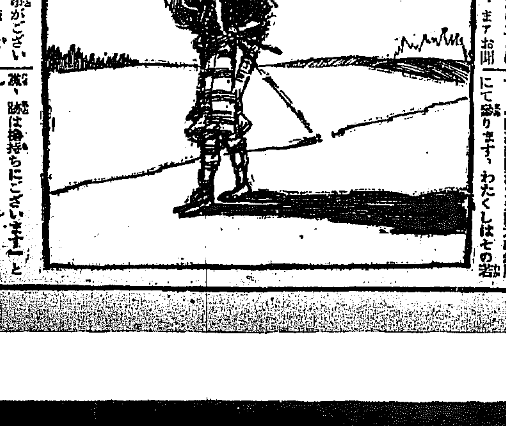
寫眞は電本三九二　ワタナベ

內科　レントゲン科　醫學士　長谷川與一郎　長谷川醫院　龍山練兵町　電話龍山七四番

滋養　米の胚芽應用　乳菓　米の精

維新秘錄　井伊大老（199）

松林伯知演　吉川保正畫



黑澤角助は旅籠河內屋の主人から藤尾多一郎の自殺した事を聞きハッと驚いたが故意に沈痛いて角『主人馬鹿な事を申すナ、なんで彼の人が天王寺などで自殺いたすか、それは人違ひであらう』主『イヤ人違ひでございません、あの方はこの生玉の馬場先まの許にお在になりました藤尾三郎兵衞さまといふ名でございます、一緒によくお出でになつたけ松井源之助と申されましたが、あれは水戶の御家來で藤尾多一郎その倅の伊左衞門といふ方だそうでございます』角『ウーンさうか、その事は初めて聞いたなんで自殺した』主『ソレ江戶で水戶の御家來が御大老さまの首を斬りましたナ、その連中が藤尾さまださうでございます、今度こつちらへ來ましたのも一味を探し出す爲たとかその筋の手の者が取巻きましたから二人は悠々とその中を立退き、まア御いたしましやうと申すと藤尾さまの脇差を抜き、これにも手前のこと、藤尾さまはその場でお腹を召されたのでございます』

はどうなつたといふに、三月三日前に鮑洲の川崎屋にきつて櫻田へ出して置いた連中や、佐藤鐵三郎より首尾よく同志の者が井伊侯を討取つたといふ註進が來た、五百二人に別れて藤澤の有村雄助ととも上京して近衞公について井伊侯を討取つた次第を上奏いたし、後大坂に參つて藤尾多一郎と共に義兵を擧げることになつた、こゝで金子は有村雄助と佐藤鐵三郎との三人にて鮑洲を出立いたし東海道を急ぎ四日の晝小田原に來りこれで胡服を蓑して有村雄助を主人に仕立て金子孫次郎は若黨になり佐藤鐵三郎に旅を持たせて箱根にかゝつた、關所は小田原の城主大久保加賀守の家臣が警固いたし居る、金子は役人の前へ參つて『薩摩藩有村治太夫殿元に飛脚にて參ります』わたくしはその若

きなされこゝにえらい事がございます、藤尾多一郎さまは猶自害と致しましたが主人に入つて腹を切らうと致しましたが主人に斷られまして生玉の小川分の判つたまゝで天王寺のお侍と一緒に次兵衞さまの許に參つて父子とも死んださうでございます』角『ウーンさうか、公儀のお探ねの者とは知らなんだ』主『あなたはあの方の同類ではございませんか』角『同類とは何だ、俺はそのやうな人物とは知らずつきあつて居つた、何を、ろ天王寺へ參つて様子を見るであらう、どうも俺には人違ひのやうに思はれる』と煙り言つて宿を飛出した、直に仕度をして大坂を後に東海道を下る、志す先は水戶、途中で大小を蓑にして旅拂ひ大なり紛の佛師に入り旅裝の荷物を運搬して人足とばけやうやく常陸の水戶に戻り那珂の柵を廻らした時機の來るを待つてゐた、その內に王政維新の際は一掛の勢となり、この黑澤角助は明治廿九年頃まで水戶におられましたが、間もなく病死いたした、かういふ思想に生涯を獻じた者もある、さて櫻田事件の首謀者藤尾多一郎の家にこれですみましたが金子孫次郎

は、跡は尙持ちにございます』とらやくしくそれへ名刺を出した役人はヂロく見て居たが嚴しい者ではあるまいと思ひ役人『驛肥後守の家來有村治太夫どのでござるか』聞けば有村雄助が有『左樣にございます』後『いつ江戶を御出立つになりました』有『昨日正午御出立いたしまして、ござる』役『ア其處か、先般京都によつて孫はつたが外櫻田において御大老に水戶の浪士が狼藉いたしたとの事、そのやうな者をお聞き召されたか』有『承はりました、風說によると井伊侯を討取つたなぞとの事イヤ恐ろしい時勢でござる』なぞとぼけてゐる。

ことしや守どし　はねあがる年　元氣つけましよパッとたべて　明治町　木村屋

千一夜
中央公論社版
本日〆切

夜毎に若い女の血を見なければやまなくなつたエジプト王の暴虐から、呪はれた全女性の運命を救つたものは誰か。果敢な女主人公シエラザード姫が、その美貌と情熱と機智と忍苦を傾け盡して織りなした連綿一千一夜の不思議な物語がそれである。アラビアの、砂漠に陽が落ちて星霜こゝに二千年、埋れ通した奇しくもいみぢき物語の全貌はあばかれた。英譯バートン版は二千の限定出版で時價千圓を投ずるも得難き稀覯本、讀書家垂涎の的であつたのを本社は多大の犠牲を拂つてこゝに其邦譯を敢行し、世界最初の完譯民衆版として提供したのである。第一卷配本以來熱狂的歡迎を受け本日を以て豫約を締切る。賣物は書店にあり今直ぐ申込れよ。此所には人生の凡ゆる問題が描かれてゐる、眞に兒孫に傳へて悔なき讀物だ。

豫約規定

體裁　菊判平均五百頁。木版手刷上製。九ポ總ルビ二段組。別製コツトン紙。

頒布方法　全十二卷。豫約者のみに頒ちます。

刊行期日　昭和五年一月より毎月一冊發行し同年十二月完了。

申込方法　申込金壹圓を會費に添へてお拂込み下さい。(最終卷の会費に充つ)中途御解約の方へは拂戻しません一時拂の方は申込金不要。

會費　毎月拂(一冊)壹圓五拾錢　一時拂(十二冊)拾七圓

送本料　會費のほかに申受けます。一冊に付、内地十八錢、鮮滿廿四錢

拂込方法　振替貯金又は爲替が最も便利です。切手代用は一割増。毎月五日迄にお拂込のこと。

東京驛前丸ビル五階　中央公論社　振替口座東京三四番

日本農村經濟の研究

高橋亀吉著

四六版四百五十頁　定價一圓五十錢　送料十二錢

金解禁を動因としての農産物の暴落、地方小産業の沒落等々のため、農村の疲弊困憊は其極に達し、農村問題は今や社會的政治的に日本の最重要問題となつた。

我國最高の經濟學者且つ農村問題研究の大家たる著者は▲日本經濟全体の見地より、その一環としての農村經濟を嚴正細密に解説し▲日本農村問題が外國のそれとは異る特殊な社會、經濟問題を持つことを教示し▲更に農民運動の正しき認識と發展の具体的方法を明かにし▲農村民の經濟的に如何に行動すべきかを指導する。等々……著者は、その全研究を本書に傾倒し盡した。

目次要目

第一編日本農村經濟の史的研究　第一章我が資本主義の發達と農村經濟の變遷　第二章維新の土地改革と農村の資本主義的發達　第三章日本農村經濟發展小史　第二編農村疲弊の原因と其打開策　第一章我が商工業の資本主義的發展の行詰と農村經濟　第二章我が農村經濟疲弊の三大原因と其打開策　第三編日本農民運動の研究　第一章我が農民運動の目標　第二章我が無產階級運動に於ける農民運動の位地　第四編各國農村問題の特殊性と農民運動　第五編各國農村問題の研究　第一章我が資本主義と農村との經濟的對立と農村の人口過剩　第二章都會の農村の疲弊と我が失業問題　第三章農民所得と俸給との不均衡問題の根本的第四章賦税、金解禁政策と農村の穩進

農村は何處へ行く

稲村隆一著　定價一圓三十錢　送料十二錢

目次概要―資本主義文明と農村■田園荒廢と都市の內的膨脹■農村の經濟■農村の財政■小作問題■農村協同組合の任務■新しき農業經營■農業人口の階級構成■農村と資本主義及社會主義■農民運動論■小作爭議の悲劇■農民と政治、藝術、農村經濟■農村青年に訴ふ。

國民の審判に訴ふ

安部磯雄先生著

忽ち六十版・選擧民必讀の書!!

定價六十錢　送料十錢

東京市本郷區駒込上富士前町一〇九
振替東京六五二三八電話小石川二一四四

先進社

更生の築地小劇場に於て目下上演中

都會双曲線

林房雄著

滿点以上のモダニズム!!

「聰明に、輕快に」戀愛し行動せねばならぬ、現代青年及び女性諸君!!「双曲線」のいぶきに觸れて時の尖端を歩るきたまへ。女性、及び青年諸君「双曲線」を讀まずして、臆面なく一九三〇年の都會の表通りを歩き給ふな

450頁　定價1圓50錢　送料12錢

ブルジョア文學は完全にノック・アウトされた。房雄の「双曲線」は的確に文壇の首位を占めた。

見よ「都會双曲線」に示めされた多樣性、興味、明朗なるプロレタリア的熱情。百%のモダニズム、等々を。房雄の存在は人を聰明にし、人生を明快にする。彼の頭は適確に明日の時代を約束し又反映する。今や彼と彼の「双曲線」は讀書界の人氣と歡呼の焦點にある。その房雄は序していふ「私はこの書ほど氣に入つた創作集を持つたことはない」と。

內容

都會双曲線(長篇)外八篇―シンビリスク號事件―キエフ大劇場の暗殺―新いそつぷ物語―繪のない繪本―薊―黑田九郎氏の愛國心―間米米吉氏の飼像―S島の輿論

醫學博士　二宮亮吉

産科　婦人科

二宮病院

京城壽町一　電本二〇一

資本金壹千貳百五拾萬圓

横濱火災

京城支店　京城鍾路一丁目

リンゴ　カステラ

南大門通　協和　(大田)

科學画報二月號

▼倫敦會議の中心問題

躍進又躍進世界最新の知識を滿載せる我國唯一無二の高級常識雜誌

最新「潜水艦」と「巡洋艦」座談會

海軍新進專門家の該博なる知識と本誌記者の無遠慮なる質問とにより展開さるゝ本誌獨特の座談會、最新潜水艦と巡洋艦進歩の狀況を手に取る如く解說し、倫敦會議の中心問題の眞相を一讀徹底せしむる為に刻下必讀の一大讀物である

出席者　海軍軍令部　海軍少佐　池田敬之助　海軍艦政本部　海軍大佐　關野明　航空本部　海軍中佐　加藤尚雄　海軍省　海軍少佐　早川成治　本誌記者

元冦防壘趾と海の中道　理學博士　中山平次郎

筆者は九州大學教授として之が研究の權威者。殺到し來た蒙古と之が防戰の跡彷彿

日本一清水隧道の貫通　鐵道技師　渡邊貫

上越を繋ぐ大隧道の貫通と之が完成に至るまでの苦心と努力、常に之れ近代科學の一大成功

▼雪中あらゆる危險と戰ひ

冨士山頂氣象觀測の記　氣象台技師　佐藤順一

酷寒山頂の氣象、そも如何。筆者が冒險登山による決死的觀測記、常に刻下の好讀物

念寫と心靈寫眞の交渉　文學士　福來友吉

多年の光學を破つて筆者獨特の研究の發表、心靈現象の科學的價値は熱烈に闡明さる

人體が耐ゆる運動速度　海軍大佐　小澤覺輔

高速度交通機關の發達、スポーツ等の場合に起る此問題を科學的に解説した興味ある解説

興味津々讀物

鰐の歩き方　中谷宇二郎
東洋のモナコ　淺井治平
學界の表裏　加瀨勉
地底への愛者　佐伯議吉
北樺太紀行　柴山雄二郎
見えない天　中村要
紫外線顯微鏡　寫眞　佐宮
化學者の亀甲　朝比奈貞一
酸素工業前途　鈴木　一郎
火山と湖水　本間不二男
R一〇一號　妹尾太郎
ぼうふらの毛　小泉丹
科學非万能論　堀內利器
科學温故知新　杉江重政
逝る小澤博士　加藤武雄

連載　通俗電氣學講座　理學博士　石原純

通俗講座　通俗化學物語　理學士　堀田苦良

學位論文製作者の手記

學界の裏面を描ける本誌獨特の通俗讀物、小説以上に面白い一大力作、博士號を得る文字通りの苦心談!だ　赤外線氏作

テレヴィジョンの作り方

手近な材料で誰にも出來る製作法、發表以來絶大好評の連載記事　放送協會本部　苦米地貢

ダグスに役立つ實用記事

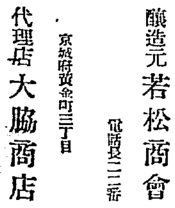
グライダー作方　宮里良保
雪の寫眞撮影法　石動勉
新塗料ラツカー　沼正治

二月の星座早見
最新科學通信
家庭科學便覽

本號特價八十錢　送料三錢
東京市神田區錦町一ノ一九
振替東京二三九九六番
科學畫報社

お酒

一番よい



釀造元　大邱府東門町　若松商會　電話長三二二番

代理店　京城府黃金町三丁目　大脇商店　電話本局一二九九番

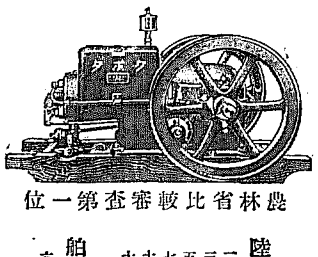
資本金57,500,000圓
積立金63,800,000圓

京城府南大門通二丁目

第一銀行　京城支店

賜工場主に拜謁へ侍從御差遣　工場

之光榮



農林省比較審査第一位

クボタ　石油發動機

堅牢・簡易・經濟・出力大

絶對信頼を許されるは獨り本機あるのみ

陸用　二馬力半　三馬力半　五馬力　七馬力半　十馬力　十五馬力

舶用　六馬力

(地方代理店御希望の方は至急御申越被下度候)

代理店

釜山府大倉町三丁目

合資會社　忽那(クツナ)操商店

電話長二三・二四八四番

西島ポンプ・渡邊ゴムトース・奥村精米機・スギヤマ精米機・還流精米機・ミサヲ精米機・明代製摺機・ミサヲ製摺機・丸六製粉機・今村製粉機・精麥製粉機・尾上大豆粕粉碎機・スギヤマバーチカルポンプ・KTNバーチカルポンプ　總代理店

鋼管・鋼材・鐵鋼・鐵線・鐵板

土木建築材料

パイプ・附屬品・工業用品

釜山府幸町一丁目

(S)角野商店

電話長二三三・振替口座釜山二一三番

活動寫眞應用教育

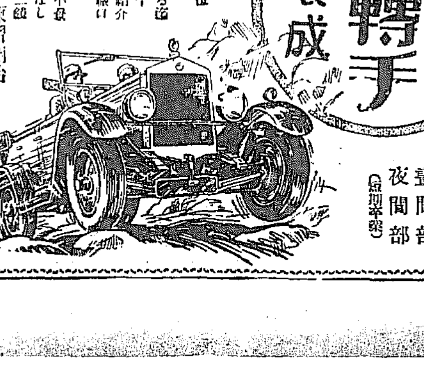
◎教育親切
◎設備完全
◎實地練習本位
◎學費低廉
◎免許證を得る迄卒業にあらず
◎卒業後就職紹介　日下多數就職口有
◎運轉手には不景氣と就職難なし
◎學期學費券二個

新フォード練習開始

滿洲唯一　職業學校

最新の設備による

運轉手養成



二月一日開始

晝間部　夜間部　(規則書呈)

大連北大山通

日支自動車研究所

電二一〇六一

寫眞機械材料

(目錄呈)

釜山本町一丁目電車通

岩瀨寫眞機店

電話七五五番　振替釜山七五五番

初めて拜す孝宮和子內親王殿下

孝宮和子內親王殿下には御誕辰後

めでたく去る廿八日を以つて百日を迎へさせられ宮中大奧においては午前十一時より目出度御初參詣の式を行はせらる(昭和四年十二月廿八日撮影＝宮內省御下附)

マック首相主宰の下に 第二次軍縮總會開かる

記者七十八名の傍聽を許す

佛英伊三國夫れ〳〵提案

【ロンドン卅日發聯合】ロンドン軍縮會議第二次總會は七十八名の各國新聞記者の傍聽を許し三十日午前十時三十分セント・ジェームス宮殿內クイン・アン・ドローイング・ルームにおいて開催された、マクドナルド首相は大きな鏡を背にして馬蹄形座席の中央なる議長席につき開會を宣した

英、佛、伊三國の提案

【ロンドン卅日發聯合】三十日午前十時十分より開かれた海軍會議第二次總會において議事中の一般問題が提案の形式であるアルファベット順で提出されたがその內容は左の如くである

佛國提案 一、總噸數に依る制限方式及び佛代表の妥協案 二、如何なる分類方法を採用すべきか 三、融通總噸數及び制限

英國提案 一、艦種別制限の方式

伊國提案 一、比率の決定 二、各國の總噸數の標準決定

紳士協定を改訂し 日本に安全感を與ふ

日米間の感情融和に 英國側一步乘り出す

【ロンドン卅日發聯合】三十日のデーリー・テレグラフ紙所報によれば日米全權間には今日まで何等個的なる接觸を見なかつたが、二十八日のマクドナルド、若槻、首相會談の結果英國側が日米兩國の立場に折合をつける爲の第一步を踏み出す事になり、顯職外交部長は二十九日英國外務省米國局長クレーギー氏と會見し、日本の立場につき詳細說明したが右は日本の主力艦を除く合計總噸數英米七割要求を基礎として行はれたがその際各艦種にこの比率を適用し、華府條約型巡洋艦は一〇、一〇、七の比率を認める外更に一般的協定を設けるといふやうな議もあつた模樣である、なほ又日米間には一九二二年成立の紳士協定を改訂して五箇年間、殊に日本に一層強い安全感を與へやうといふ話も出てゐる

戰艦と八吋砲巡艦 別の艦種に取扱ふ

小艦艇內の噸數融通は可能 英佛安協案につき 【デリー・ヘラルド紙所論】

【ロンドン卅日發聯合】三十日のデリー・ヘラルド紙は英佛妥協案につき左の如く報じてゐる

一、戰鬪艦及び八吋砲裝備巡洋艦は夫れ〳〵別個の艦種として取扱ふ

一、其他小艦艇を全部一括して艦種となしその艦種以內における噸數の融通は各國が自國の必要に應じて實施する

日米下交涉 米國側代表 リ、ロ兩全權が當る

【ロンドン廿九日發電】日米下交涉につきアメリカ側からは主としてリードおよびロビンソン兩全權を商議に當らせる事となつた

比律賓人と米人の確執 勞働競爭が原因

【桑港二十九日發電】二十九日早朝ヒリッピン人俱樂部が爆彈にて爆破炸裂し、俱樂部正面が破壞された

總選擧挿話

【東京電話】民政黨も政友會も候補者の事務所と興社が大流行、中原の地を求めよとあつて饅肉屋へは豚の注文殺到、飛草選りの迦中『少しこちらへもお裾わけ願ひたい』

◇

鐵道省實業計畫を發表、九州方面への御用命をたんと背はしてゐる政友會の連中『政府はこれで百萬圓つくる積りだらう』と、如何にも悔めしさう

◇

三十日は舊藩主の忌日、五箇の先勝……の藤田茂松氏が金澤から出馬の屆を、三時間でもやつてのける……

とあつて物に例ふれば金箔を百圓紙幣でくるんで公認に包んだやうな縁起のよい日である、そのため立候補屆出が殺到、政友會が第一回公認發表もこのためらしい

◇

宇垣陸相は軍部大臣のことだから定めし總選擧も知らぬ顏かと思へば、仲々さにあらず、中立候補にたんまり出してゐるとの噂を聞いた陸相にゆかりの深い連中『國相から出る實弾は命中率が多いよ、內々に少しでいゝから貰ひたいものだ』と選挙萬丈

說に山田順子その短冊歌をみて『あの人が代議士になつたら、またもどつてあげるわ……』

◇

濱口首相の金城湯池たる高知より民政黨幹部は高知支部長の日本大衆黨執行委員の出馬、その意氣を壯とし無産黨でないものにも大分鷹揚があると面白い

◇

歴史に鑑し應援演說の申込みが多いが大道商人の能辯にはかなはないとあつて大道商人を選擧區につれて廻る代議士候補がある、どうして對等の政談演說は大したもので、その上、おかしく面白く二時間でも三時間でもやつてのける

で、つなぎの雄士としてはこの上もない藝能とある

◇

神奈川三區ではこの頃毎夜深行の候補者の名前をお題目代りに怒鳴つて走るので『この新手の選擧運動はどう取締らうかと署長にお伺ひ

◇

東京第四區の大衆黨候補者淺沼稻次郎君『飯田敬君』、一金二百圓也を正に拜受候也』と出いて淺沼に惜しの有さうな知人に選擧郵便で送附、淺沼君いはく『これがいはゆる、押しかりの奥の手だ』

◇

興業の公認料を賈ふ手續き、まづ謝辭を代表者は、にぎり飯を持參して謝意をあげた

廿後面へまかりいでて、六時開催されたまた上、又相は目分の名にかけて『原老兄』と書きその端にアラビヤ數字で金額を書いてくれる、それを本部に持つて行つて初めて現金と引替へになる候補者名簿をながめて『もう一つ〇がつくとよいがなア』と悔めしさう

群馬民政候補小野君は十圓札で二百枚で立候補の供託金小野君金貨をずらりと並べて、役所局の廉をいたあとで俘らの候補者連を尻目につたゞいはゆる小判ぶりの供託金をみせたのを使ふのは大衆ひだ』と氣焔をあげた

政友會公認候補 百二十六名を

【卅日第一回發表】

【東京電話】政友會は三十日第一回公認候補として左の百二十六名を發表した

三重縣 (一區)加藤久米四郎、井口延次郎、前田直造
同(二區)濱田國松、岸本康通
鳥取縣 (全縣一區)豐田收、矢野晉也
神奈川縣 (二區)川口義久
同(三區)鈴木英雄、胎中楠右衛門
佐賀縣 (一區)田中亮一
同(二區)田口文次
岐阜縣 (一區)四田鈑吉、大野伴睦
同(二區)井上辛哉、佐竹直太郎
同(三區)平井信四郎、牧野良三
長野縣 (二區)篠原和市
同(三區)平野桑四郎
同(四區)植原悅二郎、上條信次
長崎縣 (一區)向井倭雄、西岡竹次郎、志波安一郎
同(二區)森肇、佐保畢雄
北海道 (一區)森正則
同(二區)東武、林路一、近藤豐吉
同(三區)佐々木平次郎、平出喜三郎
同(四區)板谷順助、松實喜代太
同(五區)木下成太郎、三井德寶、東條貞
島根縣 (一區)古川淸
同(二區)島田俊雄、沖島鎌三
香川縣 (一區)宮脇長吉
同(二區)三土忠造、山下谷次
東京府 (一區)立川太郎
同(二區)鳩山一郎、犬養健、本田義成
同(三區)伊藤仁太郎、安藤正純
同(四區)磯部尚、國枝捨次郎
同(五區)牧野良男、佐藤安之助
同(六區)前田米藏、中島守利
鹿兒島縣 (一區)床次竹二郎、濱田三四郎、原耕、岩川與助
(同三區)津崎尚武、永田良吉
岩手縣 (一區)田子一民、熊谷巖、大屋馬太郎
同(二區)廣瀨爲久、志賀和多利、小野寺章
兵庫縣 (一區)砂田重政、勝田銀次郎
同(三區)齋木甚三郎、山本唯次
同(四區)土井權大、原惣兵衛
同(五區)若宮貞夫、衣川退藏
奈良縣 (全縣一區)福井甚三
宮城縣 (一區)菅原傳、中島鵬六、守屋榮夫
同(二區)星亨平、大石倫治
栃木縣 (二區)松村光三、藤沼庄平、上野基三
愛知縣 (一區)加藤鯛五郎、磯川鑑助
同(三區)丹下茂十郎、三輪市太郎、瀬戶雄
同(五區)大口喜六
新潟縣 (一區)山本悌二郎、田邊熊一
同(三區)高橋光威、高橋金治郎、山田又司
同(四區)武田德三郎
福島縣 (一區)堀切善兵衛、近藤達兒
同(二區)八田宗吉、金澤安之助、小鳥知哉、中野寅吉
同(三區)林木右衛門、木村淸治

輿論指導の使命を力說

記者團の全權招待に 若槻氏謝辭を述ぶ

【ロンドン卅日發聯合】卅日午後一時十五分からサヴオイホテルにおいて在ロンドン外國新聞記者團主催の海軍會議各國代表招待午餐會が開催され、マクドナルド首相以下各國全權を主賓として英國新聞記者も合せて參會者數百名に達し盛大を極めた、一同乾盃の後これに對しマクドナルド首相の挨拶をなし、次いで若槻全權は各國全權を代表して一場の謝辭を述べ特に新聞記者の輿論指導の使命を高調した

蔘に破壞したが負傷者はなかつた、起こり比島人一名が殺害された外各地に傳はれてゐる、原因は比、白、米いてストックトンの各所にヒリッピン人と白人のなぐり合ひはじまり、兩國勞働者の勞働競爭と一部の人種的偏見らしく見られてゐるが一般警察は最近各州各地に頻々と起こり、先週もワトソンヴィルに騷擾はこの傾向を非常に注目してゐる

萬華鏡

◇……恩田京城郵便局長、この頃は會ふ毎に忙しい〳〵といつてゐるこれは吉村遞信局長が郵便局長會議で、三つの仮長、逓務、郵便局長を兼務で、社したので、石垣郵便局長が出張の分け。『欠し振で郵務をやつてみると、郵便局なんかやゝこしいネ』

◇……遞信局の主といはれる社會課の花田勝治氏、社會課の結婚媒介の看板をふりかざして局員の結婚媒介に乘出してすでに一組以上にきめ屆せずにいふので、世話をしかゝつたのは百組からあつても、話が纏まつたのは僅に數組。これでは骨折り甲斐がない

と、結婚媒介の看板を近く下ろすことになつた。

◇……JODKの保坂局長、さきに府の無料衛生部に口頭でラヂオを購入して寄贈したが、今度また貯金がたまつたので、和光館療院と鐘倉保育院へ上等のラヂオを寄贈することになつたのはても奇特な話。

立候補者屆出 六百九名を突破

【三十日午後三時現在】

【東京電話】內務省調三十日午後三時現在の立候補屆出者數は左の如し

民政黨	三三	民政公成
政友會	三三	政友公成
國民同志會	一六	國同
革新	一	中立
明政	一	勞農
社民	三	社民黨成
大衆	三	地方無産
全民	四	

計六百九名

立候補者(卅日)

靜岡二區	庄司良朗	(政前)
同	岸衞	(民前)
三區	倉元要一	(政前)
同	井上匡一	(民前)
同	太田正孝	(中新)
山口一區	庄晋太郎	(政前)
同	吉木陽	(政新)
二區	土居恭雄	(政新)
同	松岡洋右	(政新)
同	篠原和市	(民新)
長野二區	北澤二郎	(民新)
三區	須之木多一	(中新)
三重二區	百々元臣	(政新)
大阪四區	庄司齋雄	(中新)
鳥取	原田佐之治	(民前)
德島一區	秋田淸	(政前)
京都二區	田中勇四郎	(民元)
兵庫五區	小寺謙吉	(中前)
群馬二區	田昌	(民前)
富山二區	小森三四郎	(民前)
石川一區	山田毅一	(民)
同	中橋德五郎	(政前)
三區	濱本太吉	(政前)
同	筒山惡三	(政前)
同	佐藤寅	(政前)
神奈川一區	三戶井嘉作	(民前)
栃木一區	森格	(政前)
同	島田耘平	(民前)
同	松村光三	(政前)
栃木二區	鮎川正策	(民元)
佐賀一區	福田五郎	(民前)
同	栗山長次郎	(民新)
同	田中亮一	(政前)
大分二區	田口文次	(政元)
茨城一區	高崎親雄	(政元)
同	石橋泰昌	(民新)
三區	小峰滿男	(民前)
同	阪村五郎	(政前)
同	海老原爲次郎	(民前)
千葉一區	川島正次郎	(政前)
同	篠田有穗	(民新)

愛知一區	小山松壽	(民前)
同	石川久兵衞	(民新)
同	今堀辰三郎	(民新)
同	村山鑑	(民新)
二區	山田佐一	(政新)
東京六區	中西伊之助	(地新)
福島一區	大島要三	(民前)
同	栗山博	(民元)
同	紺野九右衛門	(民新)
二區	菅村太事	(民新)
同	鈴木寅吉	(民新)
同	風間力衞	(民新)
三區	木村淸	(政前)
岩手一區	大矢馬太郎	(政新)
岩手三區	柳沼市之佐	(民前)
同二區	武山源助	(民新)

石川定辰		
同(二區)	池田勘治、片野重收	
茨城縣	(一區)內田信也	
宮古啓三郎		
同(二區)	山崎猛、石井三郎	
同(三區)	飯村五郎、鈴木錠藏	
兵庫縣	(一區)砂田重政	

三、岩本武助、淺田好太郎
青森縣 (一區)藤井達也、工藤十三雄、津川秀雄
山形縣 (一區)高橋熊次郎、西方利馬、西澤定吉
同(二區)熊谷直太
秋田縣 (一區)鈴木安孝

渡邊京城師範校長着任

新任京城師範校長渡邊信次氏は家族同伴卅日午後七時着列車で着任、武田學務局長をはじめ關本京中、古谷第二外各中等學校長、小學校長、京師生徒等多數の出迎をうけて東四軒町の官舍に入つたが卅一日午前九時半から京師校庭で新任式を行ふ由

黨の申出に依り 一樣に推薦す

特に辯護はせぬが 罪人扱では酷だ 民黨委員の意見一致

【東京電報】瀆職被告人の公認問題について民政黨選擧委員會は二十日意見の交換を行つたが、すでに公認した候補者には公認を取消して辭退せしめるやうなことは出來ぬから本人の自發的行動に一任する外はないが未公認者に對しては輿論に鑑み一層慎重に詮衡したいといふに意見一致し、瀆職被告人推薦狀については黨の申し出により一樣にこれを出すもので瀆職被告人たるを知つて特に辯護したものでない、又瀆職被告人たりとて罪人扱ひする如きは酷であるといふに意見の一致を見た

首相の候補推薦が 輿論を喚起す

政府善後策協議

【東京電報】濱口首相は卅日川崎法制次官、伊澤多喜男、安達內相等を招致して總選擧における瀆職被告人公認の善後策を協議した、輿論は湯川光行に對する濱口總裁の候補的推薦文三木武吉、小俣政一に對する同樣の推薦文等をもつて明かに瀆職被告十六名に應援するものとして輿論は沸騰してゐる

相踵いて首相に進言

民政系の上院議員三氏が

【東京電報】民政系貴族院議員井上匡四郎子、上山滿之進、楠山義太郎氏等は三十日午後相踵いで首相官邸に濱口首相を訪ひ、瀆職被告人の公認問題に對する情勢をもたらすと共に、濱口首相の反省を促めこれが善後措置に關し進言するところあつたが同日午前の伊澤多喜男氏の

兒玉政務總監 群山視察

卅一日は裡里へ

【群山特電】湖南地方巡視中の兒玉政務總監は卅日午後四時群山着入り、與發室において府尹より管內の狀況を聽取し會議室における民多數の出迎へを受けて府廳に府職員および新聞記者百余名に接見し、一場の訓示ありて府協議會員を代表し、挨拶を述べてから群山府において最も緊急を要する築港事業十數件を陳情した、少憩の後府廳發電に總監は

德田秋聲氏拒絶

【東京電報】鄕里金澤から立候補を勸誘されてゐた德田秋聲氏は拒絶の回答を發した

小川平吉氏 東京に引揚ぐ

豫定を繰上げ

【熱海電報】當地に靜養中であつた小川前鐵相は豫定を繰上げ、三十日午前九時十分發列車で夫人令孃を伴ひ東京に引あげた、氏を擔ぎあげて是が非でも當選させると勢込んでゐる長野縣選擧區民と一脈の聯絡があるものとみられてゐる

三木、頼川兩氏 公認を辭退

【東京電報】瀆職被告人の公認に關する輿論に鑑み政府および民政黨首腦部は兩三日來、極度に緊張して善後策を研究してゐたが三木武吉、湯川光行兩氏は三十日午後七時半公認を辭退し獨力以て鬪ふべしと公認辭退の意を表明し直に承諾を得た

秋田一區	町田忠治	(民前)
同	田中隆三	(民前)
青森一區	藤井達也	(政前)
同	赤松克麿	(社新)
宮城一區	守屋榮夫	(政前)
同	近藤達市郎	(政新)
愛知五區	大野伴睦	(政新)
岐阜一區	野田照吉	(民前)
茨城一區	中崎俊彦	(民前)
同	宮古啓三郎	(政前)
同	內田信也	(政前)
鹿兒島三區	前田郁	(民前)
同 三區	英一樹六	(政前)
福岡三區	高橋義彦	(民新)
沖繩	渡久貿全	(民新)

して中學校、あさひ學校、米穀檢査所、鎭海鎭守府、築港現況、殺物検査所公設市場等を視察し午後六時谷口旅館に入つたが、卅一日の行程は午前八時半旅館を發し、不二干拓地を視察の上、午前九時半頃發列車で裡里に向ふ豫定

朝傳事務章程廢止

總督府訓令第四號朝鮮傳事務章程は五年一月三十一日限り廢止の旨一月三十一日附訓令第十一號を以て公示されたが同時に朝傳事務局も一月三十一日限り閉鎖された

人

◇渡邊信次氏(新任京城師範校長)卅日午後七時京城驛着列車にて着任

◇永井四郎氏(拓務省朝鮮第三課長)朝鮮視察中の處三十日午後十時三十分京城驛發列車にて退城

◇上內彥作氏(本府社會課長)臺北市に於ける社會事業團體を視察中の處二月六日歸城

◇兒島高信氏(本府調度課長)南鮮地方に出張中、二月三四日頃歸城

◇笠神志都延氏(本社主幹)釜山方面出張中のところ廿九日夜歸社

太平漫語

疑獄的人物の立候補に對する司法當局の取締方針とかいふものの程度は世に愉快なるものはない▲何でも司法當局は、疑獄的人物、即ち疑獄の容疑者並に保釋出獄中の被告人自身の『良心』に一任することの可否をまず立候補するその人の『良心』のある者にしてであるが▲『良心』ある者にして立候補を斷念したるものはそれでよし『良心』の麻痺して立候補したものに對する取締として▲第一、疑獄的候補者の自己辯護一切まかりならぬ▲第二、推薦人の候補者推薦書しくは擁護の辭一切まかりならぬ▲これに違反するものは、疑獄的候補者の『良心』といはず、『身柄』といはず、これを推賞したものの『辯護』といはず『拔說』といはず、容赦なく縛り上げるといふのである▲その取締方針には『良心』を選擧民に供托して勇敢に立候補しやりとしたさすがの疑獄的人物も、二の足を踏んで立候補を斷念するものがそこへこゝに出て來たから愉快だ▲一方小橋前文相なども「はじめは本人の『良心』が自司法當局の皮肉な取締にかなはずと見て、有力な疑獄的候補に擬せられた『良心』を投げ出すことを斷念したので、選擧民に迷惑をかけずにすみそうだ▲でも小川前鐵相の選擧區では、本人の『良心』がどこにあらうと、『われ等の射山先生』を擔ぎ上げると息まいてゐるが、司法官憲の取締が二つや三つにひつかゝつて、何千名ともならなければ幸だ▲昭和製鋼所の設置場所は鞍山か、新義州かのう發競爭がなぎといふやうな結果にちで調査の上決定せらるゝよし▲『昭和製鋼』の名を聞くこと久しいけれども、影も姿も見えぬとまた久しかつた▲それお蔭か鞍かの二つの一つときまるからには、もう纏めたもの、職工千萬を要すると いふこの大製鋼所は鮮州に設けらるべく、設けさせざるべからず

島谷汽船の 定期航路延長

島谷汽船會社では二月中旬から現在元山新潟間の不定期航路を定期航路に引直し更にこれを小樽、函館まで延長する事となり專ら沿岸面における鮮滿の輸送に力を傾注する模樣である

鐵道省が 九州炭を購入

開原炭は買はず

【東京電報】鐵道省は五年度石炭購入に際し國產獎勵のため撫順炭不購入に決したが、その代りとして九州炭を六萬屯を買上げることになつた

仁川期米本玉表

回 期 米 回

中限寄	㊀一〇〇九、〇〇
同 買方	㊀九〇〇㊁五〇〇㊂六〇〇
先限賣方	㊀六、〇〇〇㊁七、〇〇〇カネメ一、八〇〇
同 買方	九ウ八〇〇㊂八、〇〇〇㊃八〇〇㊄五、八〇〇

各地期米後場止

下關二七一二六▲桑名十一部二一六八▲七十一番八八▲名古屋二七九一▲金澤二六二五▲熊本二六四七▲大阪最終値二錢(二錢高)

仁川穀物出入 (卅日)

	入	出
米 (當)	一五二〇	
(內) (內)	二三二五二	
米(內) (外)	ナシ	
(內)	七〇八三	
豆(內)	四九三	
籾移出	三六九九	
(內) (內)	一二三〇〇	
三斗入	四二八〇	
白米	四一九四	
大豆	三八〇〇	

經濟

雜穀の 增收計畫補助

前年同樣計上

雜穀、大豆、麥のいはゆる雜穀五百萬石增收計畫補助は昨年度くその一部を認められ獎勵補助五萬二千五百圓を計上されたが、五年度においてもこれを繼續することゝし、前年度同額の國庫を豫算要求に計上することになつた。その國祭で額は大體左の如く決定を見るはずである(單位圓)

黃海	一〇、五〇〇
平南	九、〇〇〇
平北	一〇、五〇〇
江原	一〇、五〇〇
京畿	七、五〇〇
咸南	七、五〇〇
咸北	七、五〇〇

木浦荷主と 鮮航會間を斡旋

穀物聯合會が

鮮航會の運賃引上は當初各道百十五郡に對して本年は組織上として實施のはらであつたが、經費の關係上聯合組織の形式とせず年々相當額の補助を支出し、尚に本府財政の都合を見て當初の計畫通り組織を變革する豫定であると

米穀搬取に對する兵馬の騷擾な問題にて、先ごろこの荷主者間は大阪の鮮航本部ではこの問題について、穀物聯合會に長文の電報を寄せて斡旋方を依賴して來た、かくて聯合會では當事者の尻しに噛る程もなく、電報の如く解決を見るには木浦荷主と鮮航會の間に立つて、七日木浦出張、目下荷主側に對して了解運動をやつてゐるが解決を見る模樣である、

社説

日支條約改訂交渉

半歩前進主義を取れ

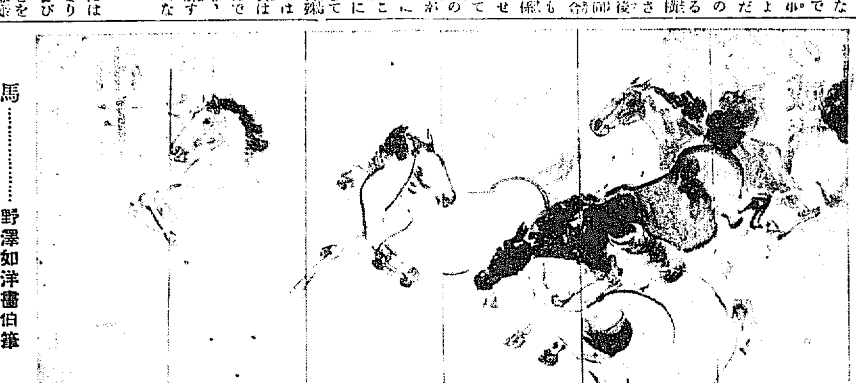
日支通商航海條約の改訂交渉はいよ〳〵二月十日から開始されることに決定したやうである。さきに重光代理公使は南京において王外交部長と會見し、改訂交渉に關する下相談をなし、大體の方針に關する相互の諒解だけはすでに遂げられて居るはずであり、かつ日支の關係は條約の改訂を要求する時期であつて、その機運はすでに熟し過ぎるほど熟して居る。今度こそは立派な交渉を遂げて適當なる新條約を締結し、日支の國際關係に輝かしい新局面を打開せんことを期待せざるを得ない。親善第一をモットーとする日支の關係において二ケ年有餘の間、條約破棄のまゝで打過ぐるなどゝいふ事は、友誼的の心持ちでは到底解し得られぬほどの不快事で、外ならぬ日支兩國の間に、よくも、斯様な事が發生したものだと驚かれる位である。今更既往の事を繰り返す要はないまではあるが條約改訂問題に關する支那の態度には日本が如何に憤慨させられ、困らされた事であるか、今後も支那が同一の態度に出でて、同一の無理を押し通さんとする場合には、或は折角の新條約改訂もまつたく頓挫を來し、兩國の關係を一層險惡にする結果を招來せぬとも限らない。この點に關しては日支當局、特に支那側當局の十分の注意を喚起して置く必要がある。新條約において支那および滿蒙における特殊利益は確々乎としてこれを保持するに努むべき旨議會における施政演說において明言して居る通り、實際支那における特殊利益の保持如何は日本に取つては死か生かの問題にまで踏み込んで居る。從つて、通商條約の改訂も、支那が日本の特殊の立場を諒解することを前提として行はれねばならぬは勿論である。

◇

日支通商條約の第二十六條には條約の一方は批准交換の日より十ケ年の終りにおいて税目およびその他條約の改正を要求することを得るが、但六ケ月以内に兩締約國の何れよりも改正の要求をなさず改正を行はざる時は本條約は更に十ケ年間その効力を繼續することが規定してある。從來、支那より何等改訂の要求がなかつたので明治三十九年および大正五年の滿期において二回効力を更新し、大正十五年の滿期に至り初めて北京政府から改正の要求があり、日本も又これを承諾して昭和二年二月十一日より改正談判を開始した。しかも、期限内に談判が終了しなかつたので同年四月二十日に至つて更に三ケ月延期し、爾來期限の來る毎に三ケ月延期して來たのであるが南京政府は昭和二年十月、突然條約廢棄の通告を發したことはなほ吾人の記憶に新なる處である。嚴格に解釋すれば右の條約は當然十ケ年間、効力を繼續すべきものであつて、日本としては、支那側の突飛なる行爲に應ずることなく、飽迄舊條約を把持して條約の改訂を拒絶すべき正當の理由を持つてゐる。しかしながら、日支親善の必要上、大局的立場から、强ひて自說を固執することなく、支那側の立場にも同情して新しき事態に順應する途を講ずるのである。日本のこの寛容なる態度は支那においてまづ十分認識して認める必要がある。

◇

關税問題は暫く別として條約改訂の骨子は關税および治外法權問題であらう。內河航行權に關しては、通商上の利害關係が密接であり、日本としては既得權を喪失すると到底承諾し得ない點であらうが、法權、税權に關しては、すでに主義上の承認を與へ、支那側においても、すでに之れが回收を宣言してゐる行がゝりへ何より先にこの問題に解決を與ふる必要がある。多分この兩問題は慶弔相關の交渉の條件となるであらう。而して、われ等は日本が右の二問題において好意的態度を示すべきを信ずる。本來支那の司法制度は返つて逆戻りした。現在の形勢ではあり得ない。日本は支那の司法制度が確立されたる上海の臨時法院での實際にせよ、前清當時そのまゝの體態を暴露し諸外國人の信用を失墜したるの事實さへあるなど、その理由を有するといへども、支那に回收させる事に何等の不都合がないとは言はれない。稅權にせよ法權にせよ、關税の如きものに至つては全く支那の自主權を承認したる上に、既に回收する事に異議はないのであるから、漸進的に回收するのが理論である。從つて、われ等は半歩前進主義を取るべしと思ふ。條約の改正に際しても日本の歩調が不利益とならぬ程度において、支那の爲に最も賢明なる手段たるを告げたいと思ふ。條約の改正にもこの半歩前進主義を取入るる事が必要なるはいふまでもない。



馬……野澤如洋畫伯筆

軍縮算盤

ウヰリアム・ハード氏論

アメリカの雜誌『ワールヅ・ワーク』一月號に、軍縮會議の必要を財政方面から說いた面白い記事が載せてある。ウヰリアム・ハードといふ人の書いたものである。

主力艦一隻で色々な仕事

新式の主力艦を一隻つくると三千萬ドルかゝる。これを他の事に使へばいろ〳〵有益な仕事が出來る。その例を擧げてみよう。——

アメリカ全國金融の總額聯邦政府各局の經費は二百萬ドル、國立公園總經費は五百萬ドル、職業紹介所の經費は十九萬五千ドル、國務省（日本の外務省に當る）の經費は百十萬ドル——いづれも一ケ年の經費であるが、これだけのもの合せても僅く八百二十九萬五千ドルである。殘りは二千百七十余萬ドルもあるから、まだ〳〵いろ〳〵な仕事が出來る。かう見て來ると、軍艦の建造中止は誠に結構な事だといふ事がよく判る。殊にアメリカが軍艦をへらせばこれと併行して他の國々も減らす譯だから互ひに利益である。

海軍休日延長

ワシントン會議で十ケ年間主力艦の代艦建造停止——いはゆる海軍休日を申し合せ、現に實行してゐるが、この期限が明年十一月に滿期となる。この休止をなほ數年間延期しようといふ問題が今度のロンドン會議に出るはずである。

アメリカは現在主力艦を十八隻持つてゐる。この建造費が總計二億八千萬ドルかゝつてゐる。主力艦の壽命を現在のまゝ二十年とすれば、一年あたりの費用が一千四百萬ドルとなる。十年のばして三十年の壽命とすれば九百五十萬ドルとなる。しかして前者に比べれば一ケ年四百五十萬といふ差額が生じて來る。

主力艦建造停止期間の滿了と共に代艦をつくると、この建造費が總計四億五千萬ドルかゝる。現在の十八隻二億八千萬ドルに比べて非常に開きがあるが、これは物價や勞銀が從前よりも高くなつてゐるのと、軍艦そのものの構造が進步してゐるためである。主力艦の壽命は現在二十年であるから、この四億五千萬ドルの二十分の一卽ち二千二百五十萬ドルが一年當りの建造費となる。

若しロンドン會議で現在の主力艦の壽命を延ばし、今後十年間代艦を建造しないことになれば、前に述べたやうにこの十年間は一年當りの費用が九百五十萬ドルで濟むのである。一年に二千二百五十萬ドル使はねばならぬところを九百五十萬ドルで濟ますとは莫大な節約ではないか。

アメリカの主力艦十八隻の維持費は一隻當り年額平均一百萬ドルである。もし日、英、米三國が相談して主力艦を減じ、アメリカが十二隻でよい事になれば、六隻分の維持費一ケ年一千二百萬ドルが節約されるのである。これを十年間繼續すれば一億二千萬ドルの節約となる。

巡洋艦の建造と維持

アメリカは總計三十萬トンの大巡洋艦をつくる事になつてをり、現に建造中のものもある。この總建造費は五億一千萬ドルとなる。巡洋艦の壽命は普通二十年となつてゐるが、これを二十五年とすれば、一年あたりざつと二千萬ドルである。この建造をやめれば一年にそれだけの節約となる。

巡洋艦一隻の維持費は一萬トン級どころで年百二十五萬ドルかゝる。總計三十萬トンならばそれの三十倍卽ち三千七百五十萬ドルである。巡洋艦建造をやめれば自然この維持費もいらなくなる。建造費で年二千萬ドル助かり、維持費で年に三千七百五十萬ドル助かるとすれば、合計五千七百五十萬ドルの節約となる。

更に、主力艦の代艦建造延期と巡洋艦の建造延期とを一しよに行へば、今後の十年間において合計八億二千五百萬ドル、卽ち年に八千二百五十萬ドル助かる事となるのである。

ウヰリアム・ハード氏はかやうに說明してゐる。誠に明瞭のよく立つたハッキリとした話である。これほどまでに解つてゐるのに、なぜアメリカは海軍々縮を思ひ切りよく斷行しないのであらうか。 ×

最近十年間の朝鮮鑛產總額

二億圓を突破

朝鮮における過去十ケ年の金銀砂金をはじめ銅、鉛、黑鉛、石炭その他鑛物產額總計の概略を見ると左表の通りである（單位千圓）

大正八年	二五、四一四
同　九年	二四、二〇四
同　十年	一五、五三四
同十一年	一四、五〇三
同十二年	一七、三二六
同十三年	一九、一七六
同十四年	二〇、八七六
昭和元年	二四、一三〇
同　二年	二五、一六九
同　三年	二六、四三四

これによると大正十一年の千四百五十萬三千圓を最少として昭和三年の二千六百四十三萬四千圓を最多とするが、この十年間において…

總選擧形勢（九）

秋田縣……目下確定的と見らるゝ立候補者左の如くである ▲第一區（定員四名）町田忠治（民前農相）信太儀右衛門（民元）鈴木安孝（政前）堀山助成（政前）石川宣辰（政）米澤岩吉（大）▲第二區（定員三名）片野重脩（政）增田潤平（民元）稲波誠二郎（民）井山篤三郎（政前）千葉命吉（民）川俣清音（大）入江五郎（勞）

山形縣……▲第一區（定員四名）既に決定した候補者は西方利馬（前政）高橋熊次郎（同上）黑金泰義（民前）佐藤啓（同上）の政民各二名の前代議士で、前々回に民政系より出馬して敗れた、元森田總督秘書官鰐原二男氏も再び同派より公認に拘らず起つことを言明し、政友又は更に一名を擁立して三名を當選せしむべく農學博士佐藤寛次氏に出馬を勸說中である ▲第二區（定員四名）こゝも又これまでの勢力は民政各二名の代議士を擁して伯仲して居たが前回の戰跡をみるに政友は、民政に比して一萬六千票の得票增加であるが、今日では民政派の非常物凄く伯仲の形勢で、候補者は奥山龜藏（前民）清水德太郎（同上）熊谷直太（前政）三氏の外政友前代議士三氏の地盤たる最上、北村山二郡より候補者を推すべく、手塚前東京府知事、佐藤東京市社會課長、堤等と交渉中である。その外無產派では前回の選擧に破れた辯護士白鳥松之助氏を推して雪辱の意氣物凄く、更に民政派は政友候補難の虛に乘じ最上、北村山二郡より有力な候補者を推すべく交渉中にて混戰地帶と化する模様である。

岩手縣……▲第一區より民政黨代議士皆無の狀態から見るも政友絕對地盤の感あれ共下閉伊郡の高橋壽太郎氏立候補說あり、これと前後して同郡に突如民政黨俱樂部組織されて熊谷巖氏の地盤に大ゞ樂あれども、積年の勢力の容易に拔くべからざるものある如し ▲第二區は政友會從來通り三名の議員を目標とし必勝を期して居る、民政黨よりは柵瀨氏病氣のため引退說傳へられ居るも病臥のまゝ立候補するものとみられ、東磐井郡に最も有利な氣仙郡の資產家水上齊之助氏の立候補決定、そのため政友會の誰かが一人落選さるゝものとみなされて居る。

山梨縣……政友派は現代議士田邊七六、大崎清作、竹內友次郎三氏の出馬は殆んど確定的にして只故穴水要七氏の身代りに何人一名を推すかどうかが殘された問題であるが、多分三名に落付くらしい現在の形勢であるでも從來の如く政友の跋扈には民政派は我黨天下の是が非でも少くも二名は出來得べくんば三名を獲得せんとの意氣込みで立候補者左の如し ▲第一區（定員三名）（政友）降旗元太郎、村上郷一郎（新）大矢馬太郎（元未定）（民政）高橋壽太郎（新）加藤正造（新）柏田忠一（元未定）▲第二區（定員四名）（政友）撫湖篤久（前）志賀和多利（前）小野寺章（前）（民政）柳沼重之佐（前）武源助（前）水上菊之助（新）吉田庄四郎（新未定）村上順平（新未定）…現代議士西興太郎氏がなく、現代議士の村松恒一郎氏は無論再選するも他は全く適材なく、政の人前代議士村松甚藏氏も物にならず、その他に種々の風說あるも全く風說にして實現性なく、結局その起否について問題となつてゐる甲府電力株式會社長秋山喜藏氏を擁立するに至るべく、若しこれが實現するも民政は二名といふ所で納まるべく、但し政友が從來の四名を維持するため更に一名を擁立すれば民政も無論これに對抗して勝敗を度外視して更に一名を推し立て三名を公認するに至るべく、此場合は非常の混戰を豫想されるが、一說には在京兩派幹部間に政友三、民政二で進む妥協成立し居れりなど傳へられつゝある折柄、多分田方に無謀の立候補をなして激戰に渡る如き籠職は避けるものと見られてゐる。其他無產派にては農民勞働黨の平野力三氏、社民黨の大關猪猪氏（縣會議員）などが色氣もあり既に立候補する如くも傳へられ、又東京市長井甲治氏は郷里峽南を根據として出馬を決意せりとも傳へられてゐるが、何れも當選圈内に入る候補とは思はれず、而し乍ら政民兩派が四名に三名の對立となり激戰化する場合、或は無產派に漁夫の利を占めらるゝ如き結果を見るやも知れず、この點につき政民兩派とも愼重に考慮してゐる模様である

本府辭令（廿九日付）

本府事務官兼本府檢事　水野重功
免本官專任本府檢事　本府檢事　玉名友彥
任本府事務官兼本府檢事（三等）法務局勤務を命ず（本府事務官）　本府事務官　渡邊純
法務局法務課長を命ず　田村光太郞
任本府遞信書記　右元正義
任本府遞信副事務官（七等）兼本府遞信技手　田坂勘吉
任本府遞信技師（六等）本府遞信技手　石岡太郞
任本府遞信技師（七等）本府專賣局囑　金鴻基
任本府專賣局副事務官（八等）本府郡守　趙厚九
陞敍高等官三等　本府技師　閔正基
依願免本官

時事評論

民衆新聞と改題

元朝鮮時事評論は今回民衆新聞と改題し日刊新聞として二月一日から發行することゝなつたが、本社を光化門通り百十三番地に置き金九、金鍾用兩氏中心のもとに大いに言論界の爲奮鬪すると

水產品檢查打合會

▽—第三日

水產品檢查事務打合會第三日は三十日午前十時より總督府第二會議室に開會、本日は各地提出議案および檢査所提出の打合事項數十項を議したが主なるもの左の如し

一、水產製品檢查規則第三十條を現行以上の重罰に改正する件（漁大津檢査所提出）
一、檢查票改正に關する件（同上）
一、檢查合格證を發行することにしたし（淸津支場提出）
一、檢查員一名その他の增配を望む（同上）
一、滿洲に單獨の檢查を設置されたし（淸津支場提出）
一、組合の記號と共に製造年月日を表示せしむる件（甘浦及浦項檢査所提出）
一、乾海苔產地組合不合格品の處分に關する件（莞島檢査所提出）
一、濟州及三陸に臨時檢査所を設置せられたし（仁川檢査所提出）
一、乾海苔の原料を要檢查品に加へられたし（鎭南浦檢査所提出）

白丁雜話

（五）衡平運動首物語

大體は白丁の間に牛殺犬殺を職業にする階級があつたかどうか判らないが朝鮮では高麗の太祖が新羅を亡ぼしてその王族郎黨を驅逐し而る際にこれを『白丁』に下して家畜類の屠殺を司らしめたので初めて『白丁』といふ階級が出來たといふことである。

それで今日の朝鮮の白丁の祖先は新羅の王族であるから中々大したものであるが白丁には職業の訛が殘つて居るのもその一證據であるが新羅は歐州に離したからその訛が殘つて居るのであると。

職業の性は兎も角も白丁が使ふ言葉には一種異樣の閃きが殘つて居るをつて他階級の言葉とは多少違つて居る事は事實である。

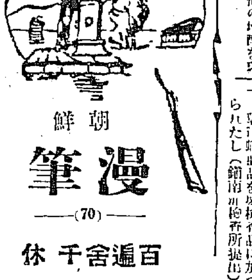
高麗が亡んで李朝になつてからも依然として犬殺牛殺は白丁の專業であつて他に區別されて賤しめられて今日におよんだのである。

光武年間に鄭東奧といふ佛教信者があつて御水月觀といふ會館に多くの白丁を集めて白丁解放の大演說を試みたことがある、これが朝鮮における衡平運動の元祖であつた。

白丁も人間であるから他の人間と差別せられいやしめられるはずはないと白丁の爲に大氣焰を揚げて『平凉子』といふ竹笠の帽子を廢して普通人のかぶつてる『笠子』をかぶれとてそのときから白丁一同は『平凉子』をすてゝ普通の帽子をかぶる者が出來たし、散髮した上は中折帽もかぶるやうになつたのである。

それで今日では服裝上は白丁も普通人も何の差もなくなつたし牛殺刀も居所に置いて歩くから、これを肌身はなさず持ち廻つたのも昔の夢となつてゐるが、昔この牛殺刀の有無で白丁か否かを區別したものであつた。それでは牛の骨でもきれるほどに鋭利な力をどんな風にして肌身に着けこをつたかといふ、双刃に細繩をまいてそれを袴の裾の足首の處でくゝつてある處に鞘がある、その鞘の中へかくして持ち廻つたものである。

今から丁度百年ほど前に慶尙道の或所に姜某といふ大臣があつたが、初めから冷淡な人があつた、或る日外出先から歸つて來ると母がくふに食物がないので騎士をかゆに入れてたべてをるのを見て大いに憤慨して自ら兩班の名門であつても食はなくては何んにもならぬと身を下して（白丁）となつて三年の間一心不亂に牛殺しをやつて慶州と晉州を馳せ廻つて手堅く牛殺しを稼んで稼ぎ溜めて三千兩の貯金を作り母を養ひながらさて初一念たる科擧に及第して遂に紀綱の朝に更曹判書にまで登つたのである…



朝鮮漫筆

——（70）——

百遍舍千休

九條武子夫人

大谷紝子夫人序文◇山中峯太郎先生著

一代の麗人物語

愛と感激の全生涯

見よ！生けるが如きその面影！

大谷紝子夫人は一讀追憶の涙に咽び、推奬の序文を寄せらる！

詩か？小說か？

悲しくも美しく

清くも尊き物語

麗人の生立ち …▲法燈の光りしげき西本願寺に呱々の聲を擧げられた其の當初より說き起し、いたいけな姫の御日常から、その御教育法、又宗教界の大立物たり父君明如上人をはじめ兄君光瑞氏その外御兄姉方が、如何に姫を慈しみ育くまれたか、偉大なる女性の生立ちは見るが如く、委曲をつくされて居ります

あの姫君が …▲やがて身も心も美しく成人された姫が、九條男爵家に嫁がれ、良致氏と鴛鴦の契を結ばれた、當時の幸多い御有様、而も「あの姫君が……」と仰ぎ見て誰かぬ人もなき目出度々々しい御婚儀り！

十年涙の生活 …▲然るに新婚の夢まだ新たなるに、背の君は海外留學に旅立たれて、夫人は淋しく〳〵孤獨の生活を送らねばならなくなつた。「三年——」「約束の三年が過ぎて、今年こそ、又今年こそと待つ數年——五年……八年……遂に十年の孤閨を守らねばならなかつた。その間の夫人の御日常。

さとされて牢獄のうちに入りし子は
十年にしてうたがひを知る

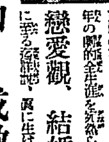
悲しの背の君と別れて流人の如き淋しの生活こゝに十年「君が歸りに歸らぬ人か？……」とばかり、君の如き心にも一度の曇はかゝつたであらう。その悲痛な煩悶の痛々しさ、神々しいまでに氣高い夫人だけに、涙々と頬に迫り、涙なしには讀み得ません。

街頭へ奉仕へ …▲光の世界へ、新しき生活へ——それからの夫人は、夫人を大いなる慈悲へ引き入れた。貧しき者、弱き者、惱める者の爲に、夫人は街頭へ躍り出した。そして戰つて戰ひ抜いた。その活躍の凄さ、悲壯さは、漸く勝利の再來とまで、未だに讃歎の涙で謳はれて居る。偉大なる愛の夫人、眞に感激の熱涙に咽ぶばかりである。

守操の勝利！ …▲やがて勝利は來た。正しき者、清き者、堅き者への輝かしき勝利——待ちに待つた背の君良致男爵は、再び夫人の手へ戾つて來たのである。

あゝ偉大なる
日本婦人の典型

見よ！多岐多彩を極めた地上四十二年の生涯に體現せる淑德、貞節、慈悲と諸々の婦德の貴さ！氣高さ！神々しさ！



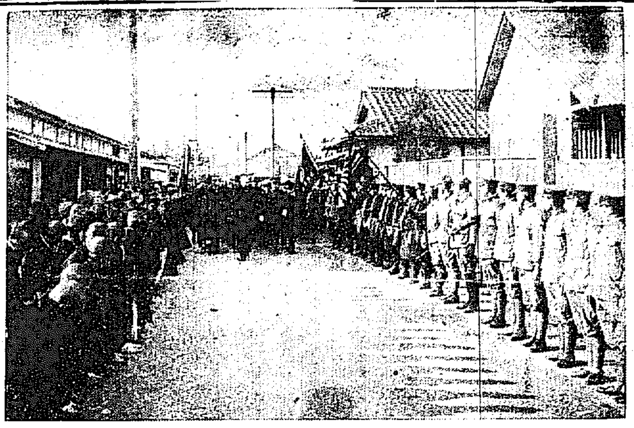
文壇の花形山中峯太郎先生感激の筆は、四十二年の劇的全生涯を完然らに寫し、夫人の戀愛觀、結婚觀、人生觀に至る迄眞に生ける夫人に對する如し！

眞に感動！感激！

誰か熱涙に咽ばず讀み得よう

切に一讀をお奬めします。

□四六判美本入れ箱 口繪二頁 山川秀峰先生彩色畫挿入 定價二圓（送料十二錢）
□東京本郷 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）



光州出發の日の兒玉政務總監

全羅北道

政治は眞心である
全北道廳職員に對して　兒玉政務總監訓示

兒玉政務總監は金全北知事一行と共に廿九日午後四時卅分全州に到着直に道廳に入つた同會議室における官民有志に對する挨拶竝に職員に對する訓示左の如し（全州）

挨拶 本日光州より當地に參りましたが歳末の多忙と酷寒の折柄にも拘らず斯く多數の皆樣にお出で下さいまして御挨拶するの機會を與えて頂いたことを深く感謝致します。私は御承知の通り永い間朝鮮とは因縁ある一人であり乍らまだ當地に來ることの出來なかつたことを何だか借金を負つて居た樣に思つてゐたのであります。今回も今日來た許りで來たとりとめて申上げることもないが當地に來る途上鐵道工事の狀態、平坦々たる道路、段々として進捗しつゝある鐵道工事を見て永年地方開發のため努力せられる諸君に對して深き感謝の湧き出づるを禁じ得ないのであります。明日は更に金堤より群山に向ふのでありますが諸君の御努力に對する驚きの大なるものあるを期して居る次第であります

訓示 實は只今申上げた通り當地方の事情を觀察するのも一つの目的でありましたが今回は特に職員諸君と親しく御挨拶し諸君の現在に於ける意見と將來に對する希望を承り自分の抱懷する日頃の心持ちを傳へ中央に居る官吏と地方の官吏が朝鮮の爲め努力し度いといふ願望が大部分であつたのであります諸君の意見希望なりは又聞くとして先づ自分の考へを述ぶれば、地方行政の第一線に立つて最も有力最も有効であるのは道であります、無論行政は郡を通じて行ふのであるが道廳はそれ等を通じて絕對の努力を拂ふべき立場にあるのであります。地方行政の單位は面であるが實際根幹となるのは道である諸君の指導宜しきを得ねば實に二千萬同胞の不幸といはねばならぬ。吾々は國民の福利、幸運を目的として働いて居るが或る場合或る時は往々にして惡政の惡政があるのであります。惡政を行ふ者は無論無いが、吾々は常に吾々の爲に生存して居るのでなくて吾々は民衆を相對として福利安寧を以て使命として居る事を忘れてはならないのであります。朝鮮の現狀は官吏が民衆の代表となるべき點に於ては內地のそれ以上であります。その多過が信賴すべき官吏に於いて聊か緩慢したならば果して民衆の信賴はどうなるか實に寒心に堪えぬ次第である。畏くも陛下は一視同仁であると仰せられ歷代の總督は聖旨を奉じて半島の施政に腐心して居る。自分は決して現在制度で完全だとは言はぬが、然し思想的に物質的に世情は日に月に變遷しつゝあるを思はねばならぬのであります、或る政治家は「政治は力である」と言つた、又一人は「政治は水平たるべし」と言つた然し吾が朝鮮に於ては私は「政治は眞心である」と申すのであります。眞心を以つて熱心に指導するに非ざれば決して二千萬民の信賴すべき筈が無いのであります。私が最も諸君に希望し度いのは面行政の指導である、面を指導するの熱の結果を招致するのであります、道財政は貧弱であり又吏員の素質も充分とはいひ難い。この際自分は諸君に對して民衆をして信頼せしめんことを切望して止まない次第であります

裡里から

▲政務總監に對する陳情の多いこと裡里にとゞまる一時間の總監果して何を聞くか▲二兎を追ふものは一兎をも得ずといふ▲十兎も八兎も追ふて果して何を得るか▲攻なるもいゝが等外[illegible]を忘れてはならぬ、今裡里から非邑を取り去れば全堤とどこをえらぶか、非邑よりもなほ劣るといふべきであらう▲農林學校五年制の復活と全群の的に昇格し裡里農林は何を以て特色とすべきか▲やがては全州邑の地位を奪ひ道外觀光の特徴も失ふに至らん、殊に當局の本府の方針は道地方の趨勢を見れば裡里市民たるものまづ以つてこれが移轉運動こそ猛進して一昨時代性あるものといひ得よう▲上水道が可なり緊急を要する可なり、陳情事項右三項ならば或は總監の耳にとまらんか▲農林學校の昇格を師範設立、重砲隊設置と一緒に見られる事をおれは恐る。

全州朗らか

○裡里のそれに比して全州の總監に對する要求のアッサリしてゐること▲商業學校と警察署廳舍工事、下水道側溝補助が全州の陳情として發表してゐる▲重砲隊の設置、官立師範の設置、府制施行こそ全州多年の懸案であるが、それはいつてをらぬ▲そこに全州の賢明さがある▲裏からコツソリといつて忠南同樣移轉問題の如きは口へ出さない全州の戰略はいつもその邊にあり常に相當の成功を納して居る▲裡里の陳情も何かなりに多く十指をもつて數へるといふ▲一般頭をくして山に照り上げたのであらう▲何はともあれ陳情づくめの總監視察より賑つた總監の賑やかさを聞かせてほしい。

慶尚南道

等外米の輸移出解除
廿九日付發表さる　期間は十月末まで

慶南道の等外米移出許可は既報の如く廿九日の問題として發表されてゐたが廿九日は慶南道令第三號をもつて等外米輸移出禁止解除施行規程を左記の通り定め本年に限り輸移出を認めることに決定しこの旨發表した

朝鮮總督府慶南道等外米輸出禁止解除施行規程左の通定む　慶尚南道知事　谷多喜磨

等外米の移出禁止解除施行規程

第一條　等外米の輸出又は移出の禁止は朝鮮總督府令第五條に依り之を解除す

第二條　本令により輸出又は移出する等外米は左の標準に依るべし、品質及容量米穀檢査規則第四條による四等玄米と同樣のもの爽雜物その他の標準年度產米及赤米の混入なく赤米の混入は前項四等程度とし爽雜物の混入百分の八以內のもの

第三條　前條に該當する等外玄米に押捺する檢査證印の肉印は赤色とす

第四條　等外玄米輸移出期間は本令發布の日より昭和五年十月三十一日までとす

附則　本令は發布の日より之を施行す

モヒ患者名簿作製

慶南道當局ではモヒ中毒患者取締りのため目下患者名簿の整理その他の準備をすゝめてゐるが各府郡警察の取扱ひにかゝる關係上近く開催される警察署長會議にて實行方法について協議を遂げた後本年度內に實施する方針である因に慶南道內のモヒ中毒患者は比較的僅少にて內鮮人を通じ約三百名にて內地人は花柳界方面に多く朝鮮人の大部分は下層階級の職者である（釜山）

廿六時間漂流

釜山府牧の島瀛仙町一〇一六番地尹陽松（三）外三名は去る廿七日午前十時頃巨濟郡加德島南方沖合二八里の海上にて風浪のため遭難し約廿六時間漂流し寒氣の爲め瀕死の狀態にあつたのを廿八日午後四時頃同方面通過中の汽船清和丸に救助され奇蹟的に救助され牧の島へ送還された漁船の價格は二千五百圓の見込である（釜山）

晋州無盡總會

晋州無盡會社では二十九日總會において第十二期決算その他を協議した、株主配當は年一割である、因に同會社は現在講の成立せるもの千圓組九組五百圓組九組計十八組で契約金額は七十一萬二千五百圓に達してゐる（晋州）

婦人會から施米

愛婦晋州委員部、および晋州相愛會では活動寫眞會を開催して得た利益金をもつて、晋州面內居[illegible]

金堤の強盗　容疑者逮捕

去る廿六日金堤郡聖德面大石里吳某方に押入り主人に負傷せしめ現金十五圓を強奪した強盗事件があつたが廿七日午後六時頃同里崔基兆（三〇）の鮮人犯人容疑者として金堤署に逮捕された

耐寒行軍優遇協議

龍山步兵七十九聯隊の耐寒行軍は二月三日午後三時三十八分非邑に到着するのでこれが優遇方法について在鄉軍人分會、非邑面有志は二十七日協議し議論で協議する處があつた（非邑）

前科五犯の賊

群山府開福町出生非邑町生れ李相根（三七）は去る九日群山署の手にあげられ、取調べによつて群山の犯行を全部自白したなほ同人は前科五犯の惡漢である（裡里）

平安南道

長谷川氏告別式
平壤公會堂で執行さる

故長谷川京城日報平壤支局長の告別式は廿九日午後四時から平壤公會堂において正面の祭壇に故長谷川支局長の寫眞を安置し供物、生花は供へられ遺族、親族および園田知事はじめ道當局幹部その他官民有力者三百余名參列の上執行、司會者內田氏の挨拶について藤岡三氏は故人の履歷を朗讀し弔詞朗讀に入り平壤府尹、平壤商議代表、同業者代表、京城日報社長、每日申報社長、朝鮮新聞社長、平壤每日新聞社長、大阪每日、朝日各社の弔詞朗讀あり焼香に入り日報社その他より故人の遺志に依り寄贈された弔慰金および告別式の會費の中からの弔慰金あり一同焼香、告別の後會者の挨拶、西鮮日報社代表の挨拶あり同五時三十分散式した（寫眞は同告別式）

鰊の大漁
埠頭は鰊の山を築く

沿岸月に際して漁業界不振の折柄廿八日より咸北沿岸を中心としてにしんの大群が襲來し各漁場とも大漁續きにて廿九日拂曉までに約千五百石の水あげがあり、市價も二百三十圓より六十圓まで下落したが生鮮のまゝ搬出されるもの少く大部分は製油、鰊粕に加工され埠頭はこれ等ニシンの山を築き一時空前の盛況を呈した（釜山）

模範生徒表彰

鎭海公立普通學校生徒七百余名および保護者參列のもとに二十六日午前九時から同校運動場で模範生徒表彰式が行はれ校長の挨拶に次いで今上陛下御成婚記念として金より每年表彰される模範生徒二名に授與し終つて訓話あり列席者および保護者の答辭あり十時半式を終了した（鎭海）

▲鎭海六學年男中島文雄▲同女小島富美子

新淸酒持寄會

釜山府主催の淸酒鑑評會はかねて醸造され、醸造業者の持寄り會を二十八日に公會堂において開催され、品評の結果左記の如く決定し來る三月中旬に舉行される授賞式の際に府尹より賞狀を授與するはず（釜山）

▲優良賞釜山水晶町松岡酒場▲神仙町吉▲同富平町丸金酒場金子銀右衞門▲一等賞寶水町竹鶴酒造場比嘉房一▲同西町福田酒場西尾補馬

南浦商議評議員會

鎭南浦商議評議員會では二十八日午後二時半より公會堂において定時評議員會を開催出席議員十三名諸議案につき審議に入り

議案

一、昭和五年度歳入出豫算案（歳入金一萬二千五百二十四圓歳出金一萬二千百二十四圓）は二三質問があつたが滿場異議なく可決

二、昭和五年度經費賦課徵收規程に關する件

三、會議所階上使用料規程廢止の件

も異議なく一瀉千里に可決この間僅に一時間にて三時半閉會した

道警視任命

平安南道警務課長吉永氏は今回道警視に任ぜられ忠北警察部長に轉任、後任には咸鏡北道警察部勤務久山[illegible]氏が平南警察部に轉任と決定、以上は何れも道警視を命ぜられた、又久山氏は保安課長に任ぜらるゝであらう（平壤）

合財袋

◇…平壤府上需里[illegible]（五七）は廿八日自宅で自殺を遂げた原因は同人長男[illegible]（三〇）が數年前から平壤府內[illegible]に勤務中最近豆腐店經營に手を出し[illegible]（二〇）の紅（一九）同棲鉱紅（二〇）を買ひ博奕や遊興費に窮し昨年末から本月廿五日迄の間に公金七百八十餘圓を横領滿洲方面へ逃走したのを苦にした結果である

◇…平安南道平原郡順安面南邑里崔燦福（三〇）は廿七日夜同面新上里金學（四六）方へ侵入し家人に短刀を突きつけ金を出せと脅かしたが家人は金がないので困つてゐるから金を出せ「俺は今南里で人殺しをして來たのだが旅費がない」と脅迫したが同家には金がなく一物も得ずに逃走した急報に接し大同署で大搜查の結果廿八日夜同昌里に於て取押取調べた處其は強盜六件を働いた旨自白した餘罪ある見込みで引續き取調中

◇…平安南道平原郡青山面生れ當時平壤府西城里韓京烈（二六）は昨年十一月十八日午後十時頃平壤府下水口里某物商金錢換方へ侵入し家人を脅迫して金錢を強奪せんとしたが金が無くその儘逃走中の處この程大同署へ檢舉された

忠清南道

模範兵の殉職
銃を保護せんとして彈藥盒で腹部を強打
木藤上等兵の最後

去る二十八日午後二時步兵第八十聯隊大田第三大隊練兵場にて殉職上等兵木藤武美（二二）氏の中隊葬が悲壯に執行された葬儀には仙波四十旅團長、吉村八十聯隊長、三大隊大中隊長等の花輪等に飾られた靈前にて、中隊長、矢野大隊長、旅團長、聯隊長の弔辭あり參列者は大隊將卒、在鄉軍人分會員、地方有志等多數に達した木藤上等兵の殉職について大隊將校は語る

上等兵は平素勤勉兵として同僚に尊敬され郷里熊本縣三好郡の實家には老母と弟妹あり貧しい暮しであつたが上等兵は非常に親思ひで一家の柱石なるを忘れず僅かの俸給を割きて母に送金しつゝあつた死後その日記を調べれば死する前々日母親宛に送金をなし且次の手紙を送つたことが判り一同感涙に咽んだ「お母樣一人でお淋しいことゝ思ひます、私の滿期するまで何卒無理しないで待つてゐて下さい弟や妹も兄さんの歸るまで母樣を大事にしてボツ〳〵やつてゐて下さい」

なほ木藤上等兵の殉職は實に壯烈なるものである一月二十四日野外演習に於ける午前十一時頃上等兵は練兵場にて演習中特に突擊に移らんとせる時武運拙くも顛躓し倒れたが右手に銃を高く差しあげて傷つけぬ樣にしたが不幸にもこれが爲め左腹部を彈藥盒で強打し腸に破裂を醸し勝氣な上等兵はこれに屈せず直に起き上りて前進せんとして打ち倒れ更に立ちあがらんとせるを中隊長から制止されて擔架に運ばれて病院に運ばれ大田陸軍病院長家中軍醫正以下必死の看護をなしたが遂に二十七日朝長逝したのであるが彈藥盒で腸を破裂することは稀なことであり更に上等兵は倒れても銃を捧げて傷つけず兵器愛重心と服從精神が[illegible]その殉職の最後として賞揚されて居る（寫眞は殉職の木藤上等兵）（大田）

柴田氏失格
鳥致院面議　朝鮮最初の違選事件

昨年十一月二十日鳥致院面で施行された鳥致院面協議員選舉で當選した柴田定助氏は朝鮮地方選舉取締規則にふれ昨年來より公州地方法院で審理中であつたが公判にて金三十圓の罰金判決を受け當選無效となり失格したが朝鮮で取締規則違反の最初の違反者である（鳥致院）

大田論山間
道路實地踏査

忠南道廳土木主任を始め多數の係員は論山大田間道路の實地踏査をなすため二十八日論山から來田二十九日更に大田郡の道路を踏査した（大田）

朦朧會社で詐欺

大田郡山內面大別里[illegible]は昭和四年春頃から大田本町に大昌商會と稱し朦朧會社を設立して各地の名產や各種商品を注文し取寄せ一式手形を以て支拂ひ荷物を受領し次々に[illegible]詐欺を働きし[illegible]（大田）

清忠北道

夜警の同志討
自警團巡査部長を毆る

忠州警察署では歲末の警戒に夜警の有様であつたが、部落でも鮮人自警團を組織して警戒の任に當たつてゐた處去る日同忠州面[illegible]の警戒中怪しい男が通行するので誰何したが答へずに逃げ去らうとしたので一層警戒したがよく〳〵見れば巡査部長で[illegible]（忠州）

曾坪と鎭川
電燈架設

忠淸北道槐山郡曾坪および鎭川に電燈を架設することは從來しば〳〵問題となつてゐたが大田瓦斯電氣株式會社が同方面に架設のため測量中であつたが二十四日つけをもつて許可せられた右の結果は淸州から[illegible]（忠州）

龍山だより

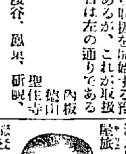
▲一等信吉商店（甲組）▲二等大西商店▲三等與井商店▲四等信吉商店（乙組）▲五等[illegible]商店（乙組）

棄兒　二十八日午前十時半頃龍山町[illegible]方裏畑中に生後一週間位の棄兒があるを發見したが目下捜査中

◇大村氏頌徳碑　龍山の元老大村百藏氏に關する頌德碑建設の[illegible]計畫があつたので、同氏の頌德會を一日午後二時から松竹座[illegible]に開き[illegible]次郞、渡邊定一郞、分島周次郞、高橋泰之助、大和與次郞、松本[illegible]太郞、秋山[illegible]、隈內茂吉[illegible]諸氏が發起して醵金を募集してゐる

◇龍山の小荷物取扱　[illegible]二月十六日より小口貨物の取扱をなすことになつたので目下準備中であるが、これが取扱を開始する

大池忠助翁重態



[illegible]

京畿道

叺[illegible]包競技
烏山で開催

烏山の主なる[illegible]生産は産業增加し[illegible]に叺包競技大會を開催するので[illegible]

京義本線　陵谷、鳳泉、研峴、聖住寺　京釜本線　[illegible]　馬山線　鎭海線　內板　桂東不良　降仙　長川里　湖南本線　佳水院　夢灘　任城　平南線　[illegible]　吕洲　龍澤　祖岩　谷城　晋山　雙龍　[illegible]　成鏡本線　文坪　富坪　本宮　光州線　咸鏡線　東海中部線　慶南北部線　首陽　平元線　洪儀　東部　晋地

慶尚北道

等外米檢査
移出許可は四割強
總檢査數二萬五千七百叺　品質は概して良好

等外米の移出許可の命令發令以來十九日から同日まで內各檢査所において等外米の檢査を實施してゐるが二十七日現在までの成績をみるに總檢査數二萬五千七百九十叺の內等外米は九千五百七十一叺で、この內移出許可されたのは四千九百二叺で總檢査數の約四割二分を占めてゐるが、品質は良好である（大邱）

朝鮮人副書記長

[illegible]忠北道參與官[illegible]の朝鮮人副書記長任命に關し[illegible]大邱商工會議所においても[illegible]この二つの椅子をねらつて盛んに運動が行はれる

…飛躍するばかりで何の移故をたどつて推薦力を示す[illegible]て最初の椅子は誰が握るか興味をもつてみられてゐる目下有力な候補としては何某[illegible]氏が[illegible]間におもきをなしてゐる關係上一般にはおされ外部からは評判をで前回の府協議員および[illegible]氏も人物閲歷からみて恰好の副長たるは疑ひないが他に名の候補者の運動猛烈を極めてゐるので今後どう展開するか全く豫斷を許さないものがある

蠶靈供養塔建設

目下建設中の慶北原蠶種製造所の新築落成式と同時に道内一般の蠶種業者の寄附を仰いで蠶靈供養塔を建設する

◇[illegible]協[illegible]新年宴　咸北土木建築協會の新年宴會は二十七日午後六時から料亭亦樂に於いて開催午後九時盛會裡に散會した（羅南）

◇咸興[illegible]例會　會寧居住の官民有志に依り成る咸興會では一日午後五時商公會堂で例會を開催する（會寧）

地方集會

◇慶尚北道[illegible]會　新任水原郡守菅原秋雄氏竝に水原警察署長山中傳次郎氏歡迎會は鳥山官民合同主催の下に二十八日午後五時から月の家で開催與會員長田中豬藤次氏の歡迎の辭菅原郡守竝に山中署長の鄭重なる謝辭あり午後九時盛會裡に散會した

[illegible]二十九日午後からは全く重態に陷つた

旅の人

▲加藤一郎氏（大邱商議評議員）廿八日京城へ
▲五味全州長方法院長　卅日赴任
▲森井前地方法院長　廿九日全州出發
▲那須技師（全北土地改良主任）卅日赴任
▲荒巻鐵一郎氏（朝鮮國境衛間館）廿九日來城、挨拶の爲支局來訪
▲中野勝次氏（咸南警察部長）廿八日から約十日間の豫定で咸北及び間島へ
▲下村進氏（咸北警察部長）二十七日朱乙二十八日夫人同伴
▲西山亥太郎氏（茂山普校長）廿六日內地旅行中歸任
▲時松又一氏（茂山小學校長）廿五日學校長會議出席中歸任
▲淺倭郞氏（茂山管理者）廿六日淸津へ
▲梁岡大尉（副官）廿八日白川大將と共に來茂吉田屋旅館一泊廿九日會寧
▲中村大尉（三長守備隊長）廿八日軍務打合せの爲め茂山へ

合銀の

決戰投票
現狀維持派大捷す

大邱商工銀行合同の臨時株主總會では二十九日午後二時三十分から臨時總會を開催出席者二十八名、內部幹部の議論により同行は過去において顧問を通じたが今回の總會においても取締役會長李炳學氏を始め現狀維持派とこれに對抗して專務徐炳朝氏と銀行有力者を中心とする現幹部に反對派との間に再び猛烈なる對立を示し總會を開いて職權をまつ向にふりかざし猛烈に暴れ[illegible]で決戰投票を行ひ出席株數一萬八千二百四十二株の內現狀維持派は一萬二千二百九十株で現狀維持派の大捷に歸し同九時半散會したが、今後なほ一波瀾を豫想されてゐる

現狀維持派の堅持する所となつたが、株を[illegible]一回以前において[illegible]行して監督をなくさめる事となつたが同塔の建設は京畿道に次いで朝鮮では第二回目である（大邱）

慶尚北道[illegible]京城永仁昌紙物商等である（大邱）

能率增進及び配給等の關係上大邱二十八日午前十時から同組合主催の下に叺市場において[illegible]競技會を開催した、當日は水原郡[illegible]および佐伯主任を始め江原道[illegible]、北門支所長等列席の下に開始し成績の優秀者左記商店に賞狀を授與した

資本金參千萬圓

月賦又定期償還方法に依る動産資金貸出の外普通銀行業務を取扱申候

株式會社　朝鮮殖產銀行

京城府南大門通二丁目　電話本局長四〇五・四〇〇　振替貯金口座京城三〇〇

頭取　有賀光豊

支店及派出所

（京畿道）仁川、水原、開城（忠淸北道）淸州、忠州（忠淸南道）公州、鳥致院、大田、論山、江景（全羅北道）全州、群山、井邑、南原、裡里（全羅南道）光州、木浦、麗水、順天、松汀里（慶尙北道）大邱、金泉、尙州、安東（慶尙南道）釜山、晋州、馬山、統營（黃海道）海州、沙里院（平安南道）平壤、鎭南浦、安州（平安北道）新義州、義州、宣川（江原道）春川、鐵原、江陵（咸鏡南道）元山、咸興、北靑（咸鏡北道）淸津、城津、雄基、會寧（內地）大阪

右の外全鮮各支店內に派出所を設置　各出張所に於て貯金及預金付替ノ取扱ヲ致シテ居リマス

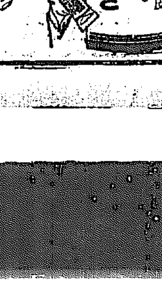
外傷及皮膚藥

デシチン

頑固の患者により創製されたるヴイタミンA外用藥

創面の分泌を浄化し、抵抗力を增强し、肉芽と表皮とを新生する作用が極めて迅速なるを特長となす。

癒りにくいきづ、火傷、おでき、糜爛せる凍傷、痔疾等に



發賣元　田邊商店　東京・大阪

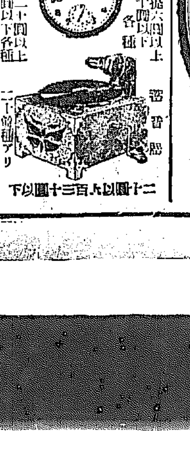
D153

各國時計

クローム腕卷六圓以上　K18腕十八、七形　K18提二十圓以上　蓄音器　七十圓以上

右二付割賦御入用ノ節ハ二錢切手封入申越サレ次第贈呈

日本一のロンドン萬年筆



京城黃金町二丁目　喜多金光堂　振替京城七八二番

神經衰弱に

ユーキリン

本品は燐及カルチウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳婦等に適用せらる。

粉末、錠劑、注射劑あり　說明書進呈

三共の藥品

東京室町　三共株式會社　大阪、臺北、新京

內科　小兒科

京城黃金町三丁目永樂町通り

本田病院

院長　ドクトル・メヂチーネ　本田建義

入院隨意　院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス　電話本局一四四三番

京城通信

無為にして化す

京城　一記者

朝鮮は今や基礎工事時代だ。従つて派手なことはない。派手なことをやつてやれぬことはないがやつたところで失敗にあらざれば無効果だ。無効果にあらざれば半効果を挙ぐるに過ぎぬ。

×

默校建設は四年か六年だ、たれば普通學校を普及せぬ。一たび出來た學校や教育方針は少くも四年間はそのまゝとして置かなければならぬ。いはゆる鐵道計畫を立てればその完成までには五年も十年もかゝるその完成までは新しき計畫はない。いはゆる無為にして化するものだ。いはゆる今歳もかへる來年もかへる。いは何れも仕事はまことに派手に見ゆるけれどもその効果はおいぬ。勞つて居るかも知れぬど週た分量を願く。新しき人の赴任には何がな新しき仕事をとは人皆の欲づきそうなところなれど、新しき仕事をするばかりが新しき人の本務ではない。古い仕事をデッと守つて眼かぬといふ度胸も新しき人のある人には持てば持つてもよいのである。

×

無為であることは無能ではない。諸關無能かも知れぬけれども歳歳より無能ときまつたものではない。何といつても朝鮮は今基礎工事時代だ。派手なことばかりがあるはずがない。派手を期待したらアテがはづれる。はづれそうなアテをアテにせぬが賢明。記者は朝鮮をゆだまこのやうに百パーセント発揮に取り出したいとおもふ。鮮の鬼のごときあなたらけなるは實に平凡である。

滿洲

昭和製鋼所
滿洲設置に奔走
殖産局長等の來連を機とし
期成會側が猛運動

昭和製鋼所問題については廿七日松井大連商議會頭等が上京して中央首腦部に對し極力滿洲に設置方を運動に努めてゐるが上京中の穗積殖産局長、齋藤財務局長の二氏が卅一日來連する由で兩氏は製鋼所の位置につき滿洲を基礎數日間に極力滿洲に設置の有利な事情を擧げて日設置すべく州内設置期成會方面では手具脛ひいて待ち構へてゐる（大連）

に良好に向つたので第二次値下も近く行ひ得るであらうと思つてゐた時丁度金解禁を斷行し財界不況の際に對して有する公私經濟緊縮の際に對して行ふ値下を決行し新値下を得て監督官廳に認可を申請し今日發表の運びとなつた譯であるが今回のこの値下によつて弊社の減收は年額約八十萬圓に達する見込で、弊社にとつては大打撃であるが公私經濟の緊縮に對して幾分か寄與するところがあつたら滿足だ（安東縣）

咸鏡北道

白川軍事參議官
茂山に向ふ

白川軍事參議官は陸軍大將は二十七日午前七時十二分着列車にて羅南着、驛頭には川崎師團長をはじめ歩兵部隊幹部および道廳側は古橋知事以下幹部、在郷軍人、消防組、地方公職者、有志多數の出迎へを受け島師團長の案内で驛前から騎兵一ケ小隊に護られ本町大通りにて歩兵七十六聯隊二ケ大隊の…

會寧商工會
役員會

會寧商工會では二十五日午後一時から商工會議所に本會役員および主なる商工有志者集合し左記事項を協議した（會寧）

一、滿洲運輸委員會の件
一、前回委員會狀況報告
二、圖們鐵道開通改築の件
三、金解禁と物價低下に關する研究、見交換
四、その他時事問題の研究

會寧謠初會

會寧の觀世流謠曲會は二月二日正午から公會堂で左の番組で開催する（會寧）

番謠は一竹生島、二田村、三羽衣、四鉢木、五舟辨慶外に飛入として實生流から班女を出演仕舞は鳴瀬師、能野、松風、八島猩々等獨吟は俊寛、鶴龜、高砂、隅田川、藤戸、小督、菅手紙、三井寺等

旅團を訪問し一先旅團司令部に入り師團長より管内狀況を聽取し古賀團長の來訪を受け會食時余猶つて師團において師團幹部と記念撮影をなし司令部裏八二高地にいたつて全市を俯瞰し説明を受け正午借行社における師團上長官の伺候を受け後新聞記者團を引見し午後擔成病院、七三聯隊兵器部等を巡閲の上午後五時頃旅館に歸還したなほ夜は師團長の招待宴に臨み二十八日一番列車で茂山に向つた（羅南）

電燈料
値下げ
二月一日から實施

安東電氣會社の電燈料値下げは、大連、營口、安東、撫順、長春等主要都市に對する電燈料値下げは廿八日附を以て關東長官より認可されたのでいよいよ二月一日から全滿的に値下げ實施の運びとなつた安東縣の値下げ率は次ぎの通りである

	現料金	新料金
定額燈		
十ワット	七〇	五〇
廿ワット	八五	七〇
卅ワット	一、〇〇	八五
四十ワット	一、二五	一、〇五
六十ワット	一、六五	一、四〇
百ワット	二、五〇	二、一五
二百ワット	四、四五	三、八〇
準備料金	一燈一ケ月	
十燈迄	廿五錢	十五錢
廿燈迄	同	十四錢
廿燈以上	同	十三錢
電氣料金	一キロワット	
三キロワット迄	一八	一三
三キロワット超過		
六キロワット迄	一六	一二
六キロワット超過		
十キロワット迄	一三	一一
十キロワット以上		一〇

電力料金

低燈料金從來は一馬力一ケ月二圓であつたのが一キロワット一ケ月二圓と改訂百十キロワット以上は新規同率である、これで定額燈は從來より十五錢乃至六十五錢他もこれに應じて値下げをなし、割合の差なき料金となつた譯であるがこれについて南滿安東支店長は語る

弊社は一昨年七月電燈および電力料金を改正し年額約六千萬圓の値下を行つたのであるがその同電氣の需要は期毎に増加の趨勢を辿り一方會社經費の節減と財務の整理に依つて經營狀態は更

罷業解決に際して
朝鮮紡織株式會社
專務取締役　齋藤吉十郎氏談

今回當社の罷業事件につきまして は皆様に非常な御心配を掛けまして誠に申譯のない次第で御座居ます 以御蔭こゝにいよいよ無事解決の運に相成りましたのは一に皆様の御同情の賜でありまして衷心感謝に堪へない次第で御座います つきましてはこの機會におきまして事件の概要を御話申上げ一言御挨拶に代へたいと存じます

事件の發端

昨年十一月中會社の男工間におきまして親睦會といふ秘密團體を組織しましたのが事のおこりであります して會員百十二名に達し會長の外、親睦部、人事部、體育部、財務部、用品部、幹事を置き表面は親睦團體の如く装つておりましたが内實はこれにより漸次結束をかため他日の用意を進めつゝあつたのであります 本年に入りはじめてこのことを知りかつ背後に或る種の煽動と畫策あることを耳に致しましたので内偵の手を入れて居ますと突然去る九日の夜九時頃に至りて工場内に騒ぎを起こるに至り十日朝六時の汽笛を合圖に主謀者と認むべき者が俄に各部の機械を止めて就業中の男女工全部を構内の食堂に集め折柄出勤の偽出勤した工手をも誘ひ入れ要求條件を讀み上げて罷業をはじめました然し只だ不穩に認められましたので直に警官の御臨場を願ひ幸に事なきを得ました

最初彼等は正月の休暇中を期して示威運動をなさんとする計畫で

要求條件

あつたのを罷業を誇りて既にこの機に出でたといふ事であります、そこで要求條件を見ますと

第一、賃金引上げのこと
一、日給工手には初給日八十錢を支給すること
二、請負工手には現請負工賃に三割を増加させて現請負工賃にすること
三、現在の勤務工手には日給八十錢に外給を加へ現日給にすること
（現在勤務の工手に對し第一號を普及適用するの意なり）
四、國定祭日及工場都合上休業日には給料支拂を施行すること
五、賃銀の秘密引下を絶對に反對す
第二、八時間勞働制を確立すること
第三、外給制を確立すること
一、入社後四ケ月毎に外給させること
二、最低外給額は五錢に定むること
第四、解雇制を廢止すること
一、絶對に無斷解雇を反對す
二、不得已解雇するときは一年分給料を退職料として支拂すること
三、不得已解雇を命ずるときは一ケ月前に本人に通知すること
第五、工手作業に對する道具は無料支渡すること
第六、公傷者は慰藉料を確立すること
一、不具者に對しては三年間日給を支給すること
二、死亡者に對しては家族一生間の生活費を支給すること
第七、罰金制を廢止すること
第八、食事に對して改善の件
一、食飯料を二等米にすること
二、菜飯には魚肉菜にすること
第九、工手社宅料を支給すること
第十、新日入持遇差別を廢止すること
第十一、女工出門券を廢止すること
第十二、今度の事件に對して解雇

一、此事件に對して一人でも解雇を絶對に反對す
二、不得已解雇を命ずるときは退職料として本人に對して百圓以上支給すること
各條件の仔細なる理由は罷業團本部に問議して右條件に不應なるときは斷然に罷業を宣す（以上）

工賃問題

右の如く十二ケ條にわたつてをりますがこの内彼等の最も重要とする所は第一および第二の事項でその他は附隨的なものであります

現在會社の給料額は男工三十八錢乃至六十錢女工二十錢乃至四十錢としてをりますが要求第一の一によりますとこれを一律に全部八十錢にせよといふのであります然し現在實際に據つて居る賃金は男最高一圓四十一錢最低五十錢、女最高一圓十八錢、最低三十錢で外に幼年工男三十五錢、女二十五錢これ等總平均男六十五錢、女六十錢でありますがこの内には請負工もあり又定額日給の者もありますこれに就し要求第一の二によりますと請負工手には現請負工賃に三割を増額せよといひ第一の三によりますと日給工手には初給額を八十錢で採用したものとしその後の昇給額をこれに加へたるものを支給せよといふのであります第一の四は説明するまでもありませぬが第一の五は機械又は原料等の都合で或る月は非常に出來高が多く或る月は非常に出來高が減じる時がありますので請負工賃をそのま据置すると或月は突飛に多く或

る事を意し大いで前申述べまし

代表者會見

さて會社からの通知により十三日の朝當會の上直に實況を調査して見ますと今回の罷業は決して工手の總意から出たものでなく大多數の者は何が何やら分らず休んで居るたゞ一部分の者の策動に附和雷同してゐるに過ぎないといふ實情が明瞭になりました然に主謀工の如きは全然参加してゐない事が分りましたので十四、十五、十六の三日間にわたり代表者と稱する三名の者と會見致しましたが先づ第一に彼等を全體の代表者と認めず一小部分の者の代表者と認むる事を意し大いで前申述べまし

解禁の打撃

殊に最近金解禁に伴ふ財界の不振は益々深刻を加へ來りまして内地ではすでに操短の成立を見んとしてゐる際であり又我營業の如きはすでに工賃の値さげをしつゝある様な現状である當社の如き當社は特に打撃を被ることが甚大でありまして現在においてすら日夜暴落を伸吟してゐる矢先でありまして今後如何なる暗礁に乘り上げるか分らぬと申すべき状態でありますから到底この度かくの如き不當なる要求に應ずる事の出來ないのは申すまでもないのでありますしかも會社好轉の場合におきましては要求を待つまでもなく優遇の途を講ずるは勿論の話であります それ何にせん現在においてはやりたくてもやれない強ひて一部でも容認せんか忽ち操短のやむなきとなり却いて失業者を出すことゝなるのは火をみるよりも明かなのでありますから如何する事も出來ないのであります

斷然拒絶す

然るに如何なる結果は前にお話しした通り男工三十八錢乃至六十錢女工二十五錢乃至四十錢だからこれに各二十錢づつを増せば男工五十八乃至八十錢女工四十五錢乃至六十錢となり男工においては三割三分乃至五割五分、女工においては五割乃至八割の増額となりその上に勞働時間を二時間短縮せよといふのだからこれだけでも一割八分強の値上となる勘定でありまして到底承認することが出來ません。のみならず會社の財政が許しませぬので會社は遺憾ながら斷然拒絶することとの外なき旨を答へ左の通りの意思表示をなしこれを以て最後の會見と致しました

會社の意思
表示

第一、拒絶
第二、拒絶
第三、拒絶
但し外給制は現に規定する所に依り實行しつゝあり
第四ノ一、工手を工場長に無斷で勝手に解雇せぬ様にして具れとの意味なること代表者の説明に依り判明せり、然るに工手の採用及解雇は現に工場長に於て之を行ひ職員自儘に處分することなきを以て不要求は意義なきものとす
第四ノ二、拒絶
但し實際に當りて考慮すること
第四ノ三、考慮
第五、無料貸付すること
第六、拒絶、但し現に内地工場に依り處理することとせり
第七、拒絶
第八、出來るだけ改善をなすこと
第九、拒絶
但し一部の工事に對しては現に考慮中なり
第十、内鮮人無差別は當社の基本的方針なり要求の限りにあらず
第十一、拒絶
第十二、拒絶

操業開始發表

かくてその翌日即ち十七日朝寄宿

勞働時間

第二は八時間勞働制にせよといふのであります現在會社の勞働時間は午前六時半から午後六時半まで十二時間の内食事時間各十五分づゝ合計一時間を差引正味勞働時間は十一時間であります（夜勤も同様）ところがこれを彼等は十二時間勞働なりと誤解しその實の八時間と主張するのでありますから正味七時間を勞働時間とするといふ事が勞働時間の短縮で分

ります即ち少いときは本人の生活を脅かす恐れがあり餘りに多いときは他の振合上困ることがありますのでそこに多少の手加減を加へて工賃の平衡を保つことにして居ますこれを秘密にしないで一々發表せよといふのであります

會社の實情

御承知の通り會社は大正八年頃の好況時代のために設立せられた建物機械等に係ることを能はず非常に高いものについてなりますうへに先年の火災の厄に遭遇し加ふるに棉業界の不振は年と共に深刻を加へ實に受難に次ぐ受難を以てしました同時に内地の有力會社は殆ど破産し又は合併されるの運命に遭遇したのでありますが、獨り當社の今日ありますのは一に總督府の御保護の賜ものに外ならないのでありますこれは最近工場の擴張を致しておるのでありまして内實は非常に苦しいのであります

を一々説明して聞かせた上、事情の苦しい實情を縷述し要求の容るべからざるゆゑんを諄々と言ひ聞かせ「どうだ分つたか」と念を押しました處、異口同音に『よく分りました』と答へたそこで『それなら君等からその事を皆に話してくれ』と頼みますとよく了解するであらうからよく話して一日も速かに復業するやうに』と懇諭しましたから承知しました、明日皆の者に話しませうといつて分れました然るに翌日の會見の際聞いて見ると全然前日の言をひつくり返してそんな事を約束した覺はない皆のものに會社が第一および第二の要求を入れてくれねば仕事をせぬといつてゐるとの事であつたので再び會社の苦衷を訴へて反省を求めたが同じなのみならず第一第二の要求を絶りに不合理であるから會社が聞くか聞かぬかはどうしても何とか合理的なものにして來ぬかといつて別れました翌日の第三次會見の時左の通り訂正して來ました

第二次要求

（一月十六日會見の際代表者より訂正申出でたるもの）

第一、一、賃金引上を爲す事
一、日給工手には現在の初給額に二十錢宛増額支給する事
二、請負工手には現在請負賃金に日給二十錢宛加算支給すること
三、現在勤務の工手には日給二十錢宛増額支給すること
四、國定祭日及工場都合上の休業日にも給料支拂を施行すること
五、請負賃金變更の場合は之を公示すること
第二、十時間勞働制を確立すること

不良分子解雇

然るにその日の夜寄宿舍の男工および女工が揃つて出る者、然らざる者を自由の意思に任す期日を限りて見ましたところ二日目の男工において約二百名、女工において約四百名の確實なる就業者を得ましたので、もはや解決の時期も來たものと認め職工代表および寄宿の職工一部の主謀者を諭旨して就業の開始を發表しつゝ會頭に御心配に拘つて道廳、警察署、商業會議所並にその他の方々および會社の役員等に就し懇篤な取計らひ又は勸說等に非常な御斡旋を致しました

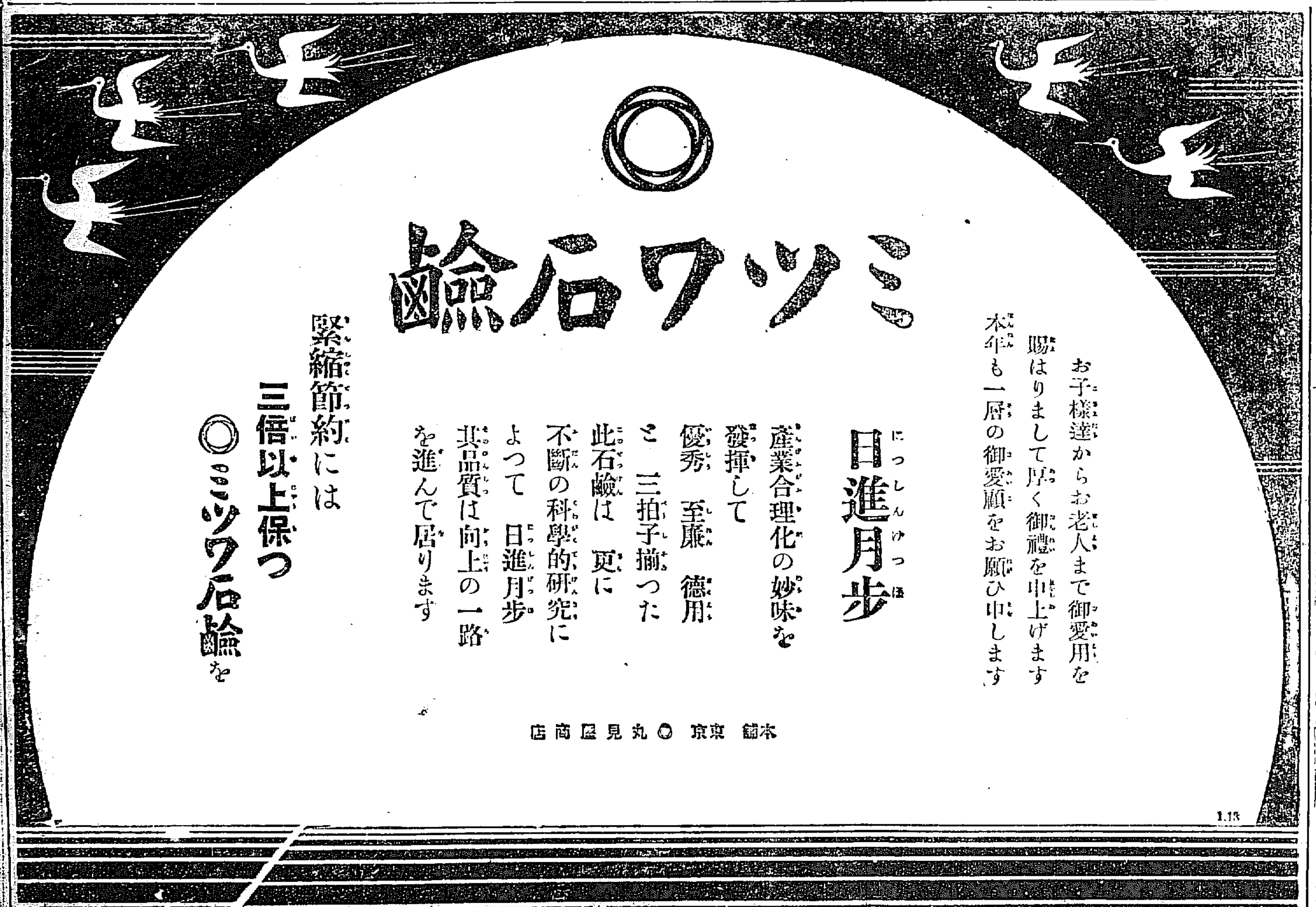
然るにその日の夜から良分子が盛んに就業を妨害し不穩の形勢を示したので十八日は臨時休業したので十九日は日曜につき休業と減じ然して不良分子（代表者三名其他）およびその他やむを得ず之を解雇することをなし、工場の秩序を確立して就業の運びに相成りここに完全に解決したのでありまして二十一日よりいよいよ全部操業を開始するに至つた次第であります。しかして前申述べました通り僅少數の不良分子の策動の爲に付和雷同したる者に對しては休業中の日給の半額に相當する金額を見舞金として給與することに致しました

深甚の謝意
を表す

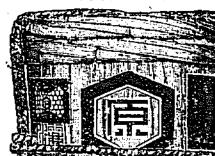
經過の概要は以上の通りでありますが、不幸にもかゝる意外の出來事の爲に官民各位に多大の御心配を御掛け致しまして誠に何とも申譯のない次第で御座います。罷業中は、警察當局の方々より日夜非常なる御盡力を賜はりました事は終生忘れ得ません、會社に盡くすことの出來ない所であります又新聞通信社の方々にも多大な御同情を寄せられました事は實に非常なる御指導を頂きました事は社の歴史として永久忘れることの出來ない處であります何分にも不得手な事でもあり殊に工場取締の不行屆の點もすくなくなかつたと存じまして誠に申譯がなく唯ひたすら恐縮致して居る次第で御座います。この機會に衷心より御禮申上げます次第であります

將來の希望

今回の罷業の原因が斯くして發生するやは時局に鑑みて甚だ遺憾に堪へたいと思ひます一解雇した主謀者その他の者がどうか充分なる反省を遂げまして今回の出來事が將來における鮮内工業界に暗影を投ずるものでなく一層の結束となりまして一般の融和すべき原因となりますやうに至らんことを切に希望してやまない。同時に私共も一層の注意を拂ふやう努めたいと存じます。何卒今後一層御指導御援助を御願ひ致します次第であります



大藏省主催第九回第十一回
全國醬油品評會
最高壹等賞受領
全鮮一の優良品



元山・矢野醬油釀造場

檢眼と眼鏡

一、複雜なる屈折異状は必ず專門醫師の視力檢定を受けねばなりません
一、簡單なる屈折異常の自昼檢眼と完全なる眼鏡の製作は確實と設備の完備せる眼鏡専門の大學堂で出來ます
一、非適度の眼鏡を掛けては眼に危險で有ります

赤十字病院　醫専病院　總督府醫院　江頭眼科　金井眼科　安岡眼科　御指定

京城府本町二丁目
大學堂眼鏡店
電話本局二三七五番
振替京城一二九番
本店大阪市南區心齋橋南詰西
電話南六〇五六番

地方御得意様にはカタログにて御下命を頂いて居ります。御注意の名を賜る好商に於はされ（新刊カタログ進呈御申越下さい）

總督指定　京城第一自動車學校

生徒募集　入學隨意　學費低廉
前京城自動車講習所　創立十週年の貢獻に依り昇格記念
校舍新築内容充實理想的設備　新シボレー、新フォード、ハップ、オーバランド其他數車備大なる實習場における教授法を見よ。二錢切手封入申込次第規則進呈
京城府黄金町六丁目（師範學校前）

資本金　五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社
本社　東京市京橋區南新屋町二六
京城出張所　京城府本町二丁目二九番地（電話本局長一五六六番）
取締役會長　原錦吾
專務取締役
出張所長　三鍋才次郎

鮮内代理店所在地　京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、江景、鎭海、群山、木浦、全州、光州、羅州、清津、元山、咸興、城津、新義州、鎭南浦、沙里院、海州、麗水、統營、馬山

官製の補血強壯劑　蔘精（人蔘エキス）
朝鮮總督府專賣局製造
元賣捌所　京城　資生堂

牛　青山熊治畫伯筆

朝鮮文藝界展望（四）

植村諦

詩と歌謠は僅に二號か三號しか出なかつたやうであるが、これはやめたのでもなく斃れたのでもなく自然淡の作品が出たとき出さうといふので、至極おちついて仕事をしてゐるやうである。殊にこの詩人達は詩と音樂との融合といふ一つの目標を定めて進んでゐるから、現在においてはなほわれ〳〵を驚かすやうなものはないにしても、將來何か立派な仕事をなし遂げるであらうことを期待する。

◇

この外に朝鮮新聞、および朝鮮の文藝欄においては一は佐藤清氏を中心にして一は内野健兒氏を中心にして若き人々が熱心なる詩旗を押し立てゝゐる。その燃ゆるやうな情熱と、完璧に近い技巧とは朝鮮の在來の作者に比してははるかにすぐれたものであるといつて憚らない。かつて私はさる朝鮮の自稱詩人から、われ〳〵は十年詩を書いてゐるといふことを自慢らしく聞かされたが詩の世界は官吏の御奉公と同一ではない。十年書いても決して經驗はつかないものであることを知つてもらいたい。過去において如何なる立派な仕事をせられたにしても、われ〳〵はその人々を過去の功績といふ意味において敬服するのみで、立派な作品を見せてもらはない限り決して現在における詩人とは觀しないつもりである。このことについては眞田山田眞一君もいつてゐたが、しかし山田君のいふやうにその人々に去つてもらいたいとは僕は思はない。現在において何もしてゐない人ならば、あつても邪魔にならないことであるし、又現在何もしてゐないからとていつて詩に絶念して去らねばならぬほど年老いた人でも、それの人々もあるまい。これから出直しても遲くはない。私はそれらの人々が昔以上の元氣をもつて素晴らしい作品を見せてくれることを祈つてゐる。われわれが苦言を呈するのも論爭するのも、要はたゞお互ひによき生活の中によき詩を生み出したいからの念願にほかならない。何よりも愼むべきは早く大家にはならないことである。自分の價値に對する批評は自分が決定しなくても人がつけてくれるであらうし、又つけてくれなくても自分の價値には何のかゝはりもないことである。われ〳〵はたゞよい詩を生むことだけを考へてゐればよいのである。この頃詩壇において最も注目すべきに淵野松島、能崎德太郎、邑木庄兒、田中美與子の諸君である

◇

詩集としては古藤草太郎君の『靉靆なる素描』中村漁波林氏の編んだ『朝鮮詩華集』があつたが、朝鮮詩華集については谷頭氏からいろ〳〵な議論や攻擊もあつたが、そんな議論なんてことは要するに俗人のやる仕事で詩を書くことゝ何の關係もないことだからそんな俗事をとらへて喧嘩をするにも當たるまい。私はさういふ内容の問題をさて措いて、朝鮮といふものに對して働きかけてゐる中村君の努力を多としたい。内容の問題はやる人間の自由である。それにしても不服があつたら又別の人々が自分のすきなものをどし〳〵作ればよい。いくら出ても價値あるものはいくらでも必要であるし、價値ないものは一冊でも多過ぎる。古藤もその中村君にくつてかゝつてゐた一人であるがそれが怨恨となつてこの地上から消えて、殘つた友人達によつてその遺稿をまとめられたのが『靉靆なる素描』である。さすがに死ぬ前に作つたものなどには、あの年の青年には見らない深さと、おもつきがある、よい詩集だと思つた。この外新聞に出たものではないが、現に朝鮮に住み、朝鮮詩壇の爲に働いてゐる佐藤氏の『雲に鳥』一卷がわれわれに投げた暗示は大きかつた。それの内在精神そのものについては諸々人の立場と環境によつて色々な意見はあらうが、詩としての價値においては敬服し贊するものであると思ふ。

かくしてわれ〳〵はこの混迷の中に未だ方向を知らなかつた昭和四年の朝鮮文藝界を目送して、新しき年を迎へた。さりはひに諸氏の發展と努力によつて、更に一大飛躍をとげたいものと思ふ。文中たま〳〵非禮に涉る言も多かつたが決して惡意なき評言なるを以て諒恕されたい（完）

◇　◇
箱根から欠伸などと褒ませ　田中司馬亭
◇　◇

見上ぐれば何千羽となき渡り鳥日蓋の大氣をゆり風しとぶ

半田良平氏筆

夢にもうつゝにも太陽われにあり

佐藤清氏筆

燼餘

結婚新風景──『金色夜叉』の作者で有名な尾崎紅葉氏逝いて二十七年目の本年、嗣子夏彥氏が同じ小說家菊池幽芳氏を父に持つ豐乃さんと、『金色夜叉』の主人公間貫一のモデルだといはれてゐる巖谷小波氏の媒介の下に結婚した。

◇

わが舞踊界の一名花石井小浪さんは實兄石井氏に影の形に添ふ如く廻つて大いに天下のファンを惱ませたものだが、先頃漠氏の許を離れたかと思ふとすぐ劇研究家高原延雄氏と愛の巢を營むといふ手際の鮮やかなところをみせてゐる。その裏には極めてスマートな結婚ローマンスが秘められてゐること勿論である。

植村諦君に問ふ

近東順一郎

君の朝鮮文藝論第一回を讀んだ。そして君が一片の俳句、一首の和歌をも作つたことがなくして、しきりに俳句和歌の惡罵をしてるのは、身の程を知らぬものと言はれても仕方があるまい。そして數月前中村漁波林君が同じことを言つてゐるではないか。同じ時間に、同じことを繰返されては我々はかなはぬ。中村氏の方が先きだから意見は君が借りたものだらう。我々和歌をやつてゐるものは、君達のやうに、小說目にやつてるわけではない、俳句や和歌を批評する以上は、自分も一家を成してからすべきである。無暗矢鱈に惡罵するのは、君が俳句和歌をさへ解せぬ愚劣さをあらはしてゐる。君はえらさうなことを言ふよりも、自分の立派な作を書いて見せてから人の批評をする方がよい。君は批評家となる資格はない

竹田雨根氏著『移り行く影』を讀みて

船崎德太郎

國境を護る人、竹田雨根氏の詩集『移り行く影』は蒐められたものに、詩あり小曲あり民謠あり童謠ありといふ盛り澤山さではあるがその各々に顧愛すべき好篇があるのはうれしい。中でも小曲の如き三木露風氏の推奬の言葉のやうに『小曲の作者としては氏は既に一家の風があると思ふ』。『秋のあした』『銀杏』『ほたる』『夏の夕の印象』等皆にえもいはれぬ幽寂感であり情思である。けれども又、ある感心をもつて眺ひ、餘りに格調によりすぎた嫌に、都々逸の間伸びたもののやうな作がある。『白粉花』の如きは即ちそれだ。しかし氏の自序によれば小曲は詩作始めて三四年間のものであり、現今では殆ど作るところのものは、詩であり民謠であつたりする分では或は餘計なおせつかいであるかもしれないが、一言。詩にあつては國境生活を歌ひよく朝鮮の情緒が浮彫的にでゝ居るもの（邀突生活）（砧の音）に又悽愴な國境地方の風景を取り扱つたものに（花のない國）（國境早春）等があり、淋しい頼りない自己の心境を自らやるといつた風なものに（氏の上）（秋を歐ふ）といつた風なのがあるが、そのいづれにも匠となり、源になりして居るものは純情である。匠三寸、而かも警官の氏にしてよくこの純心を保ち得たものと、弱冠の群に小生窓ずには居られなかつた。純心純情即ち詩であるといつた風な氏にして童謠に民謠に小曲にその心像があらはれて居るのは、理の當然であり、そこに氏の價値があると思ふ。民謠の『火田民の唄』は聞にひかされてながく〳〵と讀んだが、なぜかみちたりない氣のするものであつた。朝鮮は同じ朝鮮なから、僕等の思ひもつかない火田民の世態人情をもつと具象的に歌つてほしかつた。これでは、火田民の唄を農夫の唄とかへても成は通うと思はれる程、抽象的なのである。僕は『移り行く影』を卒讀し再讀し、氏に期待する所のものは國境生活獨特なものを歌つてほしい氏にあつてはそれは決してむつかしいものでなく、必ずやそれに成功してくれるだらうと思ふ者である。倶樂の秘蔵から未知の氏の詩集を厚意にも批評し、再讀した我が身しらずの程を、氏よ、宥してほしい。倘、愛誦する小曲を一つ二つ掲げさして頂いたとき、この稿を終へたいと思ふ。

銀杏

與入陰動ノ裏街に
銀杏の落が散つてます
旅窓へ入が目を閉じて
胡弓と淚を流します
秋の西日に散つてくる
銀杏の葉は光ります

秋のあした

わかれしきみがほのぬくき
べにのくちびるしのばるゝ
あきのあしたはことさらに

（平安北道宣川邑内丸加樹店發行、定價八十錢）

新年文藝　詩壇

題「自由」　佐藤清選

或多の夜に

柳瞳鎮

あゝこんなにも
月の明るいするどい晩は
砕の上に月が斎ざめてゐる外
思ひあまつて拷いてゐる多の立木が
透明のやうに胸砕を透かしてゐる外
生けるものすべてそよりともせず
空氣までが瑠璃色に凍りすくめられ
白金の鋭どさに凍てついてゐる夜なのだ
何かしら心の秘密にふれられさうで
暗にひそむ海底の魚のやうに何もがもが胸と胸とを抱き合ひ獣つて忍んでゐる夜なのだ
じつと胸の火をもちこたへてゐる夜なのだ
おぼえず知らずをのゝき踞いてゐる夜なのだ

自由

平山重佐

腰掛の生活の裏から
自由がそつと覗いてみます
役所の氣まぐれは
俺の中で──俺の身體で──
俺の暇で──俺の俺の──で
次から次へ芽生えます
自由であるべき自由が、てきめんに
翌日は役所で泉りぎす
本當に自由が
自由らしい自由であつたと思ひます

靜かな町

高松忠夫

かすんだ山の上に
しづかな空の中に
紫色の木やかげに
多枯の木がスーッと立つてゐる
枝だけ見せて
あちこちの煙突から
煙がまつすぐ上つて行つたかと思ふと
まもなくまんまるい環が出來る
遠い教會のかねが
なりひゞく頃は
遠いお山の頂上の霜が
一面にかゞやき始める
なんといふ靜かな天地だ

人間

鈴木定一

偉人も
狂人も
神も、人も
神もたぬ人も
強き弱者も
さびの人も
伽藍の人も
本能も
技巧も
そうして生も死も
すつかり大包みにつゝみこんで
神秘の奥にある神秘でない或ものを見なければならぬのだ
哲理を磨かねばならぬのだ
そうだ
僕の今までの考は餘りにも狹かつたのだ
僕なやうな　そして
僕でなかつたやうな

歸らぬ母へ

春剛

母よ！
永遠の旅へ逝きながら
小川の獄獄と──悲しく瞬く星の群へ
切ない心を明かすために
あなたは一尺八寸の笑へる人形を
贈つて行つたつけな
その人形は可愛いがつて異れた『マリア』を装なつて
何んと哀しく欲ひしことよ？
昔し無人島に留き去られた
俊寬の百倍も千倍も
しかしその悲しみは
私に温い『涙』と『苦熱』を恵みました
不幸な人々のために闘ふべく
『詩』を──スパルタ勇士以上の『熱』を『力』を
そして此世に──二十回の『X』（クリスマス）を迎へる
五尺八寸の
戀に燃える青い人生なのです

會報

花門普友會（消通）

華やかに嫁荷の行く枯野哉　有隣
我荒む月の枯野や石の泣く　興亭
暖物の一つに紙衣ありに見る　雅骨
河豚汁や劍劍の友さに來す　翠宇
灰の中の赤い日立つ枯野哉　洗東
枯薬に鷄の餌拾ふ枇杷の花　梅荘
酒のあと燗の損あり古紙衣　晉夢
誰やらの手跡床しき紙衣哉　省吾
縦竹に疎き日ゝや枇杷の花　華仙
世をすねて浮世を知らぬ紙衣哉　半秋
高麗人の熱の々と枯野原　深ゝ
河豚鍋や酒に氣焔の罵り者　霞城
鷄舍した紙衣持出す老母哉　寒風
柿野原吹き來る風の強さ哉　梅桂
窓越しに眺むる庭や枇杷の花　一枝

宇麻吟社（井邑　明川報）

門川に集めし雪を落し見　秋湖
畔の蛸深く包みて夜の使ひ　一二
巫女寄る雪の巷の臥墓賀り　意外
町路の雪別れ小道の頭しるべ　夫雲
雲崩ありし部落の入出かな　晴川
退潮に燃え臨りなる暁鐘哉　晴川

學藝界

◇山田新一氏　パリから歸朝後京城滯在中であつたが廿九日から約二週間の豫定で安東縣六道溝南一條通三ノ一六の自宅へ歸り、再び來城の豫定
◇多田毅士氏　廿六日朝女兒（三女）をあぐ
◇綠神旬山氏　南鮮旅行中のところ廿九日夜歸城

品質第一　價格最廉　登錄商標
ツル印タオル　印入タオル
發賣元　大久保眞敏商店

模範　全乳
東亞牧場

ロシヤ飴
安東縣市場通
大山堂

内科・小兒科
小林病院
旭町一（電本六九二・三六九四）
入院室　チフス、赤痢猩紅熱等
平山鎭雄

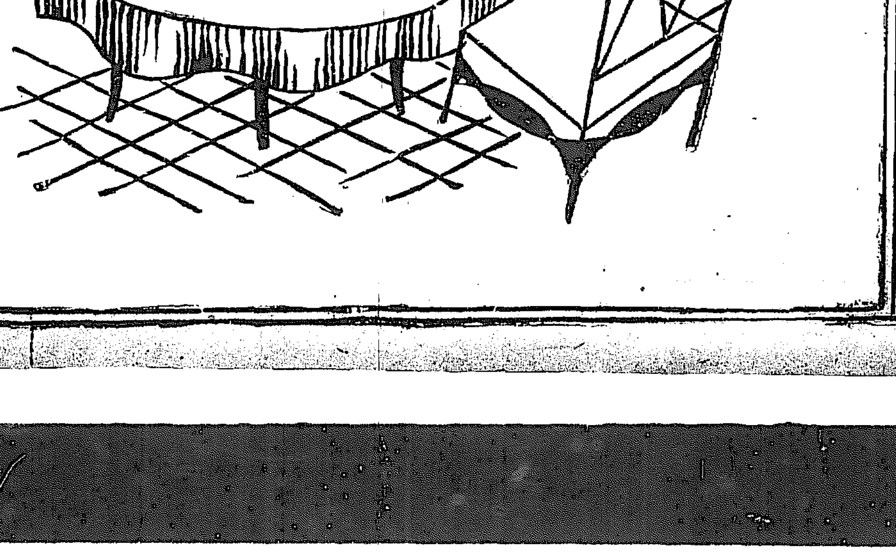
アカギレ
ヒビには……
不思議に利く
ペルメル……
一晩で……コロリと治る！

耳鼻咽喉科診察
自午前九時至十二時　自午後三時至六時
黄金町（電本六四二）
醫學博士　阪井清

文化的簡易食堂
和食之部　和食、三十錢食堂、五十錢食堂、一圓食堂　一品料理、すき燒、鍋もの、いろ〳〵
洋食之部　一品三十錢均一、洋定食一圓　ランチ五十錢均一、七十錢均一
緊縮に基く經濟的簡易食堂ですから社交的に御家族づれに御利用の上御試食の程御願ひいたします。
大通日本橋前
日本橋ホテル食堂
電話七一七九番

文化ホテル
大通驛前
和洋式　日本橋ホテル　電話七一七八・七一七九番
和室　二圓ヨリ四圓　交通至便、食堂、室内電話
洋室　二圓ヨリ五圓　煖房ノ設備アリ
浪速町角
洋式　ナニワホテル　電話七一六四・七一六五・七一六六番
宿料　三圓ヨリ五圓五十錢　設備完全、煖房、室内電話、浴室八ケ所ノ設備アリ。
ルーフ食堂　朝五十錢、晝夕一圓

一度試せば必ず忘れ得ぬ
滋養と風味に富む
トマト清酢
夏季と雖も變味の憂なし
各地有名食料品店にあり



冬を暖く
かゝるお方に特効
神經衰弱
衰弱過度
萎黄病
高度の貧血
アルゼンシ
ブルトーゼ
B-196
大阪道修町二　藤澤友吉商店

朝鮮名物
牛肉平壤煮
發賣元　桑田商店

製造卸問屋
各種
タオル
メリヤス
靴下
釜山府辨天町一丁目
村上タオル商會
電話長一〇一番　振替釜山一一二番
タオル工場・靴下工場
裁縫品工場・軍手工場

朝鮮地圖販賣元は
（一覽表進呈）
京城長谷川町
小林又七朝鮮地圖部

高級
初生雛
必ず育つ保證附
（說明書進呈）
株式會社　東洋畜産興業
京城府明治町二丁目

關東廳の大疑獄
一大發展を見ん
ベンゾリン輸入事件で
前大官の身邊危し

【大連電報】二十七日の大家宅搜索に引續き鈴木彌五郎氏以下三名を收容翌二十八日河村徹治氏を召喚取調べの上收容した大連檢察局のベンゾールモルヒネ密輸事件取調べはいよいよ峻烈を極めてゐるが二十九日には鎌野馨三平、谷捨吉兩人を收容すると共に事件の巨魁白川友一、常光新一兩氏に對しても拘引狀を發するに至り取調の進捗と共に驚くべき犯罪內容が判明するに至つた

次から次へと
奥の手を嗅ぎつけた
利權屋の運動相つぐ

即ち昭和二年十二月輸入許可を取つて莫大な利益を占めてゐた小松茂は發布された麻醉藥取締規則第三項の特例を利用して一儲せんと大阪に居住する知人常光新一と相談して常光がかつて使はれてゐた大阪の百萬長者[illegible]氏より資金を引出し二千キログラムをスヰス・ルホフマン・ラ・ロッシュ會社に注文し關東廳に願つたがすでに二年九月中に千五百キログラムの契約成立せるものとして諒解を求め取次ぎチ・ジスヒンドリクセンの手を經て三年六月より八月にかけ三回に分ち千キログラムを輸入したが關東廳との契約五百キログラムの輸入については關東廳に紛擾を生じたため鎌野馨三平谷捨吉、代議士某等はここに於て運動を開始し遂に三年九月に至り漸く解決輸入を許可され約五十萬圓の利益を分配したが此のぬれ手に粟の儲話を聞き込んだ川上虎男は五品取引所理事河村徹治氏と河村は白川友一と脈絡の結果昭和三年二月白川友一は大阪の藥劑士と同行ドイツに渡航してこれ又特例を適用せしむべく運動し川上名義で二千四百キログラムを買ひつけ發送人ブーリフエンレス(佛國西人)の手を經て昭和三年八月から十一月にかけ四回にわたつて送付せしめ關東廳に對しては特例適用の願書を提出して輸入に成功し利益金分配に際しては川上は單に名義人たりしのみとして四萬餘圓を分與し他は河村白川等に於て約六七十萬圓を分配したが之をかぎつけた某前代議士は利益の分配を慫慂して約六十萬圓を橫取りした

然るに提出せる願書は鹽坪小松より差出したものと少しの相違なく或は關東廳內に內通せる者あるにあらずやとの疑念がはさまれてゐる然してこの問題の發端は[illegible]太郎はまたこれを探知して大阪の鈴木商店大阪支店長松尾雄氏と結託して鈴木大阪本店より資金を引出してドイツ・チンジスヒンドリクセンの手を經して千八百五十キロ瓦を輸入するとして昭和三年八月より十一月までに輸入五[illegible]わたつて發送せしめ四年二月五百キログラムは受け取ることを得たが一千三百五十キロ瓦は遂に大連郵便局に於て差押へらるるに至つたのでこれが解除運動のため前大分縣會議長鈴木彌五郎氏は當時上京中なりし關東廳大官に對して猛運動を行つたが未だ諒解されざるに田中內閣の倒壞となりそのまゝとなつてゐたもので關東廳では前木下長官の名を以て發布せられたる第三項の特例は斯くの如き不正行爲の誘發を助長すると認め三十日附を以て削除した。これがため松內の殘額千三百五十キログラム(九十五萬圓)は輸入不可能となり關係者中には破産者を出すべしと言はれてゐるが事件の進展に伴ひ某前代議士の身邊が益々危險となり惹いては某前關東廳大官も危いと見られてゐる

事件の鍵
七萬圓の使途
五品取引所疑獄　更に擴大を見ん

【大連電報】大連五品取引所疑獄事件に關し大連地方法院檢察局では前田收容中の原田、田邊兩氏の取調べを續けてゐるが二十九日に至り更に株式取引所小林田五郎氏を召喚取調べ後午後六時前田收容所に收容した然して三十日は早朝より株式仲買人山田柳治、飯塚利三郎、樋口與一郎諸氏と同取引所理事吉田政吉、株式仲買人證券社取締役阿部鐵一等十名を召喚取調べるところあつた原田收容の一、一味の消費せる金額は株式五十五萬圓に達し證據金七萬圓であるが原田は檢察官の取調べに對し現金七萬圓の使途については個人で私用に消費したといふのみで口をかんして語らぬ模樣であるがこの七萬圓の使途が明かとなれば事件は意外の方面に進展すべく成り行きに頗る注目されてゐる

主謀者は起訴に決定

【東京電報】金解禁に際し全國的に怪文書を發送せんとした事件に關し小山檢事總長は三十日午前十時から東京府廳高等部を招致して會議を開き北條檢事より報告を聽取した後正午散會したが一味は金解禁を阻止せしめ株式市場を撹亂せしめんとした事件は明白となつたので首謀者は勝岡、堀田は起訴し懲戒に附さぬはず、なほ事件首謀の黑幕人物も各々召喚取調べられる模樣である

主謀者を退學處分
麗水々産校で

【光州電報】全南麗水々産學校では授業料を毎月十五日までに納入せぬ者に對しては授業を拒むことに定められておるを生徒達はそれを排斥すべく同盟休校したが容れられぬので數日來動搖してゐたのでその主謀者十名を退學處分に附した。その他の生徒は一齊に登校である

一件書類は
二萬五千枚
三・一五事件公判近し

【東京電報】東京共產黨三・一五事件は一の大がかりな事件なつたことゝて三十日漸く豫審終結をみ公判部へ送達された被告百五十三名に對する一件書類は實に二萬五千枚といふ空前の大記錄で宮城裁判長ではとても到底讀みきれず主任判事と共に三月末か四月初めに公判を開けるやう大車輪で閱讀することゝなつた

明晩から
京城公會堂で
新作舞踊を發表する
崔承喜嬢の處女公演

出演者　崔承喜舞踊研究所員一同　音樂伴奏　ヴアイオリン・ピアノ　蓄音器使用　舞臺照明　高島高四郎

料金―特別　二圓　普通　一圓　學生　八十錢

【本社主催】

自分としての處女公演
新作に就ての感想
崔承喜

京城日報、毎日申報の御主催によつて、いよいよあすから、私の新作舞踊を發表させていただきますのは、私としてはまことに望外の光榮でもあり、見て下さる皆様に對しては、御後援の芳志として感謝の外はございません

◇

石井漠先生の舞踊藝術に魅かされて入門しましたのは、四年前で、まだ私が十六の春でございました、先生の舞踊に勉強しまして、舞踊の基本的素養と、形の上では、どうやら踊けるやうになりましたが、その本質には際限のない深さもありますし、自分のものをうみだすためには、自分で苦るしんでみるといふ欲求に驅られて、甚だ冒險ではございましたが、研究所を開いたわけでございます

◇

今回は公演は研究後二ヶ月ばかりの間に創作した新舞踊でございますから、完成した舞踊とはいへませんが、たゞ創作欲の衝動に驅られて作つたものでございますから一生懸命に踊つて見るつもりです

◇

今度の作品の傾向としてねらつたところは、漠先生のものゝやうに深さと幽には缺げてゐますかはりに、輕さ明るさに苦勞してしかもレビューものゝやうに卑俗的に陷らないやうに心がけて見ました

◇

それに、一つは朝鮮の古典舞踊を現代化してみたいといふ心持もありまして『霧山の舞』なども仕上げて見ましたが、なかなか思ふ[illegible]つたものが出來ません。いづれにせよ公演とはいへ私としては試演の程度のものでございますから、皆様から御批判を仰いで、將來[illegible]たいと考へてゐます

寫眞は崔承喜新作舞踊(踊れ)

僅か一割の節約で
三十萬圓が浮く
一般家庭にも應用ができる
鐵道局の石炭節約

節約時代の鐵道局では一番よく金を喰ふ燃料をまづ節約せねばならないと、これまでも續けてゐた燃料指導――燃料の節約、その使用效率の增進――に一層力を入れることになり、技師佐藤武雄、技手安部照藏兩氏を指導員として機關區における運轉用燃料や各工場、驛舍、學校、病院、ホテル、列車內の燃料使用現場を巡視して實地につき係員を指導激勵させることになつた、その成績は非常に期待されてゐるが、一ヶ年石炭使用額の一割、金で三十萬圓が浮いて來やうとみられてをり、石炭を最も多く使ふ各機關區では石炭の使用成績によつて賞與が出るので乘組員は車內にたてこもり、絕えず氣をつけねばならぬ上に、燃料がかゝるのに、合理的にすれば早く暖まり、煙はなく、石炭も手間も少くてすんだとのことであるが、その方法は各家庭にも應用できるもので、ストーブを普通に焚きつける時には、既に火をつけてその上に石炭をのせてゐるが、これは極めて不經濟な方法で、石炭を有效に使用するには、まづ薪を下にその上に石炭をのせ、更に細い薪を少しものせて點火すれば、石炭から發生するガスを完全に燃燒して最も多くの熱を得られる。また豆炭の場合には燃料にオガ屑、それらがない時は石炭の小塊をのせて點火すれば燃料を最も有效に使用でき、火が長く持ち、煤煙の防止にもなるといふことである

四溫の街頭
(きのふ鮮銀前て)

五歳の幼女
轢かる
電車軌道に飛び出して

二十九日午後三時五十分頃京城電車第二二〇號が東大門より同四丁目に向つて進行中鍾路六丁目二七五番地先で突然南側より同町二二〇番地[illegible]の三女福順(五)が軌道內に飛出しブレーキのかけるひまもなく車體や車輪をひかれ頭蓋骨を折入事不省となり東大門婦人病院に擔ぎ込まれたが生命危篤である悼むべき正月の元旦に起きた子供の不幸に父の[illegible]は子供の五色の晴れ着をみてなげくので附近の人々はいたく同情してゐる

訪日米機は
最大のもの
三月の中旬ごろ　日本へ飛來する

【シヤトル廿九日發電】米飛行家チエー・モルトン・スターリングが三月中旬頃當市より日本へ飛行する計畫については祕密に隱してゐるシカゴの某金融家がこの壯擧を後援してゐることゝ、使用機が發動機四基附三十二人乘旅客機(但し旅客館にガソリン・タンクを据付ける筈)で目下ニユーヨーク州ハスブルツクで建造中であるといふこと以外に詳細なことは何も判つてゐない、因に同機は今までアメリカでつくられた飛行機中最大のものである

死傷者二十名
日本人一名死亡
撫順炭坑の椿事

【撫順電報】撫順炭鑛大山坑下ガードにおいて三十日午前六時頃炭車衝突し死傷者二十名をだし內日本人一名(土山[illegible]四十)死亡した

全州の拳銃强盜
京城府內に潜伏
各署緊張して搜查

去る二十三日全北全州郡[illegible]鎭里三八番地雜貨商劉甲鎭(三三)方を襲つたピストル强盜犯人は當時の被害者の長男良瞬(二二)の機轉によつて隣家より十名餘りの若者が應援に飛び出し賊は一物をも得ず逃走急報に接して犯人逮捕に向つた全州署員に對し威嚇の一發を發射して風の如く姿をくらました其の後全州署で極力犯人搜査中のところ賊は早くも京城に潜入したらしく全州署では二十九日府內各署に手配するに至つた各署では何分犯人がピストルを所持してゐるので舊正月の今日この頃嚴重搜查中である

洋生菓子
本町　金剛山屋　電本二[illegible]

豪遊中を
捕はる
大阪から逃げた店員

【釜山特電】大阪北天滿市場岩田金七方店員下方安市(三〇)中島貫一(三〇)の兩名は本月二十日主人の預金證書および實印を盗み出し大阪貯蓄銀行から一千八百圓を引出してそのまゝ密かに高飛びし釜山遊廓山水樓で豪遊中を釜山署員に逮捕された

はしなくも暴露した
十一年前の老婆殺し
釜山署で逮捕した七人組
支那人强盜の取調べから

【釜山特電】昨年來釜山を荒した强盜團を組織して府民の心膽を寒からしめた支那人七名の强盜が、釜山署の手に逮捕されたのは既報の如くであるが取調べの進行につれてはしなくも今より十一年前に當たる大正九年九月頃慶南道路入口にて雜貨商を營む谷口くの(?)を殺害して現金十餘圓と品物を强奪した犯人が行方不明のまゝ迷宮入りとなつてゐたところ意外にも犯人は前記支那人强盜團と判明した、る廿六日慶北、晋州南谷里に潜伏してゐた[illegible]を逮捕し釜山署においては當時の狀況に基づき取調べ中であるが、十一年前の犯罪であるため殆ど當時の取調べに困難を感じ目下極力物的證據の蒐集に全力をあげてゐる

清津商業補習校騷ぐ

【清津電報】清津商業補習學校生徒大[illegible]十余名は二十七日午前十一時[illegible]

名古屋無電局で
鮮明に受信
英國からの放送を

【名古屋電報】名古屋無電局受信所では廿日夜二回にわたり英國ドルチエスターからのラヂオ放送を鮮明に受信したのでこれを通訊で名古屋放送局に連絡の上東京大阪兩放送局と中繼試驗を行つた處良成績を收めたので若槻全權の演說放送を手ぐすね引いて待つてゐる

あてん丸
火を出す
橫濱入りをいそぐ

【橫濱電報】北米サンペドロから橫濱にむけ航行中の國際汽船あてん丸(五八二三トン)は去る十五日は暖機のため船內から發火し消火につとめつゝ橫濱入りを急いでゐると入電があつた

海陸軍も參加

【青森電報】大鰐温泉における第八回全日本スキー大會はいよいよ二月一日より擧行されるので各地選手は多數參集して猛練習を行つてゐる、今年の競技で異彩をはなつのは海陸軍が參加することで參加部隊は第八師團全部即ち步兵四個聯隊工兵第八大隊騎兵旅團その他ゝ大湊要港部から十五チームが參加することになつてゐる

城大對京師

城大アイスホツケー對京城師範對抗戰は二月二日午後一時から漢江人道橋下リンクで舉行

ブツナス

ライオン齒磨[illegible]京城にしかも若い女性で[illegible]▲村娘流のお多[illegible]さんお大の評判なのだ▲といふのは[illegible]のさびれ方は非常なもので、この頃は本家だけで一日の線香は一千本位で、今までの半分位▲一流の鎗つ妓でも月千本が切れる有樣▲しかしお座敷は好況時代のやうにならはなくても、ヂリ〳〵しかゝ[illegible]にかゝつて來る▲お多福ねえさん、このヂリ〳〵[illegible]に入つてそこで、[illegible]口癖になつたといふ譯▲ねえさんお座敷到る處でライオンを[illegible]してゐる

明治大學 學生募集
大學豫科　法學部　商學部　政治經濟學部
專門部　法科　政治經濟科　商科　經濟科　女子部
東京神田　入學者心得及學則ハ郵券六錢ニテ申込ノ事

南滿洲鐵道株式會社設立
南滿洲工業專門學校 生徒募集
詳細八十二月二十九日官報參照

地圖兵書電話 龍山練兵町　川林又七出張店

株式會社第一銀行
第六十七期貸借對照表　(昭和四年十二月卅一日現在)
[illegible]
取締役頭取　佐々木勇之助
取締役　石井健吾
常務取締役　杉田富
大澤佳郎
明石照男
野口弥三
野口弘毅
加納友之介
土岐債
竹山純平
監査役　西園寺龜次郎
東京市日本橋區兜町

保溫に滋養と强壯　無臭ニンニクエキス

肺炎肋膜諸病に　鰻油
京城府苑南洞一九五　井上又七

信仰と修養　京城新生會

日東カゼ藥

京染　京都市西洞院　丸茂本店

京日案內
外務　貸家　藥局　見習　子守　恩給　恩給　恩給　恩給　恩給　刀劍　恩給

運命の浪 (225)

遠藤柳雨作 多田穀三畫

月を觀せて（二）

月はギラギラと、限りなき波上に落ちて、金色と銀色のうろこを、並べて居るのだつた。

日本に歸れば少し樂みがあるといつた、麗の少女の澁子のことばの内に、翠江は何か謎が潜んで居るに相違ないと、感ずると共に直にもそれが聞きたくなつた。

『少しあるお樂しみの内の、幾分だけでも私に聞かしてくださらない……、ねえ、おいや……、數目……』

と、翠江は執拗に問ひ迫つた。

『だつて……、だつて……』

少女はさういつたゞけでうつむいてしまつて、後の言葉がなかつた。

『いゝわ、ぢや別にうかゞわなくつても』

さういつた翠江の態度を、少女は心配したやうに、

『あら！、小母さん、おこつたの、おこつちやアいやよ、お話しするわ、少しだけ、……、本當に少しよ……』

翠江は少女の顏をじつとみた。

『……私、お目にかゝりたいの、私、お目にかゝりたいの……』

聊に少女はさういつたゞけだつた。

『お目に？』

『えゝ』

『誰にお目にかゝりたいの、え、どなたに、どなたにお會になりたいの』

さういつて翠江は問いた。然し少女はなんともいはなかつた。

『……』

そして矢つぱり下を向いて居た。

この時うしろの樹の際に隱れて二人の談話を立聞きして居た、鈍の黑い老ひたる人影は、一層熱心になつて、頭の方に小首を延しいだしたが、あはて、翠江が顏を動かしたので、あはて、顏を樹の際に、隱し去つてしまつた。

『本當にいゝお月さまねえ、日本を離れた外國の埠頭で、こんなお月見をするなんて、本當に夢にも思はなかつたことだわ』

さう翠江は獨言のやうにいつて行き詰つた話題を一轉した。

『小母さんいゝお月さまでせう』

少女もその機會をとらへて、翠江の話に話していつた。

『全くいゝお月さまです。姫路のお月日本當に旅つてゐるわねえ』

『伯母さん、私日本へ連れて行つて下さらない』

『えゝ、連れて行つて上げてもいゝわ』

『あら、本當』

『えゝ』

翠江はいま目の前に敵をみてゐて、そんな吞ん氣な五體でないことは分つてゐるが、一寸そんなことをいつたのだ。

『きつとねえ』

『えゝ』

『いつお歸りになるの』

『さア、それは分りませんが』

『分つたら知らせてねえ』

『えゝ』

『本當によ』

『えゝ』

翠江はどこまでも生返辭をして居たのだが、少女の澁子は熱心だつた。

まだ街の際の人影は去らなかつた、すると少しゝてから、その街の際の人影を月下にみいだして、その方にあゆみ寄つた、別な人の姿があつた。

千字街

▽南大門通りに出來た八千代生命ビルヂングに京城バス發着所が引越

▽この京城市中に網ひの紺のハッピを着たバス孃が五、六人一團となつて練りあるいてゐる。バスの名稱はモガパン

▽永樂町にある武家札『京城で一番安い景品です、難金もいりません』

讀者らん

▲二十六日夕方龍山東大門間電車内に金鎖腕時計が落ちてをりましたのを乘客に保管致してをります、御心當たりの方は一應御照會下さい（電車課）▲去る廿八日の午後百目の女兒ぜひ御世話致したいと思ひますから何卒御願ひ申ます、私方は主人と二人でいまだ子供の一人も御座いません（お願生）▲廿九日の旭町田舍者さん、本町一丁目五十番の一池田を御訪ね下さい、お目にかゝつて御相談致します（關切者）▲一月二十八日本紙六面吹泉堂一郎氏の和歌消息の終りに『一九三〇年正月』とあるは異議に感じました（大和民族）▲昨年の暮から可愛い子猫をほしくてさがして居るのですがまだ目附かりません、御ありの方御讓りの方を御存じの方御知らせ下さい（電本四四六〇構内一猫好まで）▲どなたか早稻田中學講義錄を第一卷よりお讓り下さる方は御座いませんでせうか又研究社英語通信講座リーダ一卷および講義錄一號よりお讓り下さる方は御座いませんでせうか、通信講座第二卷よりでしたらなほ結構です（H生）▲どなたか高等小學讀本卷二本と舊用の國語算術の教科書をお讓りくださる方はありませんか、お讓りくださればお禮お知らせくだされば、いたゞきに參ります、それについてある參考書がありましたらなほ結構です（旭町生）▲修養團の興亞人會の加入手續きの方はどうしたらよいでせうか（加入したい生）

『黑い戀』 さだ緒

この間、ハルピンの一新聞が三四回に亘つて赤い國の性の問題。状態をその第一面に連揭してゐたが、それによれば、道がはコロンタイ女史を生んだ丈あつて男と女が結婚も離婚も僅か五分の手間ひまよつて出來るのだといふ。結婚の場合には、男女が顏を揃へて屆出ればいゝのださうだし、離婚の時にはそれよりもなほ一層簡單に男女の一方が理由を要せずに離婚の屆けをすればいゝのだといふ。

◇

赤い國とは正反對の、ジャズの國では、離婚は、女が相手の男に扶助料とか慰藉料とかの請求がつきものとなつてをり、その金を目的に——でもあるまいが、更に再婚、三婚と轉々して、中年增の頃には相當の資產家になりすまし樂々と生活を送り得るものが、ざらにあるともいふ、どこかの國の息給稼ぎの首の伸縮が皮肉に見えぬでもないとでもいはうか

◇

と、かうした國と國との間に挾まれた日本では、コロンタイの、『赤い戀』に對して『黑い女』といふ本を書いた女性がある。著者は高群逸枝女史『黑い女』は『赤い戀』の持ち主であるそこで女史によれば、『赤い女に對比しては一は指導的の型であり、他は大衆的であり、そして又一は中性的で他は自然性的である、中性の場合は性に關して盲目的であり、自然性にあつてはそれの自然的の秩序に立つものであつて、いひかへれば女性の中性化は局部的な病的現象で大衆的の正しい方向は別に存するのだ』といふ

◇

何しろ私とは時代が違ふ、誰かの黑赤を知らんやでは納りがつかぬ。こいつ一つ、黑と赤とをこねあげて『紫の戀』では、あくど過ぎるか。

出版界

▼朝鮮財務（一號）緊縮政策と朝鮮の財政（林繁藏）その他（朝鮮總督府財務局內朝鮮財務協會非賣品）

▼東洋（二月）東洋政治哲學の見直し（福原武）埃及と印度（瀨川龜太郎）朝鮮人勞働者の實的考察（鄭然圭）長城の彼方（後藤朝太郎）その他（東京市麴町區內幸町一丁目東洋協會五十錢）

▼商業通信俳句會報（五號）大邱市山縣通三一大邱俳句會

▼有聞（二月）俳誌（平壤櫻口町有聞吟社五十錢）

▼警世（一月）更新の春を迎へて國民は何處へ行く（櫻井金作）その他 大阪市天王寺區堂ケ芝町その社四十錢

▼大阪化粧品商報（九八三號）大阪市東區博勞町二丁目その社十錢

▼朝鮮農會報（昭和五年春季號）京城明治町二丁目京城種苗園非賣品

▼教育時論（一六〇六號）大に愛國運動を起せ（光山百川）實驗學校の特質（西山哲治）東北に咲いた新學校（奈良鞆現）その他（東京市麴町區三番町開發社十八錢）

▼朝鮮と建築（一月）婦人住宅建築談（五名流婦人）その他（京城黃金町日本生命ビル朝鮮建築會七十五錢）

▼財界從來（一月）一宮市下中町一ノ六その社四十錢

▼大阪石鹸商報（八八號）大阪市南區北炭屋町一七その社十錢

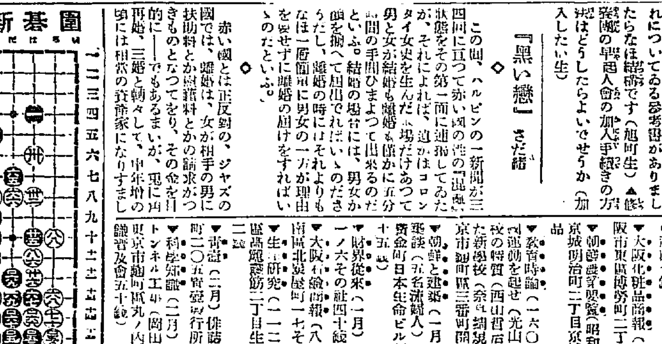
▼生命研究（一一二號）大阪市東區島町覆筋二丁目生命保險研究所

▼青嵐（二月）俳誌（京城南米倉町二〇五青嵐發行所三十一錢）

▼科學知識（二月）東洋一の清水トンネル工事（岡田實）その他（東京市麴町區丸ノ內二ノ六科學智識普及會五十錢）

圍碁新局（八）

（四段）明治一野井雨原向 （三段）



演藝案內

中央館 マキノキネマ 二十九日より封切大公開 斷然他館を壓して映畫界の尖端を行く中央館の興行陣 マキノキネマ特作現代劇 無聲映畫 川浪良太郎監督 母校の名譽 全七卷 東亞入級 早川雪洲 桑村千代乃 主演

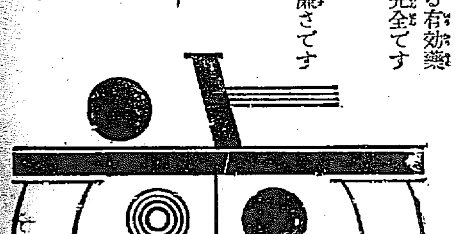
パラマウント百パーセントトーキー 野球時代 全七卷 ジャック・オーキー氏 イブリン・ブレント孃 主演 一球一打全國のファンを熱狂さすワールド・シリーズを背景とする大野球戰（トーキー映畫）

パラマウント映畫會社超特作 アーネスト・シュードサック氏 メリアン・C・クーパー氏 共同監督 サウンドトーキー 四枚の羽根 全九卷 リチャード・アーレン氏 フェイ・レイ孃 ウイリアム・ポウエル氏 クライブ・ブルック氏 大沙漠に踊る數千の河馬高原に轟く土人の叫喚 パラマウント社のトーキーはつひにこの音響をスクリーンよりあふれしむ 京城メソジスト教會婦人會主催に付從來發行の招待券は御斷り致します

東亞倶樂部 廿八日より畫正月超特別大興行!! 白熱的實證!!三大名畫の好番組 大東亞キネマ京都超特作 監督 岡本松造氏 九州日報連載小説 原作 藤原二虎氏 大時代劇 美男葛 前篇 老鬼 市川門三郎 市川光三郎 鄕谷 主演 木下双葉 小坂照子 阪東太郎 寄日八郎 近藤 外オールスターキャスト 九州下野に岩原崎に屹し八郎、木姉妹の仇討は、吉岡榮之助、劍道の一劍を報ゆる二年間に劍の道を諭つてゐた又七郎に……開かれて美女と男の大爭鬪のかる。 R・K・O社超特作無聲映畫 監督 ロバート・デラシー氏作品 大活劇 空中轉 トム・ミックス氏 名馬トニー君 ドロシー・ドワン孃 主演 空中驚倒の大冒險大活劇未曾有の大活劇である 東亞キネマ京都スタヂオ超特作 監督 卯野弘氏作品 現代悲劇 いとし子 ミドリ雅子 天才小役 大井正夫 主演 『聞くも涙、見るも涙』

大正館 二十八日封切超特別大興行 世界レコード破り京阪神三千五日間連續的大入の大作品又しか り 期待の絕世の大作品遂に公開 松竹キネマ株式會社蒲田撮影 水谷文次郎、長井信一、築原昂撮影 松竹ニュース 常總原頭 陸軍秋期特別大演習 昭和四年十一月十五日より十七日にわたり舉行、一帝國陸軍の秋風に翻る旗印に見る新兵器を網羅せる近代科學の應用試料を加ふる萬五千余 西の最新出世の壯觀 有太の最近超特作時代映畫 右大衞門ブロ入社第一回作品 古太衞門の二として入社第一回作品 破らんとして得なるの壯烈、その勇を振ふ一大劍の風雲 日光圓藏 八卷 市川右太衞門主演 新木澄子、大町夜子、小川文子、高堂國典、伊田兼美、嵐大吉 助演 松竹キネマ超特作現代映畫 政界の新人小說の獨占 映畫化 監督 野村芳亭 今や日本の母の聲に日本の求むる女性は是だ!! 新日本を生む母性は是だ!! 人の子として又子は是非見ずべからざるる名篇 母 十卷 深く鮮かに刻まれる感銘大作 アフリ落つる涙嵐の如く湧く感激 川田芳子、八雲惠美子、吉川滿子 小島寅七、奈良眞養、宮島健一 小藤田正一、高尾秀子、木村健兒 河村黎吉、大阪弘 オールスターキャスト

浪花館 三十日より封切 當る 酒井雲一行 ◎得意の演題 恩讐の彼方へ、荒川猪之助 中山安兵衛、伊達騷動、史談 田中の武士道 二人の弟 …… 暮れ行く武山侍 死人を身延山に返して野彥十郎をほめられた近藤勇



芳香は優雅にして 味の爽快な

◎ミツワ煉歯磨

口腔科學の粹を悉す

用ひ心地の宜さ

香味無類に、些しも後口に殘りませんから、直ぐと玉露の茶を飲んでも更に障りがありません

其効力の優秀さ

貴重藥品、煉状ならざれば應用し得ざる有効藥品を巧みに調合して齒磨としての効果完全です

其價は至廉です

使用と携帶に便に、而も價は無類のお廉さです

特に舶來品と比較 御試用を願ひます

理想的の◎ミツワ齒磨

◎ミツワ齒磨には罐入と袋入の二種があり、最良の料を選んで合理的に配合した理想品で、香味優れて而も廉價で有ります。御試用の程をお願ひ申します。

特徴 臭く無い 苦味が無い 味が良い 匂ひが快い

（大型チューブ入）

◎ミツワ石鹸本舖 東京 丸見屋商店

12.82

仁丹の國民教化運動

金言 七尺去つて師の影を踏まず（古諺）

佐久間象山が砲術の指南に預ろうと江川太郎左衛門の韮山の邸を訪ねて刺を通じると早速書院に案内された。そこで江川と席を同ふして『拙者此度參った』と挨拶しかけると江川はプイと席を立つて去つて了つた。象山は呆然として居ると江川の弟子が出て來て、『苟くも師弟の誼を結ばうとする者が、師と席を同ふして座するとは何事★だ、そんな無禮者には指南が出來成らぬ』と先生は大層御立腹であると告げた。象山ほどの者であるが江川の言が如何にも尤もであつたので深く其非禮を陳し改めて師弟の誼を結んだといふ。

小粒 大粒 仁丹

四博士賣任剤 ポケット必需

仁丹純露石鹸

仁丹煉歯磨

仁丹ハミガキ

仁丹の体温計

銀粒新製仁丹

仁丹本舗 大阪市 森下博

お引越荷は今に ヤマサ

親切 丁寧 低廉

京城驛前（廣州通二丁目） 電話本局一六一八番

綿

布團綿 中入綿 蒲團 卸小賣

岩見製綿所 京城本町四丁目 電話本局一六〇一番

支店 京城本町一丁目 電話本局六三三番

九州行ちかみち

釜山より博多行

就航船 朝博丸（重量一、六五〇噸 速力十五節）珠丸（重量一、二〇〇噸 速力十五節） 釜山發 每日午後九時 博多着 每日午前九時

割引賃金 三等二圓六十四錢 二等五圓 一等七圓五十錢

但し朝鮮鐵道各驛から博多迄は通路切符及往復二割引切符を發賣致します

右昭和五年一月一日より實施

京城から博多まで行とし まして(關釜連絡船經由)三等賃金拾壹圓九拾壹錢でありますと然るに釜山から北九州商船の船で行きますと九圓六十七錢(京城から釜山まで汽車賃七圓〇二等で)つまり片道拾圓六十拾錢四錢一等で は八圓四拾四錢安くなります そうしてまた博多から汽車で行きますと大へん便利であります何卒是非此の航路を御利用下さいます様お願ひ致します

北九州商船株式會社 福岡市海岸通り三丁目 電話二四五二・三八七・三〇八番

鞄と文化夜具入

旅行具は是非

高木へ

鞄各種及文化夜具入製造 京城本町二丁目三六 高木鞄店

同 一丁目一八 高木支店

大阪商船汽船出帆

◎神戸、大阪行（群山、木浦經由） 二月一日
△大連 湖州丸 二月 日
△大連 長城丸 月 日
△神戸 安東丸 月 日
△十四小野丸 月卅一日
△宮代丸 月 日
◎名古屋、清水、横濱、東京行
△ひよどり丸 月 日
△江龍丸 月 日
△聽勢丸 月 日
◎大連行 湖東丸
◎長崎、鹿兒島、三角行 二月八日 前九時
◎東 丸 二月十四日
◎山東丸 出帆 元山行
◎清津、雄基行
◎釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 十八小野丸 月 日 時

內地各港出帆主要航路

◎歐洲行 毎月一回 ◎濠洲行每月一回 ◎南米行每月一回 ◎孟買行每月二回 ◎北米行每月二回 ◎中米行 毎月一回 ◎紐育行每月一回 ◎爪哇行每月二回 ◎利加行 ◎南洋行
大阪商船株式會社京城代理店 御案內 朝鮮郵船株式會社 仁川支店 電話二〇二一番

京城代理店 國際通運株式會社京城支店 電話本一七〇、本一一五九番

取扱代理人 仁川本町 電話四一一七番 … 仁川港町 電話七一・四四番 仁川組

辰馬汽船仁川出帆

常陸丸 月 日 阪神、門司、尾道
原山丸 月 日 阪神、門司、尾道
天長丸 二月七日 阪神、伊勢、芝浦
大新丸 二月二日 阪神、門司、尾道
應山丸 二月九日 阪神、門司、伊勢
嘉泰丸 一月卅一日 阪神、芝浦、清水

仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部 電話五二八・六八二 取扱所 電話五一九・六一六 電話六四番

嶋谷汽船仁川出帆

仁川○寄港地＝天津、大連、鎮南浦、群山、木浦、釜山、浦項、秋、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、（臨時）函館、小樽、大連、直行、門司、下關、根室、其他 ○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニシテ旅客貨物取扱アリ

大連天津直行（大連汽船大連航路接續）

仁川發

△群海丸 二月二十日 未明
△大成丸 二月 日 未明
△長成丸 月九日 未明
△安明丸 月 日 未明

裏日本北海道行（群山、木浦、釜山、經由）

樺太行

鎭南浦發

△群海丸 月 日 午後
△大成丸 月 日 午後
△長成丸 月 日 午後
△御影丸 月 日 午後

代理店三和町 日鮮海運出張所

仁川發

△群海丸 二月 日 午後
△大成丸 二月廿六日 午後
△長成丸 二月十五日 午後
△御影丸 月 日 午後

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無線電信裝置アリ

代理店本町四 日鮮海運株式會社

仁川代理店 日鮮海運株式會社 電話五八五番 仁川本町 電話五〇一・〇八番

京城代理店 國際運輸株式會社京城支店 鎮南浦代理店 日鮮海運出張所

尼ヶ崎汽船仁川出帆

秀吉丸 阪神直航 二月二日
百山丸 阪神、木浦 二月 日
群山丸 阪神、群山 二月四日
赤城丸 阪神、木浦 二月六日
群山丸 伏見丸 阪神 二月八日
正生丸 群山、阪神 二月一〇日
玉栄丸 群山、阪神 二月一二日

尼崎汽船部代理店 仁川港町 高杉回漕部 電話五九番

山下汽船 明崎汽船 仁川出帆

宇和島丸 阪神 月 日
春秀丸 清水、京濱 月 日
大阪、名古屋、清水、京濱 二月三日
第二吉洋丸 阪神、名古屋、京濱
第二雲門丸 阪神 月 日
東門丸 阪神 月 日
開運丸 名古屋 月 日
第五御影丸
下山丸 名古屋

山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社 協同海運株式會社 電話八二〇・八六七番

日本郵船出帆

歐洲行 北野丸 神戸 二月一〇日 門司 二月一三日 横濱 二月 日
桑港行 コレア丸 神戸 二月一五日 横濱 二月一二日
濠洲行 加賀丸 神戸 二月一四日 長崎 二月 日

△右之外各地共臨時船ヲ配船致シ貨物ノ取扱ヲ致シ居候

朝鮮汽船出帆廣告

釜山出帆

扱店釜山本店

統營行（急行） 毎日午前十時半
麗水行 各沿岸港 毎日午後一時
木浦行 各沿岸港 毎日午後八時
馬山行 各沿岸港 毎日午前九時半
統營行（急行） 毎日午前十一時
浦項行 各沿岸港 毎日午後十一時
方漁津行 各沿岸港 毎日午前九時半

木浦出帆

扱店木浦支店

濟州島行 各沿岸港 毎日午後八時
仁川出帆（扱店仁川出張所） 毎日午前九時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話本局四一九五・四一九六 大倉町 電話長一八四 釜山支店 海岸通 電話長三二四 元山支店 海岸町 電話長五一 仁川出張所 海岸町 京城代理店 國際運輸 電話本一七九・三二〇

仁川汽船出帆

海州行 直行、毎日出帆
延安行 茂芝、甲串、鐵山、星湖、姑興浦、仁土里經由 隔日出帆
仙峰行 濱津、龍平浦經由 隔日出帆
甕島行 毎月五回以上出帆直行
延坪行 甕山行自動車連絡取扱 毎月九回以上出帆直行
德積行 靈興島、仙水里、堯平經由 毎月八回以上出帆
外浦行（永宗、木德、新島經由） 毎月十回以上出帆
馬山行（永宗、大阜島經由） 毎月十回以上出帆

各沿岸行帆船荷物取扱 郵便局貨物取扱◎鐵道部

仁川府本町四丁目 仁川汽船株式會社 電話一〇四・五一〇番 電話二〇八・六〇一番

大連天津直行（大連汽船大連航路接續）

仁川發

元山出帆

代理店國際通運支店

東京行 長白山丸 二月一四日
大阪行 清津丸 二月一二日
滑岸經山行 栗江丸 二月八日
江原道行 雄基丸 二月一日
舞鶴敦賀行 錦江丸 二月五日
基雄行 京城丸 二月五日
浦鹽行 清津丸 二月二日
宇品大阪行 立神丸 二月一五日
淸津直行 立神丸 二月七日

△右之外各地共臨時船ヲ配船致シ取扱ヒ居候

釜山出帆

取扱店大池回漕店

東京西鮮 長壽山丸 二月八日
東京北鮮 長白山丸 二月一六日
大阪西鮮 釜山丸 二月 日
大阪北鮮 芝浦丸 二月二日
長崎三角 羅南丸 二月五日
鹿兒島行 咸鏡丸 二月二日
大阪（釜山線） 京城丸 二月二日
北鮮行 釜山丸 二月一日
浦鹽行 平安丸 二月一六日
上海行 濟州丸 二月一日
鬱陵島行 新濟州丸 二月一日
江原道行 鏡城丸 二月一日
濟州島行 立神丸 二月一七日
宇品大阪行 立神丸 二月 日
清津元山行 立神丸 二月五日
釜山上海行

木浦出帆

代理店 木浦出張所

東京行 長壽山丸 二月六日
大阪行 漢江丸 二月六日
濟州島行 濟州丸 二月三日
多島海行 統營丸 二月一日
仁川行 昌原丸 二月六日
釜山上海行 平安丸 三月五日

仁川出帆

代理店國際通運支店

東京行 長壽山丸 二月三日
大阪行 漢江丸 二月四日
長崎三角 羅南丸 二月三日
鹿兒島行 昌原丸 二月一日
木浦行 かふくて丸 結氷中休航
海州行 こはた丸 結氷中休航
鎭南浦行 會寧丸 二月一〇日
大連青島行 平安丸 二月一三日
釜山上海行 羅南丸 二月一八日
大連行

定期出帆朝鮮郵船 博多航路（博多行）

◎漢江丸 二月四日 仁川發 西鮮各港經由 博多行
◎栗江丸 二月三日 雄基發 北鮮各港經由 博多行

清津雄基船車連絡航路 咸南丸 清津發 毎日 午後十一時 雄基着 毎日 午前五時四十分 雄基發 毎日 正午 清津着 毎日 午後六時四十分